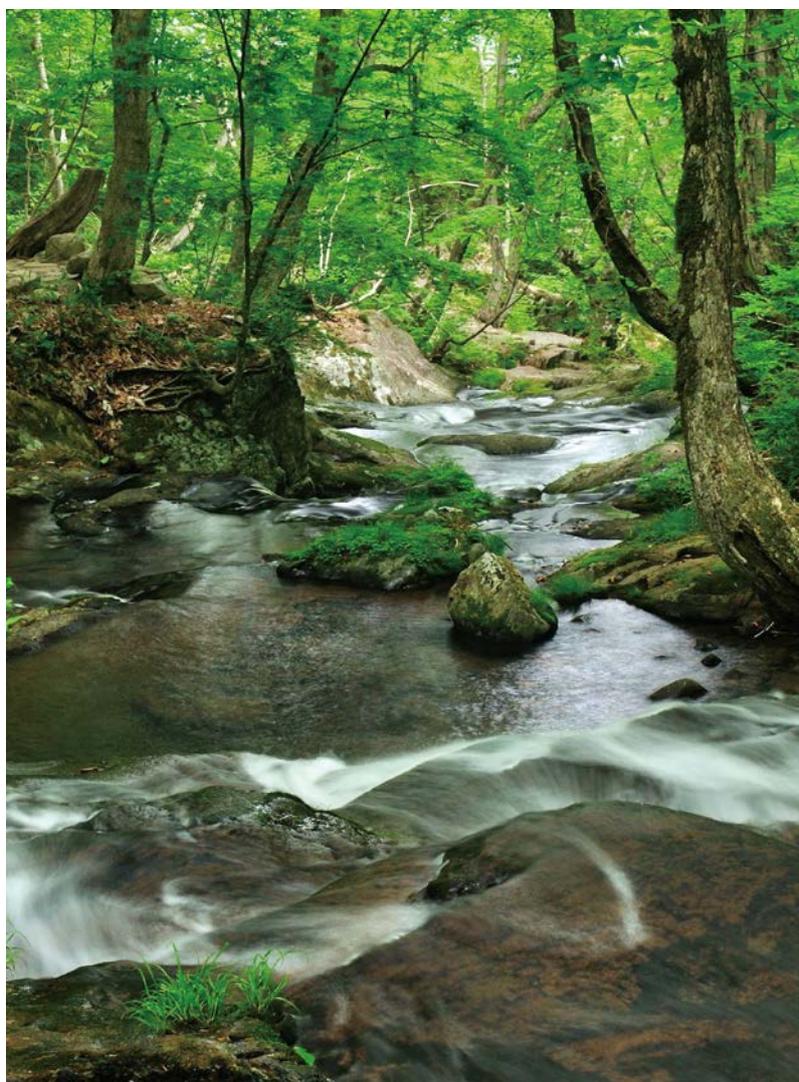


平成28年度



清流の国ぎふ

森林・環境基金事業成果報告書



～清流の国ぎふ森林・環境税を活用した平成28年度事業の取り組み～

平成29年10月
岐阜県

清流の国ぎふ憲章

～ 豊かな森と清き水 世界に誇れる 我が清流の国 ～

岐阜県は、古来、山紫水明の自然に恵まれ、世界に誇る伝統と文化を育んできました。豊かな森を源とする「清流」は、県内をあまねく流れ、里や街を潤しています。そして、「心の清流」として、私たちの心の奥底にも脈々と流れ、安らぎと豊かさをもたらしています。

私たちの「清流」は、飛騨の木工芸、美濃和紙、関の刃物、東濃の陶磁器など匠の技を磨き、千有余年の歴史を誇る鶺鴒などの伝統文化を育むとともに、新たな未来を創造する源になっています。

私たち岐阜県民は、「清流」の恵みに感謝し、「清流」に育まれた、自然・歴史・伝統・文化・技をふるさとの宝ものとして、活かし、伝えてまいります。

そして、人と人、自然と人との絆を深め、世代を超えた循環の中で、岐阜県の底力になり、100年、200年先の未来を築いていくため、ここに「清流の国ぎふ憲章」を定めます。

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

知

清流がもたらした

自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます

創

ふるさとの宝ものを磨き活かし、

新たな創造と発信に努めます

伝

清流の恵みを新たな世代へと守り伝えます



はじめに

岐阜県では、「全国植樹祭」(平成18年開催)、「全国豊かな海づくり大会」(平成22年開催)を契機に、森・川・海のつながりの中での環境保全に対する意識が高まる中、本県のアイデンティティである「清流」を守り育て、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりを県民協働で推進することが、森林・環境行政に求められてきました。

一方で、適切に管理されない森林や野生動物による農作物被害の増加、外来生物の繁殖、水環境の悪化などが懸念されており、これらを放置すると、私たちの生活も深刻な影響を受ける恐れがあります。

県では、こうした意識の高まりと森林・環境対策の緊要性に鑑み、豊かな自然環境の保全と再生に向けた取組みを推進するため、その恩恵を受けている県民全体で支えていく仕組みとして、平成24年4月に「清流の国ぎふ森林・環境税」を創設し、「豊かな森づくり」、「清らかな川づくり」、「人づくり・仕組みづくり」の3つの分野で様々な事業を展開しています。

本書は、森林・環境税の導入目的や税を活用している事業の内容をはじめ、平成28年度に実施した各種事業の実績、効果、評価などについて公表するものです。

ぜひご一読いただき、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりの取組みに対してご理解とご協力をいただきますとともに、今後さらに効果ある事業推進のため、ご意見、ご提案をお寄せいただければ幸いです。

目次

はじめに

第1章 森林・環境税の考え方	1
1 森林・環境をとりまく現状	1
2 森林・環境施策の方向性	2
3 必要となる施策	3
4 必要となる経費	6
5 新たな財源の必要性	6
6 費用負担の方法	7
7 管理方法等	7
第2章 平成28年度事業の実績概要	8
1 平成28年度事業の実績額及び税収等実績額	8
2 平成28年度事業の実績量	10
第3章 各事業の概要と実績・評価	12
I 環境保全を目的とした水源林等の整備	12
II 里山林の整備・利用の促進	20
III 生物多様性・水環境の保全	24
IV 公共施設等における県産材の利用促進	52
V 地域が主体となった環境保全活動の促進	62
I～V 共通	74
第4章 資料編	76
1 平成28年度実績総括表	76
2 平成28年度取組実績一覧	78
3 清流の国ぎふ森林・環境税条例	100
4 清流の国ぎふ森林・環境基金条例	101
5 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会（規則・名簿）	102

第1章 森林・環境税の考え方

① 森林・環境をとりまく現状

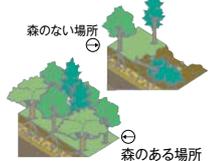
日本のほぼ真ん中に位置する本県は、森林面積が862千ha(全国第5位)で、県土面積の81%(全国第2位)を占める全国でも有数の森林県です。また、豊かな森から生まれた清らかな水は、清流となって、県全土にわたり、太平洋と日本海に向かって流れています。

こうした豊かな自然環境は、飲料水や産業活動のための水源保全、県土保全や保健休養など、私たちの身近な生活を支える公益的機能を有しています。

また、二酸化炭素の吸収・固定による地球温暖化の防止や、一度損なわれると再生が困難な生物多様性については、地球規模の環境保全としても重要です。

豊かな森林や清らかな川は、私たちの暮らしに大切な役割を果たし、多くの恵みを与えています。

【さまざまな公益的機能】

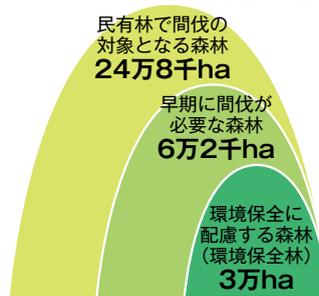
<p>豊かな水を育み、洪水を和らげます</p> 	<p>地球温暖化を防ぎます</p> 	<p>多様な生物を育みます</p> 	<p>災害(土砂崩れ)を防ぎます</p> 	<p>安らぎ、潤いを与える生活空間です</p> 
--	--	--	--	--

しかしながら、こうした恩恵を県民に与えてくれる本県の自然環境は、今まさに危機的な状況にあります。

森林については、木材価格の低迷に伴う木材生産活動の停滞、担い手の不足や高齢化などにより、間伐などの手入れをしていくことが困難になっており、森林の荒廃が進んでいます。

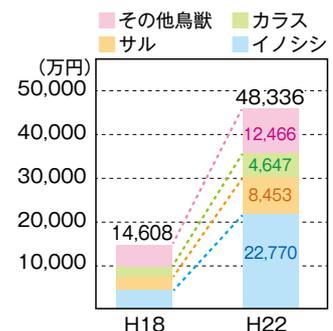
また、都市周辺を含めた里山や里地では、生活様式の変化に伴い、薪や炭などの利用が少なくなり、その結果、手入れが行き届かないところが増え、降雨などにより表土が流出し、人家を巻き込んだ土砂災害が発生するとともに、竹の侵入や農作物等への鳥獣被害などが深刻化しています。

● 環境保全のため早期に森林整備が必要な面積 = 3万ヘクタール (H24~H28)



適切に管理されず荒廃した森林 ※県森林整備課調べ

● 農作物鳥獣被害額の推移 H22年度はH18年度の3倍以上で調査開始以来最高



野生動物による農作物の被害 ※県農林振興課調べ

一方、水質環境基準の類型を指定している県内の河川においては、全て環境基準を達成し、良好な水質が維持されていますが、生活様式の変化に伴い身近な水環境に対する県民の関心が薄れ、



ゴミが目立つようになるなど、その良好な景観が損なわれつつあります。

さらに、森林や河川などに生息する野生生物をみると、近年、絶滅の恐れがある野生生物の種類が増加しており、人により持ち込まれた外来種が、地域に生息する野生生物を捕食するなどして繁殖し、地域固有の生態系に影響を及ぼしています。

このように、本県の自然環境は危機的な状況にあり、洪水や土砂災害の多発、水環境の悪化など県民の安全・安心で豊かな生活環境が失われるとともに、地球温暖化や生物多様性の損失など、地球規模の環境にも悪影響を及ぼすことが懸念されています。

●岐阜県内において絶滅の危機に瀕している種の例



●岐阜県内において生息状況が寄せられた特定外来生物の例

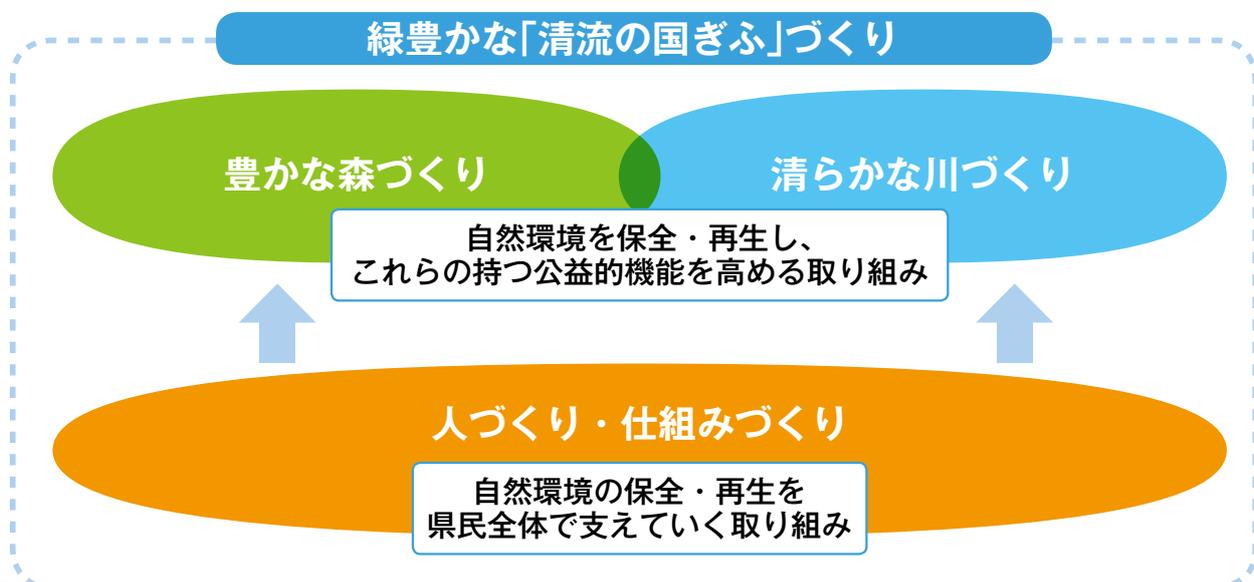


2 森林・環境施策の方向性

平成22年6月に開催した「全国豊かな海づくり大会」で培った、森・川・海のつながりの中での環境保全の意識を継承し、さらに喫緊の課題となっている地球環境の保全にも応えながら、本県のアイデンティティである「清流」を守り育て、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりを県民協働で推進することが、これからの森林・環境行政において求められています。

また、東日本大震災により、改めて自然の恵みを大切にすることや森林をはじめとする自然環境を守っていくことの重要性が高まるとともに、再生可能なエネルギー源の一つである木質バイオマスの関心もますます高まっています。

このようなことから、県土の8割を占める森林や日本海・太平洋にそそぐ河川など、本県の恵まれた自然環境を保全・再生し、これらの持つ公益的機能をより高める取り組みを早急かつ確実に進めること、また、森林や河川は県民の共有財産という認識のもと、これらの持つ公益的機能を県民が将来にわたり享受できるよう、その保全・再生を県民全体で支えていく取り組みを併せて進めることが必要であると考えます。



③ 必要となる施策



(1) 新たな視点に立った施策展開

緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりを推進するため、県民の理解のもと、森・川・海のつながりを通じた『環境保全』と『県民協働』という新たな視点に立った施策を展開します。

- 木材生産を目的としたこれまでの林業施策ではない、公益的機能の発揮を重視した森づくりを進めるための施策
- 多様な生物や水環境の保全を進めるための施策
- 地域課題への対応や県民の主体的な参画を促進するための施策

(2) 使途の基本的な考え方

具体的な施策の策定に当たっては、事業効果が広く県民全体に及び、公共性・公益性が高く、事業内容が県民にはっきりと見える事業であることを基本とします。

(3) 具体的施策の内容

具体的施策として、『豊かな森づくり・清らかな川づくり』『人づくり・仕組みづくり』の柱立てのもとに5つの施策とし、その概要については、以下のとおりです。

【具体的施策のイメージ】



(4)清流の国ぎふ森林・環境税を活用した事業計画

具体的な施策の概要は、以下のとおりです。

表：清流の国ぎふ森林・環境基金事業 5カ年計画一覧(H24～H28)

施策の区分	森林・環境基金事業名	事業の概要	5年間の必要事業量
Ⅰ 環境保全を目的とした水源林等の整備	1-1 環境保全林整備事業	水源林等における間伐を行う市町村等への助成	15,000ha
	1-2 水源林境界明確化促進事業	水源林の機能強化等に必要境界明確化への助成	400ha
	1-3 県民協働による森の通信簿事業	水源地域内の森林の機能評価活動を行うグループへの助成	11グループ
	2 水源林公有林化支援事業	森林の公有林化を行う市町村への助成	150ha
Ⅱ 里山林の整備・利用の促進	3 里山林整備事業	里山林整備を行う市町村等への助成	2,600ha
	4 環境保全モデル林整備事業	環境保全モデル林の指定、整備・活用計画の策定	5箇所
Ⅲ 生物多様性・水環境の保全	5-1 流域清掃活動推進事業	上下流域が連携した河川清掃活動を行う団体等への助成等	5流域
	5-2 流域協働による効率的な河川清掃事業	上下流域が連携した河川清掃活動の実施	5流域
	6 イタセンバラ生息域外保全推進事業	イタセンバラの生息域外保全の実施	1件
	7-1 野生生物保護管理事業（ニホンジカ）	ニホンジカの個体数調整のための捕獲を行う市町村への助成	市町村の実施計画による
	7-2 野生生物保護管理事業（捕獲オリ・処理設備）	アライグマ等の捕獲オリ及び処理設備の購入を行う市町村への助成	捕獲オリ500基 処理設備 50基
	7-3 野生生物保護管理事業（市町村職員の育成）	有害鳥獣対策に従事する市町村職員の育成の助成	25人
	8 野生動物総合対策推進事業	鳥獣対策に関する調査研究	1機関
	9-1 生きものにぎわうため池再生事業	ため池の生態系を回復する外来種駆除等の実施	25箇所
	9-2 生きものにぎわう水田再生事業	水田魚道の設置の推進(研修会の開催)	5地区
	9-3 里地里川生態系保全支援事業(団体支援)	里地里川生態系を復活させる取り組みを行う団体等への助成	20地区
9-4 里地里川生態系保全支援事業(市町村支援)	里地里川の生態系保全活動を行う市町村への助成	25市町村	
10 河川魚道の機能回復事業	県管理河川の魚道の適切な維持管理の実施	点検：673箇所 修繕：253箇所	

施策の区分	森林・環境基金事業名	事業の概要	5年間の必要事業量
Ⅲ 生物多様性・水環境の保全	11 地域協働水質改善事業	地域河川の水質問題等に対する地域の取組みへの支援	1地域
	12 上流域と下流域の交流事業	上流域、下流域の環境を理解するツアーの実施	延べ75回
Ⅳ 公共施設等における県産材の利用促進	13 木の香る快適な教育施設等整備事業	教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化を行う市町村、関係法人等への助成	65施設
	14-1 ぎふの木で学校まると木製品導入事業	学校等の机・椅子などの導入を行う市町村等への助成	6,000セット
	14-2 ぎふの木育教材導入支援事業	ぎふの木を使った教材の導入を行う学校等への助成	250施設
	15-1 木質バイオマス利用施設導入促進事業	公共施設等の木質バイオマス利用施設の導入を行う市町村等への助成	ボイラー 10施設 ストーブ 500台
	15-2 県民協働による未利用材の搬出促進事業	県民協働による未利用材の搬出を行う市町村等への助成	20,000 t
Ⅴ 地域が主体となった環境保全活動の促進	16 清流の国ぎふ地域活動支援事業	森、川づくり等環境保全活動を行う団体等への助成	130件
	17 森と木と水の環境教育推進事業	子どもたちを対象とした環境教育の実施等	400校・園
	18 森から生まれる環境価値普及促進事業	カーボン・オフセットを行う団体への助成等	助成団体45団体 普及啓発 一式
	19 エコツーリズム促進事業	エコツアー実施団体等への助成等	助成団体18団体 連携会議 5回
	20-1 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業	生物多様性シンポジウムの開催、専門家の派遣	別途計画による
	20-2 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	事業評価審議会開催 税の広報PR事業	審議会15回 計画による
I～V 共通施策	21 清流の国ぎふ市町村提案事業	市町村が提案する事業への助成	提案数による
5施策	21事業		

4 必要となる経費



今後必要となる施策を実施するために必要な県費は、今後5年間で約60億円と試算し、単年度平均すると約12億円となります。

(単位：億円)

施 策	今後5年間に 想定される必要額	年間必要額
I 豊かな森づくり・清らかな川づくり	55.90	11.18
① 環境保全を目的とした水源林等の整備	25.75	5.15
② 里山林の整備・利用の促進	4.50	0.90
③ 生物多様性・水環境の保全	12.00	2.40
④ 公共施設等における県産材の利用促進	13.65	2.73
II 人づくり・仕組みづくり	4.10	0.82
⑤ 地域が主体となった環境保全活動の促進	4.10	0.82
合 計	60.00	12.00

5 新たな財源の必要性



(1) 施策の緊急性

森林の荒廃などによる公益的機能の低下への危惧が増しており、地球温暖化防止や生物多様性確保への対応も待ったなしの状況にあることを考慮すると、本県の自然環境を保全・再生するためには、これまでの既存の施策に加え、新たな施策を緊急的かつ継続的に行うことが必要な状況にあります。

(2) 県の財政状況

平成21年度から10年間の行財政改革の方向性を明らかにした「岐阜県行財政改革指針」を策定し、行財政改革に取り組んでいます。このうち、特に平成21年度から平成24年度までの4年間は「緊急財政再建期間」と位置づけ、「行財政改革アクションプラン」を策定し、徹底した行財政改革を実行しています。

この期間に、あらゆる角度から現在の財政構造を見直し、アクションプランを着実に実行することにより、起債許可団体から早期に脱却し、構造的な財源不足の解消に向け、持続可能な財政基盤の確立を目指していますが、厳しい財政状況が継続することが想定されます。

(3) 新たな財源の確保

こうした中、これまでの既存の施策に加え、新たな施策を行う場合には、引き続き徹底した行財政改革を行うことを前提に、新たな財源を求めざるを得ない状況にあります。

6 費用負担の方法



(1) 県民税均等割の超過課税方式の採用

本県の恵まれた自然環境の保全、再生を通じて得られる恩恵は、全ての県民が享受していること、また、今後新たに必要となる施策は社会全体で支えていくことを基本的な考えとし、県民や企業に広く公平に負担いただく「県民税均等割の超過課税方式」を採用しています。

この方式は、既存の税制度を活用することから仕組みが簡便で、徴税コストも新たな税制度を創設するより安価であるなどのメリットがあります。

さらに、新たな負担は、県民一人ひとりが本県の恵まれた自然環境の価値やそれらを保全・再生することの重要性に対する理解・関心をより一層深め、森づくり・川づくりに積極的、主体的に参画しようとする意識の醸成につながることを期待できます。

《税のしくみ》

●税の名称	清流の国ぎふ森林・環境税
●課税方式	県民税均等割に加算
●納める方	県民税均等割を納めている方
●税率	個人：年額1千円 法人：年額2千円～8万円
●期間	5年間(H24～H28)
●税収見込み	5年間で60億円

(2) 県外下流域からの協力

一方、本県の自然が持つ公益的機能の恩恵は、「水」を通して県外下流域の住民にも広く及ぶものです。

このため、県外下流域から本県の森づくりや川づくりに対して協力が得られる取組みも強化しています。例えば、「ふるさと納税制度」を活用し、県外下流域の方が寄付金を納めていただく際に、森林・環境税の使途事業に充当することを選んでいただくメニューを新たに設けて、県外下流域の皆さんにこの制度を広く呼びかけています。

7 管理方法等



(1) 基金設置による使途の管理

県民税はその使途を特定されない普通税であるため、そのままでは徴収した税収は既存の普通税と区分されません。

新たな財源として上乗せする税収と既存の税収を区分し、その使途を県民に対して明確にするため、新たに基金「清流の国ぎふ森林・環境基金」を設置し、税収相当額から賦課徴収に要する費用を控除した後の額を積み立てて、毎年度必要となる額を取り崩して施策に充当することとします。

(2) 使途事業実施に伴う透明性の確保

県民意見の反映や事業過程の透明性を確保するため、外部有識者や県民の代表等を構成員とする第三者機関を新たに設置し、使途事業への意見や提案、事業実施後の評価を行います。毎年実施する使途事業の内容及び結果については、県民に対して公表します。

(3) 効果の検証

課税期間中に使途事業の達成状況や効果を検証し、継続等の見直しを行います。



第 2 章 平成28年度事業の実績概要

① 平成28年度事業の実績額及び税込等実績額

(1) 平成28年度事業実績額

平成28年度は、清流の国ぎふ森林・環境税の税込額等を12億768万6千円と見込み、平成26年度の残額の一部1億2千136万円を加えた、13億2千904万6千円で当初計画を立てました。

また、要望の多い環境保全林整備事業や里山林整備事業に対応するための経費1億7千856万1千円を9月補正予算に加え、合計15億760万7千円を計画額として各種の森林・環境基金事業を実施しました。

一方、平成28年度森林・環境基金事業の実績額は12億3千951万9千円で、計画額に比べ、2億6千808万8千円の残余となりました。

表：平成28年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業 計画額及び実績額一覧

森林・環境基金事業名	計 画 額	実 績 額
1-1 環境保全林整備事業	452,179 千円	404,621 千円
1-2 水源林境界明確化促進事業	10,170 千円	0 千円
1-3 県民協働による森の通信簿事業	3,000 千円	2,484 千円
2 水源林公有林化支援事業	12,248 千円	8,290 千円
3 里山林整備事業	244,900 千円	233,584 千円
4 環境保全モデル林整備事業	50,000 千円	46,084 千円 (うち、次年度繰越 28,811 千円)
5-1 流域清掃活動推進事業	2,300 千円	96 千円
5-2 流域協働による効率的な河川清掃事業	35,000 千円	34,998 千円
6 イタセンバラ生息域外保全推進事業	618 千円	565 千円
7-1 野生生物保護管理事業（ニホンジカ）	98,750 千円	62,002 千円
7-2 野生生物保護管理事業（捕獲オリ・処理設備）	1,800 千円	896 千円
7-3 野生生物保護管理事業（市町村職員の育成）	3,500 千円	268 千円
8 野生動物総合対策推進事業	21,248 千円	20,856 千円
9-1 生きものにぎわうため池再生事業	3,000 千円	2,547 千円
9-2 生きものにぎわう水田再生事業	4,000 千円	3,267 千円
9-3 里地里川生態系保全支援事業（団体支援）	17,700 千円	9,872 千円
9-4 里地里川生態系保全支援事業（市町村支援）	11,070 千円	8,443 千円
10 河川魚道の機能回復事業	64,300 千円	64,298 千円
11 地域協働水質改善事業	8,451 千円	7,712 千円
12 上流域と下流域の交流事業	9,997 千円	9,723 千円
13 木の香る快適な教育施設等整備事業	157,679 千円	68,755 千円
14-1 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	36,000 千円	29,846 千円
14-2 ぎふの木育教材導入支援事業	4,000 千円	3,920 千円
15-1 木質バイオマス利用施設導入促進事業	35,000 千円	33,601 千円
15-2 県民協働による未利用材の搬出促進事業	6,400 千円	4,984 千円
16 清流の国ぎふ地域活動支援事業	23,000 千円	18,086 千円
17 森と木と水の環境教育推進事業	48,027 千円	36,395 千円 (うち、次年度繰越 13,846 千円)
18 森から生まれる環境価値普及促進事業	5,000 千円	3,656 千円
19 エコツーリズム促進事業	7,270 千円	4,764 千円
20-1 生物多様性に配慮した地域づくりの普及推進事業	1,000 千円	291 千円
20-2 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	5,000 千円	2,402 千円
21 清流の国ぎふ市町村提案事業	125,000 千円	112,213 千円
合 計	1,507,607 千円	1,239,519 千円

(注) 最下欄の合計と、個々の事業実績額の合計は合わない。

(2)平成28年度税収等実績額

平成28年度の税収等実績は12億2千242万円で、計画に比べ、1千473万4千円の増加となりました。

表：税収等実績一覧

区 分	計 画	実 績	増 減
<収入>			
①清流の国ぎふ森林・環境税等	1,207,686 千円	1,222,420 千円	14,734 千円
●清流の国ぎふ森林・環境税	〔1,207,000 千円〕	〔1,221,103 千円〕	〔14,103 千円〕
●ふるさとぎふ振興寄附金	—	1,076 千円	1,076 千円
●運用益（利子）	686 千円	241 千円	▲445 千円

(*) 森林・環境税実績内訳（個人県民税：1,018,076,363 円、法人県民税：203,026,808 円）

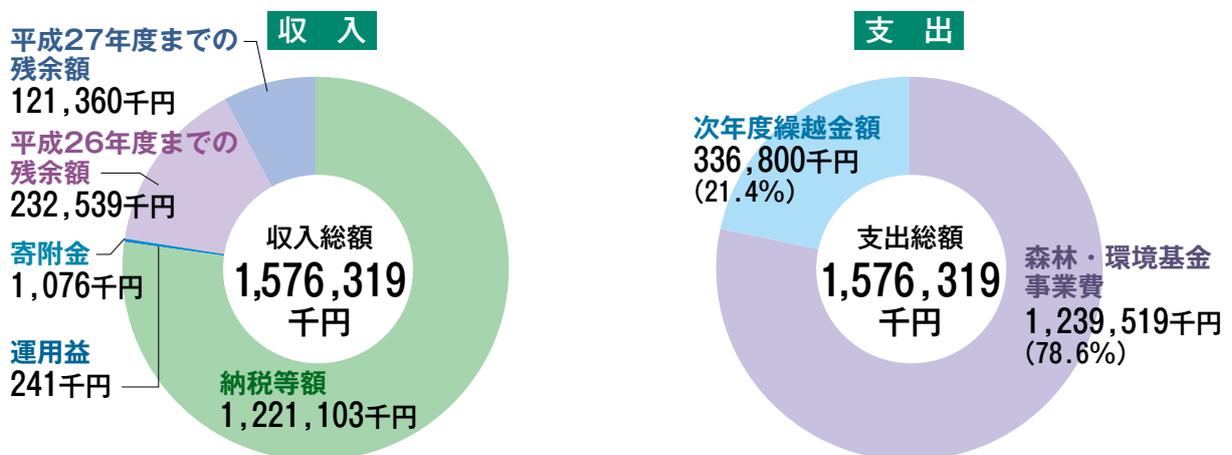
(3)森林・環境基金等の繰越金(残金)の取扱い

平成28年度の森林・環境基金事業の計画に対する残余额2億6千808万8千円と平成27年度までの繰越金の残余额一部5千397万8千円の合計に、平成28年度税収等の増加額1千473万4千円を加えた、3億3千680万円が平成29年度以降への繰越金となりました。

この繰越金については、清流の国ぎふ森林・環境税の課税期間が平成33年度末まで延長となったことから、引き続き事業目標を達成するため、森林・環境基金事業評価審議会の意見を踏まえ、平成29年度の事業に有効活用していきます。

区 分	金 額	備 考
平成28年度森林・環境基金事業費の残余额	268,088 千円	
平成27年度までの繰越金の残余额	53,978 千円	
税収等増加額	14,734 千円	
繰越金（基金残金）合計	336,800 千円	

平成28年度 森林・環境基金の収入及び支出実績



② 平成28年度事業の実績量



表：清流の国ぎふ森林・環境基金事業実績量一覧

事業名	平成24年度 実績量	平成25年度 実績量	平成26年度 実績量	平成27年度 実績量	平成28年度 実績量	実績量 (累計)	5年間の 計画量
1 環境保全林整備事業	1,633ha	2,181ha	2,643ha	3,382ha	2,801ha	12,640ha	15,000ha
1-2 水源林境界明確化 促進事業	— ha	79.33ha	68.21ha	85.33ha	0ha	232.87ha	400ha (H25~H28)
1-3 県民協働による森 の通信簿事業	—グループ	—グループ	5グループ	3グループ	3グループ	11グループ	11グループ
2 水源林公有林化支援 事業	4.03ha (白川町)	11.30ha (白川町)	32.85ha (八百津町・白 川町・中津川市)	25.63ha (八百津町・ 白川町)	3.36ha (八百津町・ 白川町)	77.17ha (八百津町・白 川町・中津川市)	150ha
3 里山林整備事業	整備：240.83ha 改修：8箇所	整備：454.31ha 改修：9箇所	整備：923.92ha 改修：18箇所	整備：544.44ha 改修：17箇所	整備：485.80ha 改修：10箇所	整備：2,649.30ha 改修：62箇所	整備 ：2,600ha
4 環境保全モデル林整 備事業	選定：1箇所 (美濃市)	選定：1箇所 (可児市) 整備：1箇所 (美濃市)	選定：2箇所 (土岐市・中津川市) 整備：1箇所 (可児市)	選定：1箇所 (揖斐川町) 整備：2箇所 (土岐市・中津川市)	整備：1箇所 (揖斐川町)	選定：5箇所 整備：5箇所	5箇所 選定・整備
5-1 流域清掃活動推進 事業	2流域 (長良川・揖斐川)	3流域 (長良川・揖斐川 ・土岐川)	3流域 (長良川・揖斐川 ・土岐川)	3流域 (長良川・揖斐川 ・土岐川)	3流域 (長良川・揖斐川 ・土岐川)	3流域 (長良川・揖斐川 ・土岐川)	5流域
5-2 流域協働による効率 的な河川清掃事業	2流域 (長良川・揖斐川)	3流域 (長良川・揖斐川 ・土岐川)	4流域 (長良川・揖斐川 ・土岐川・宮川)	3流域 (長良川・揖斐川 ・土岐川)	3流域 (長良川・揖斐川 ・土岐川)	4流域 (長良川・揖斐川 ・土岐川・宮川)	5流域
6 イタセンバラ生息域 外保全推進事業	1件 (各務原市内)	1件 (各務原市 内で継続)	1件 (各務原市 内で継続)	1件 (各務原市 内で継続)	1件 (各務原市 内で継続)	1件 (各務原市 内で継続)	1件 (各務原市内)
7-1 野生生物保護管理 事業(ニホンジカ)	捕獲1,362頭	捕獲1,884頭	捕獲5,653頭	捕獲2,916頭	捕獲3,868頭	捕獲15,683頭	市町村の 計画による
7-2 野生生物保護管理事業 (捕獲オリ・処理設備)	捕獲オリ74基 処理設備2基	捕獲オリ34基 処理設備1基	捕獲オリ35基 処理設備0基	捕獲オリ88基 処理設備0基	捕獲オリ82基 処理設備1基	捕獲オリ313基 処理設備4基	捕獲オリ500基 処理設備50基
7-3 野生生物保護管理事業 (市町村職員の育成)	1人	6人	4人	7人	1人	19人	25人
8 野生動物総合対策推 進事業	1機関 (岐阜大学)	1機関 (岐阜大学 で継続)	1機関 (岐阜大学 で継続)	1機関 (岐阜大学 で継続)	1機関 (岐阜大学 で継続)	1機関 (岐阜大学)	1機関 (岐阜大学)
9-1 生きものにぎわう ため池再生事業	5箇所	5箇所	5箇所	6箇所	5箇所	26箇所	25箇所
9-2 生きものにぎわう 水田再生事業	1地区 (可児市)	1地区 (中津川市)	2地区 (養老町・北方町)	3地区 (大垣市・海津市・ 北方町)	1地区 (関市)	8地区	5地区
9-3 里地里川生態系保全 支援事業(団体支援)	4団体	5団体	5団体	5団体	6団体	25団体	20団体
9-4 里地里川生態系保全 事業(市町村支援)	4市町	6市町	6市町	6市町	6市町	28市町	25市町村

事業名	平成24年度 実績量	平成25年度 実績量	平成26年度 実績量	平成27年度 実績量	平成28年度 実績量	実績量 (累計)	5年間の 計画量
10 河川魚道の機能回復事業	点検:673箇所 修繕: 33箇所	点検:672箇所 修繕: 40箇所	点検:672箇所 修繕: 57箇所	点検:672箇所 修繕: 99箇所	点検:672箇所 修繕:53箇所	点検:672箇所 修繕:282箇所	点検:673箇所 修繕:253箇所
11 地域協働水質改善事業	1地域 (輪之内町内)	1地域 (輪之内町 内で継続)	1地域 (輪之内町 内で継続)	1地域 (輪之内町 内で継続)	1地域 (輪之内町 内で継続)	1地域 (輪之内町内)	1地域 (輪之内町内)
12 上流域と下流域の交流事業	延べ17回	延べ16回	延べ13回	延べ18回	延べ22回	延べ86回	延べ75回
13 木の香る快適な教育施設等整備事業	3施設	9施設	12施設	10施設	7施設	41施設	65施設
14-1 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	688セット	767セット	578セット	1,895セット	1,673セット	5,601セット	6,000セット
14-2 ぎふの木育教材導入支援事業	70施設	89施設	51施設	57施設	52施設	319施設	250施設
15-1 木質バイオマス利用施設導入促進事業	ボイラー1施設 ストーブ97台	ボイラー0施設 ストーブ5台	ボイラー0施設 ストーブ42台	ボイラー1施設 ストーブ51台	ボイラー1施設 ストーブ19台	ボイラー3施設 ストーブ214台	ボイラー10施設 ストーブ500台
15-2 県民協働による未利用材の搬出促進事業	512 t	964 t	2,282 t	2,971 t	3,323 t	10,052 t	20,000 t
16 清流の国ぎふ地域活動支援事業	31件	36件	35件	42件	38件	182件	130件
17 森と木と水の環境教育推進事業	100校・園	103校・園	124校・園	116校・園	104校・園	延べ 547校・園	延べ 400校・園
18 森から生まれる環境価値普及促進事業	8団体 普及啓発一式	7団体 普及啓発一式	4団体 普及啓発一式	2団体 普及啓発一式	3団体 普及啓発一式	24団体 普及啓発一式	45団体 普及啓発一式
19 エコツーリズム促進事業	4団体 連携会議1回	5団体 連携会議1回	5団体 連携会議1回	5団体 連携会議1回	6団体 連携会議1回	25団体 連携会議5回	18団体 連携会議5回
20-1 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業	専門家派遣 8回	地域セミナー 5回	シンポジウム 2回 専門家派遣 0回	シンポジウム 1回 専門家派遣 0回	シンポジウム 1回 専門家派遣 1回	シンポジウム等 9回 専門家派遣 9回	別途計画による
20-2 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	委員会:3回 広報一式 (H24のみ委員会)	審議会:3回 広報一式	審議会:3回 広報一式	審議会:3回 広報一式	審議会:3回 広報一式	審議会:15回 広報一式	審議会:15回 広報一式
21 清流の国ぎふ市町村提案事業	66件	62件	53件	48件	50件	279件	提案数による

第 3 章 各事業の概要と実績・評価

I 環境保全を目的とした水源林等の整備

1-1 環境保全林整備事業

(H28実績額：562,762千円/H28当初予算額：487,668千円、9月補正後予算額：621,123千円)
(うち、森林・環境基金 H28実績額：404,621千円/H28当初予算額：318,724千円、9月補正後予算額：452,179千円)

事業概要 水源林、溪畔林、奥山林等における間伐等の助成

担当課 林政部 森林整備課

1 事業の目的

- 既存の林業経営では採算の合わない飲用水や農業用水等の水源地域や渓流域、急傾斜地等の森林の整備・保全を推進するため、間伐等を支援し、環境を重視した森林づくりを推進します。
- 水源地域周辺や急傾斜地等における森林環境の改善により、森林の公益的機能の維持増進が図られます。

2 事業の内容

- 市町村森林整備計画で水源涵養機能維持増進森林又は山地災害防止機能／土壤保全機能維持増進森林に区分された水源林、溪畔林等において間伐を実施します。
 - 補助対象者：市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会
森林整備法人、林業事業体、特定非営利活動法人等
 - 補助率：10/10(間伐上限200千円/ha、関連条件整備38千円/ha)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値/計画値	H28年度までの実績値 /5年間の目標値
間伐面積	5年間で早期に間伐が必要な森林62千haのうち、環境保全林30千haの1/2(森林施業計画等が策定されていない森林)	2,801ha/2,500ha *市町村別実施一覧 資料編参照	12,640ha/15,000ha

4 事業担当課における自己評価

- 目標面積2,500haに対して約112%と計画を上回る事業を実施しました。
- 5年間の目標値15,000ha達成に対し、事業執行に努めた結果約85%の12,640haとなった点は評価できます。
- 平成26年度に間伐を実施した箇所について、平成28年度にモニタリング調査を実施した結果、多くのところで形状比(樹高÷胸高直径)の改善が見られたほか、下層植生被覆率(地表から高さ50cm以下の植物が地面を覆っている割合)も増加していました。森林環境に改善が見られ、事業の目的を達成しつつあります。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

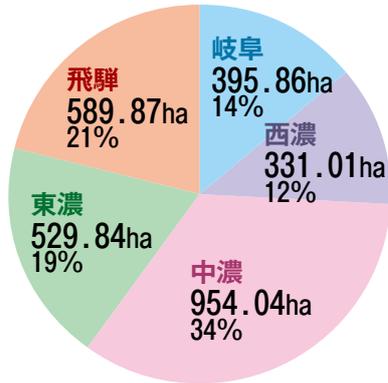
6 平成28年度事業の実施状況

30市町村において事業を実施しました。

実施市町村数	実施面積	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
30市町村	2,800.62ha	561,770	403,629

(その他事務費992千円)

●地域別実施面積



間伐を実施することで林床に光が入り、下層植生の生育が促進され、健全な水源林等への誘導が期待されます。

また、事業の効果を検証するため、実施後及び3年後と5年後に森林の状況(林内の光環境、林床の被覆状況、土壌の状態など)のモニタリング調査を実施していきます。

平成28年度においては、平成26年度の事業地から19箇所を抽出して、3年後の状況調査を行いました。

●実施状況写真(モニタリング調査地点)



下呂市萩原町地内



白川町河岐地内



事業概要 水源林の機能強化等に必要境界の明確化作業等の助成

担当課 林政部 治山課

1 事業の目的

- 水道水源等の周辺上流域の森林であって、境界が不明確な森林において境界を明確にしたうえで、水源かん養や干害防備保安林の指定推進、間伐などの森林整備の促進を図ることにより、重要な水源林の保全を推進します。

2 事業の内容

- 市町村による重要な水源林における森林境界の明確化を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：10/10以内
 - 要件：以下の全てを満たす森林
 - ① 地域森林計画の対象民有林であること。
 - ② 地域の重要な水源林であること。
 - ③ 保安林に指定されることが確実であること。
 - ④ 国や県、市町村が所有する森林、(独)森林総合研究所や森林公社などが所管する分取林、大企業の所有する森林、国立大学法人が所有する森林ではないこと。
 - ⑤ 地籍調査事業等により、既に森林境界の明確化が行われた森林ではないこと。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値/計画値	H28年度までの実績値 /5年間の目標値
境界明確化の面積	市町村からの要望による推計値	0ha/67ha	232.87ha/400ha (H25~H28の4年間)

4 事業担当課における自己評価

- 事業の掘り起しに努めましたが、市町村からの要望がなく、不執行となりました。事業実施後の保安林指定によって、法律による伐採制限など一定の制約を受けることに森林所有者が躊躇したこと、個人有林の境界明確化を市町村が事業主体となって実施することに対する理解が深まらなかったことが、事業が進まなかった要因と考えます。
- ただし、H25~27に実際に事業が実施された箇所(232.87ha)の約88%(205.5267ha)について、保安林指定済みまたは指定の見込みがたっています。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 執行状況が低調で効果が感じられない。

6 平成28年度事業の実施状況

事業主体：－
事業費：0千円
実施箇所：－
実施面積：0ha

(その他事務費 0千円)

●事業の流れ

- 1 境界明確化に向けた事前調査
- ↓
- 2 境界明確化のための現地調査
- ↓
- 3 間伐等の森林整備や保安林の指定に向けた成果の整理

●事業実施状況

該当なし



事業概要 水源林の機能評価活動を行うグループへの助成

担当課 林政部 治山課

1 事業の目的

- 水源林を保全するためには、県民等の水源林に対する理解や協力が不可欠です。岐阜県水源地域保全条例の施行を契機に水源林の現状を認識し、水源林を保全していく機運を高めるとともに、意欲的で模範となる活動に取り組むグループを育成します。

2 事業の内容

- **【補助】**水源林の機能評価活動を行うグループに助成します。
 - 事業主体：NPO、学校、自治会、企業、その他グループ
 - 補助率等：10/10以内(1グループあたりの補助金上限額:500千円)
 - 対象森林：岐阜県水源地域保全条例第13条に基づく水源地域に指定されている森林
- **【委託】**森林機能の評価に関する活動の指導等を委託し、森の通信簿(*)を作成します。
 - *：森の通信簿とは、簡単な調査手法により、森や川の環境状況を点数化し、森林の健全度を評価するものです。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値/計画値	H28年度までの実績値 /5年間の目標値
活動を行う グループ数	意欲的で模範となるグループの育成	3グループ/ 3グループ	11グループ/ 11グループ(H26~H28)

4 事業担当課における自己評価

- 当初計画どおり、水源林保全活動に取り組む3つのグループを育成することができました。
- 参加者に木の混み具合や多様な生物を育てている状況など水源林の現状を知っていただき、水源林保全の機運を高めることができました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

(1) 補助事業

水源かん養や土砂流出防止など、水源林が有する機能について調査・評価したほか、水源林保全に関する研修会等を開催しました。

圏域 (市町村)	グループ名	水源地域の名称 (水道区分・取水状況)	活動内容	森林・環境税
中濃 (郡上市)	白鳥町林生会	二日町水源 (簡易水道・河川自流) 白鳥浄水場 (上水道・伏流水)	調査活動2回 講演会 1回	123,000円
中濃 (白川町)	白川の里山を守る会	赤河浄水場 (簡易水道・伏流水)	調査活動2回 研修会等2回	401,000円
東濃 (中津川市)	付知町優良材生産研究会	滝ヶ沢水源 (簡易水道・河川自流)	調査活動3回 研修会等3回	500,000円

(2) 委託事業

岐阜大学に委託し、3グループの指導、調査結果の分析及び大学の有する知見を加えた森の通信簿を作成しました。



水質調査(郡上市)



木の混み具合の調査(白川町)



森林土壌の調査(中津川市)



事業概要 水源林の公有林化に対する助成

担当課 林政部 治山課

1 事業の目的

- 水道水源等の周辺上流域の早急に公的な管理が必要な荒廃した森林(恐れのある森林含む)について、適正な管理を行うため、市町村による公有林化を支援します。

2 事業の内容

- 市町村による水源林の公有林化を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：10/10以内(上限は、10,000千円。森林購入後、保安林に指定し、将来にわたり森林として管理する場合、10/10以内。森林購入後、保安林以外の方法で将来にわたり森林として管理する場合、1/2以内)
 - 要件：以下の全てを満たす森林。
 - ① 岐阜県水源地域保全条例第13条第1項の規定により水源地域に指定された森林又は指定される予定の森林。
 - ② 保安林に指定されることが確実であること又は市町村の条例により公の施設として位置づけられること等、将来にわたって森林の状態が担保されること。
 - ③ 取得面積が1ha以上の森林であること。
 - ④ 市町村森林整備計画において、公益的機能別施業森林として位置づけられていること。
- 水源林の公益的機能について広く県民に周知し、水源林保全の機運を高める活動を実施します。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値／計画値	H28年度までの実績値 ／5年間の目標値
公有林化 の面積	市町村からの要望による推計値	3.36ha／20ha *実施市町村 八百津町、白川町	77.17ha／150ha

4 事業担当課における自己評価

- 水源地域の保全のための『セーフティネット』としての役割と事業の必要性に対する理解が進んでいます。
- 平成28年度は、2町で3.36haの水源林を公有林化しました。
- 公有林化された後は、保安林の指定手続きが進められ、将来にわたり水源林として適切に保全・管理が図られます。
- 親子水源林教室を5地域で開催し、県民の水源林保全の機運を高めることができました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

●水源林の公有林化支援

●八百津町

所在地：加茂郡八百津町福地地内
公有林化面積：1.7082ha

●白川町

所在地：加茂郡白川町三川地内
公有林化面積：1.6553ha



公有林化された森林(八百津町)



公有林化された森林(白川町)

●親子水源林教室の開催

市町村名	開催日	場 所	参加者数
各務原市	8月 8日	水辺共生体験館	51名
大垣市	7月18日	大垣市情報工房	39名
多治見市	8月 6日	パロー文化ホール	34名
中津川市	8月 9日	中津川文化会館	9名
下呂市	8月11日	南ひだ健康道場	22名



親子水源林教室(各務原市)



親子水源林教室(大垣市)



Ⅱ 里山林の整備・利用の促進

3 里山林整備事業

(H28実績額: 233,584千円/H28当初予算額:202,900千円、9月補正後予算額:244,900千円)

事業概要 集落・農地等周辺の里山林整備の助成

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 野生鳥獣による被害の軽減など地域住民の生活環境の保全や生物多様性の保全を図るため、里山林の整備を支援し、環境を重視した里山づくりを推進します。
- 住宅街・集落、農地周辺や生活道路沿線の森林整備等が行われることにより、里山林の快適環境形成機能や保健文化機能の維持増進が図られます。

2 事業の内容

- 市町村森林整備計画で快適環境形成機能増進森林又は保健・文化機能維持増進森林に区分された里山林の各種森林整備事業を支援します。
 - 補助対象：市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人
林業事業体、特定非営利活動法人等
 - 補助率：10/10以内
 - 整備の種類：侵入竹の除去、森林病虫害の防除、広葉樹等の植栽、修景等の環境保全、不用木の除去、附帯施設整備、既存施設の改修、危険木の除去
バッファゾーンの整備

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値/計画値	H28年度までの実績値 /5年間の目標値
森林整備 の面積	里山林128千haのうち、人家、田畑等周辺など、より身近な里山林の整備面積	森林整備485.80ha/600ha 施設改修 10箇所/5箇所 *実施市町村 資料編参照	2,649.30ha/2,600ha

4 事業担当課における自己評価

- 600haの計画に対し485.80haと整備面積は計画をやや下回りました。本事業の認知が進む一方で、選木や対象樹木の状況に応じた整備などに経費と時間が必要な危険木の除去が多く実施されたことが要因の一つとなっています。
- 整備実施後の地域住民に対するアンケート調査結果では、高い満足度を得ることができ、住民から好評を得ています。(結果は次ページ参照)
- 地域住民から高く評価されており、要望の高い危険木の除去や鳥獣害の被害対策としてのバッファゾーン整備を引き続き実施することが必要と考えられます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

24市町村において事業を実施しました。

事業種別	事業量	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
侵入竹の除去	0.36ha	227	108
森林病虫害の防除	(193.88㎡)	3,653	3,472
広葉樹等の植栽	0ha	0	0
修景等の環境保全	18.53ha	3,206	2,316
不用木の除去	400.82ha	82,566	79,014
危険木の除去	24.85ha	94,719	93,375
バッファゾーンの整備	41.24ha	29,944	27,271
附帯施設の整備	2箇所	2,001	1,560
既存施設の改修	8箇所	29,014	26,078
計	森林整備 485.80ha 施設改修等 10箇所	245,330	233,194

※事業種別に千円切捨て記入しているため合計と一致しません。(その他事務費 390 千円)

◆地域住民満足度調査結果について

<調査先> 平成28年度里山林整備事業実施箇所の自治会等 117団体

<調査方法> アンケート形式

<実施期間> 平成29年4月～5月

<調査結果>

- 森林・環境税を活用しての里山林整備：「よかった」96%
- 景観：「美しくなった」89%
- 自然観察や散策、里山の手入れ：「しやすくなった」84%
- 住宅周辺や、学校の通学時の安全・安心：「向上した」82%
- 野生鳥獣の住宅等への出没：「減りそう」60%、「減りそうにない」18%
- 野生鳥獣による農業被害：「減りそう」60%、「減りそうにない」18%
- 今後の里山林を地域全体で保全していきたい：「そう思う」96%



事業実施箇所の状況(中津川市内)



4

環境保全モデル林整備事業

(H28実績額：46,084千円(うち、28,811千円は次年度繰越)／H28予算額：50,000千円)

事業概要 環境保全モデル林の指定、整備・活用計画の策定、森林整備・施設整備**担当課** 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 既存の林業経営では採算の合わない里山林等の整備・保全を推進するため、環境保全モデル林の指定、整備・活用計画策定、森林や施設の整備を行い、環境を重視した森林づくりを推進します。
- 環境保全モデル林を指定して整備・活用計画を策定します。計画に基づき整備を行い、その後は里山活動団体により継続的な森林整備や森林資源の利活用が図られます。

2 事業の内容

- 環境保全モデル林の指定
- 整備・活用計画の策定
- 整備の実施

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値／計画値	H28年度までの実績値 ／5年間の目標値
環境保全モデル林の選定・整備	多様な里山の取り組みを広めるため、モデル的な取り組みを5箇所設定	整備1箇所／1箇所 *実施箇所：揖斐川町	選定・整備 5箇所／5箇所

4 事業担当課における自己評価

〈平成24年度選定 美濃市「古城山」〉

- 子どもたちの環境教育学習や森林整備に伴う薪づくりなどプレーヤー中心のイベントが定期的に実施されました。

〈平成25年度選定 可児市「我田の森」〉

- プレーヤーが中心となり子ども向けの「自然学校(自然体験型学習)」から大人が学べる「里山案内人講座」などが実施され、幅広い世代において環境教育等が実施されました。

〈平成26年度選定 土岐市「土岐高山城跡の森」〉

- オープニングセレモニーを皮切りに、プレーヤーが中心となって、カブトムシ観察会や木工教室、椎茸の菌打ち体験などが実施されました。

〈平成26年度選定 中津川市「加子母福崎の森」〉

- オープニングセレモニーを皮切りに、プレーヤーが中心となって、地元中学生の里山学習などに活用されました。また、里山体験学習や森づくり活動をとおして、都市部の市民や県外企業とプレーヤーとの交流も実施されました。

〈平成27年度選定 揖斐川町「揖斐川町城台山」〉

- 平成27年度に策定した「整備・活用計画」に基づき、展望台、管理棟や遊歩道の整備を行いました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

【第5号揖斐川町城台山】

●モデル林の概要

第5号 揖斐川町城台山	
場所	揖斐郡揖斐川町三輪（揖斐総合庁舎の北）
面積	38.12ha
現況	ヒノキ、アカマツの針葉樹、コナラ、アベマキ等の広葉樹が植生する。林内は急峻で樹木が大きい。人家に隣接した森林。

●整備・活用計画の概要

コンセプト	ふるさとの歴史を学び 多世代交流や体験、遊びを通じて 子どもたちが育つ里山“揖斐川町城台山”
想定利用者	10,900人／年
活動計画	環境学習プログラム(柿渋染め体験など)、里山体験プログラム(森林作業や薪づくりなど)の提供。散策の場として、また、子どもや学生の歴史教育や遊び場として活用。
整備実績	管理棟、展望台、遊歩道、標識 等



展望台



管理棟



遊歩道



オープニング式典



Ⅲ 生物多様性・水環境の保全

5-1

流域清掃活動推進事業

(H28実績額：96千円／H28予算額：2,300千円)

事業概要 上下流域が連携した河川清掃活動への支援(団体支援)

担当課 環境生活部 環境企画課

1 事業の目的

- 流域で活動する環境保全団体等と関係機関が連携し、流域全体に着目した河川清掃活動に取り組むことにより、流域ごとの河川清掃モデルの確立と県民の河川環境保全意識の向上を図ります。

2 事業の内容

①流域協働を目指したネットワークづくり

- 県内5流域(長良川、揖斐川、木曾川・飛騨川、土岐川・矢作川、宮川・庄川)について、流域全体をカバーする協働体の形成を目指し、核となる団体の掘り起しやネットワーク化を推進します。

②河川清掃活動の実施(補助金)

- 補助対象者：NPO法人、地域団体等(1団体/流域)
- 補助率：10/10(補助金の上限額1,000千円)
- 補助期間：3年間

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値/計画値	H28年度までの実績値 /5年間の目標値
対象 流域数	県内の主要河川流域における上下流域が連携した河川清掃活動の実施数	3流域/5流域 *実施流域 長良川、揖斐川、土岐川	3流域/5流域

4 事業担当課における自己評価

- 長良川流域では、昨年度より1地点増えた5地点(郡上市、関市、岐阜市、羽島市、桑名市)において、46団体が連携して河川清掃を実施し、ゴミ回収量も合計で約1,400kgとなりました。
- 揖斐川流域では、昨年度より1地点増えた計13地点(揖斐川町、池田町、大野町、大垣市、養老町、垂井町、輪之内町)で、178団体が連携して河川清掃を実施し、軽トラック26台分のゴミを回収することができました。
- 土岐川流域では、昨年度同様の5地点(多治見市、土岐市、瑞浪市)で、13団体が連携して河川清掃を実施し、約315kgのゴミを回収することができました。
- 木曾川・飛騨川流域及び宮川・庄川流域においては事業主体となる団体の発掘には至りませんでした。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

①長良川流域

- NPO法人長良川環境レンジャー協会を中心に他45団体が連携した河川清掃を実施
- 開催日：平成28年11月6日(日)、12日(土)、13日(日)、15日(火)
- 実施場所：郡上市、関市、岐阜市、羽島市、桑名市 5地点
- 参加人数：各会場合計 約340人、ゴミ回収量合計：約1,400kg

②揖斐川流域

- NPO法人いびがわみずみずエコステーションを中心に他177団体が連携した河川清掃を実施
- 開催日：平成28年5月28日(土)
- 実施場所：揖斐川町、池田町、大野町、大垣市(上石津、墨俣)、養老町、垂井町、輪之内町 13地点
- 参加人数：各会場合計 約2,800人、ゴミ回収量合計：軽トラック26台分

③土岐川流域

- NPO法人明るい未来のある地域づくりを進める会を中心に他12団体が連携した河川清掃を実施
- 開催日：平成28年8月21日(日)、10月16日(日)、30日(日)、11月6日(日)、12日(土)
- 実施場所：多治見市、土岐市、瑞浪市 5地点
- 参加人数：各会場合計 約410人、ゴミ回収量合計：約315kg



長良川流域(関市)



揖斐川流域(揖斐川町)



土岐川流域(多治見市)



回収したゴミの一部

5-2 流域協働による効率的な河川清掃事業

(H28実績額：34,998千円／H28予算額：35,000千円)

事業概要 上下流域が連携した河川清掃活動の実施(県実施)

担当課 県土整備部 河川課

1 事業の目的

- 流域の環境保全団体等が連携し、流域全体に着目した河川清掃活動に取り組むことにより、流域ごとの河川清掃モデルの確立と県民の河川環境保全意識の向上を図ります。
- 上下流の地域住民が協働し、流域全体で清掃活動に連帯して取り組むことができる環境を整えます。

2 事業の内容

- 流域が一体となった効率的な河川清掃モデルを確立するため、流域清掃活動推進事業団体と協働し、河川管理者としての河道内樹木の伐採・除去や、不法投棄廃棄物等の回収を行います。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値／計画値	H28年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施 流域数	県内の主要河川流域におけるNPOや地域住民と連携した河道内樹木除去等の実施数	3流域／5流域 *実施流域 長良川、揖斐川、土岐川	4流域／5流域

4 事業担当課における自己評価

- 流域のNPO団体、自治体及び自治会等の要望を聞きながら、多くの箇所での清掃を実施することができました。
- 土木事務所と清掃を実施するNPO団体が打合せを行うだけでなく、要対策箇所について現地確認を行いました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

24河川、45箇所 of 県管理河川において、河道内樹木の伐採・除去や、不法投棄廃棄物等の回収を実施しました。

実施項目	実施内容	実施量
環境整備要望対応河川数	要望を受け環境整備を実施した河川数	24河川
環境整備要望対応箇所数	要望を受け環境整備を実施した箇所数	45箇所
環境整備実施面積	要望を受け樹木を伐採・除去した面積	78,609㎡
環境整備での回収量	回収した不法投棄廃棄物等の量(木くず)	2,115㎡
環境整備での回収量	回収した不法投棄廃棄物等の量(鉄くず)	38㎡



施工前

長良川(岐阜市長良古津) 施工前



施工前

笠原川(多治見市平和町~京町) 施工前



施工後

長良川(岐阜市長良古津) 施工後



施工後

笠原川(多治見市平和町~京町) 施工後



6

イタセンバラ生息域外保全推進事業

(H28実績額：565千円／H28予算額：618千円)

事業概要 イタセンバラ(種の保存法の国内希少野生動物種)の生息域外保全**担当課** 環境生活部 環境企画課

1 事業の目的

- 県水産研究所に鉄筋コンクリート製野外池(約140㎡)を整備し、産卵母貝(イシガイ)を含めた総合的な飼育繁殖技術に関する研究を行いながら、野生復帰に向けた木曽川産イタセンバラの維持・繁殖を推進します。
- 木曽川産イタセンバラの野生絶滅を回避することができるとともに、イタセンバラの繁殖等の生態(淡水二枚貝に産卵する等)を通じて、生物多様性保全に関する県民の理解を促進します。
- 産卵母貝を含めた総合的な飼育繁殖技術を確立することで、県内に生息する他のタナゴ類や希少な淡水二枚貝の保護に役立てます。

2 事業の内容

- イタセンバラの自然産卵による効率的な繁殖技術の開発(H25年度～)
- イタセンバラが産卵基盤として利用する二枚貝(イシガイ)の長期間飼育技術及び人為環境下での再生産技術の開発(H24年度～)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値／計画値	H28年度までの実績値 ／5年間の目標値
飼育繁殖技術の確立数	総合的な飼育繁殖技術の確立 (産卵母貝を含む)	1件／1件	1件／1件

4 事業担当課における自己評価

- H28年度の繁殖率は、H27年秋の親魚50尾に対して、H28年春に泳出した稚魚が725尾で、1450%となり、繁殖技術の確立が確認できました。
- 当該事業により人為飼育下での繁殖技術が確立され、野生復帰用個体の量的確保が可能になったことから、環境省中部地方環境事務所が策定する「木曽川水系イタセンバラ保護増殖事業実施計画書」に具体的な野生復帰の時期(H28～29)が記載され、「木曽川水系イタセンバラ放流ガイドライン(案)」が示されました。
- 水産研究所において繁殖させたイタセンバラを活用して、羽島市の正木小学校や羽島中学校、市民向けイタセンバラ塾において、その生態や絶滅危惧種の保存に関する啓発を行いました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

①自然産卵による効率的な繁殖技術の開発

- 過剰産卵を避けつつ、産卵期(9月中旬～10月中旬)の中で特に繁殖効率のよい時期を検証した結果、10月中旬以降が最も泳出数が多くなりました。しかし産み付けられた卵の数は9月下旬から10月上旬が最も多く、産卵が盛んな時期と泳出数が多くなる時期がずれていました。なお、全期間で、親魚50個体から725個体の稚魚が産まれました。



稚魚泳出確認

②産卵母貝(イシガイ)を開けずにイタセンパラの産卵を確認する方法の開発

- 龍谷大学との共同研究により、環境DNA分析技術(貝中の卵や仔魚から遊離する微量なDNA断片を分析)を応用し、産卵母貝を傷つけることなく産卵を確認する方法の開発を平成27年度から進めています。
- 平成27年度の実験では、環境DNA分析の結果と実際に観察された産卵結果が高い確率で一致していました。
- 平成28年度からは、加えて稚魚の個体数や水温の条件を変え、遊離される環境DNA量の変化を調べる試験を行いました。その結果については、共同研究を行っている龍谷大学と協力して分析中です。



DNAの洗浄・遊出

③水産研究所において繁殖させたイタセンパラを活用した啓発事業

- 羽島市の正木小学校や羽島中学校、市民向けイタセンパラ塾において、イタセンパラの生態や絶滅に瀕した原因等の説明を行い、絶滅危惧種の保存について普及啓発を行いました。



普及啓発・生体展示

7-1

野生生物保護管理事業(ニホンジカ) (H28実績額: 68,200千円/H28予算額: 106,200千円) (うち、森林・環境基金 H28実績額: 62,002千円/H28予算額: 98,750千円)

事業概要 ニホンジカの個体数調整のための捕獲に係る助成等

担当課 農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- 個体数調整を目的としたニホンジカの捕獲を実施することで、農林業や生活環境等への被害軽減を図ります。

2 事業の内容

- 市町村が作成する実施計画に基づくニホンジカの捕獲に対する経費を支援
 - ① 捕獲従事者への日当(5千円/日を上限)
 - ② 捕獲された個体数に応じた報償(10千円/頭を上限)
 - ③ 捕獲事業の安全確保、住民への周知に必要な消耗品費(上限200千円)
- 「鳥獣捕獲等事業者育成事業」に係る経費(上限300千円)
- 「わな捕獲を中心としたモデル事業」に係る経費(上限1,200千円)
- わな捕獲技術向上研修会の開催
- 「指定管理鳥獣捕獲等事業」にかかる経費

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値/計画値	H28年度までの実績値 /5年間の目標値
捕獲報償	期待する捕獲効率とメス捕獲のインセンティブから想定	オス・メス計 4,313頭/7,000頭	15市町/市町村の実施 計画による

4 事業担当課における自己評価

- ニホンジカの個体数調整捕獲が13市町で実施され、3,868頭を捕獲することができました。指定管理鳥獣等捕獲事業では445頭を捕獲することができました。
- 平成28年度は積雪が少なく、エサを求めて里に下りてくる個体が少なかったため足跡で居場所を判断することが難しく、捕獲が容易でなかったことから、目標値を大きく下回る結果となりましたが、27年度と比較すると個体数調整捕獲事業による捕獲頭数は952頭、指定管理鳥獣捕獲等事業によるニホンジカの捕獲頭数は385頭の増となり、捕獲圧を高めることはできています。
- モデル事業および認定鳥獣捕獲等事業者育成事業については、意欲のある地区や事業者への情報提供を積極的に行い事業の拡大を目指しました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 執行状況が低調であり改善が必要である。

6 平成28年度事業の実施状況

(1) ニホンジカの個体数調整捕獲の実施

事業を実施した13市町で合計3,868頭を捕獲することができました。

(2) わな捕獲を中心とした捕獲体制のモデル事業

5市町12地区に対し支援を行い、各地区で行われた研修会に371人が参加し、合計274頭のニホンジカを捕獲することができました。

(3) わな捕獲技術向上研修会の開催

くくりわなによる先進的な捕獲技法の普及を目的とした研修会を県内3か所で開催し、83人のわな免許所持者が参加しました。

(4) 指定管理鳥獣捕獲等事業の実施

国が指定した指定管理鳥獣(ニホンジカ・イノシシ)について、集中的かつ広域的に管理するため岐阜県猟友会へ委託し、捕獲を実施しました。

〈ニホンジカの個体数調整捕獲実績〉

	捕獲頭数	H28年度から実施
山 県 市	97	
本 巢 市	279	
大 垣 市	52	
養 老 町	170	
揖斐川町	810	
池 田 町	200	
七 宗 町	146	
白 川 町	66	
関 市	250	
郡 上 市	1,103	
瑞 浪 市	15	○
高 山 市	209	
下 呂 市	471	
計	3,868	

● 実施区域 〈ニホンジカ〉

海津市、郡上市、下呂市、本巢市、高山市、大垣市、垂井町、恵那市、七宗町
 〈イノシシ〉

美濃加茂市、高山市、郡上市

- 捕獲期間 平成28年10月～平成29年3月
- 捕獲対象 ニホンジカ・イノシシ
- 捕獲方法 わな猟



わな捕獲を中心とした捕獲体制モデル事業
 捕獲されたニホンジカ
 (郡上市提供写真)



わな捕獲技術向上研修会(実技研修)
 (白川会場の様子)

7-2 野生生物保護管理事業（捕獲オリ・処理設備）

(H28実績額：896千円／H28予算額：1,800千円)

事業概要 特定外来生物捕獲用のオリ及び処理施設の購入費の助成

担当課 農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- 特定外来生物であるアライグマやヌートリアの捕獲を推進し、農業等への被害低減を図ります。

2 事業の内容

①補助対象者：市町村

補助率：● 捕獲オリの購入費補助

1/2(上限13千円/1基)

● 処理設備(二酸化炭素による殺処分機)の購入費補助

1/2(上限50千円/1基)

②補助対象者：NPO法人等

補助率：● 捕獲オリの購入費補助

10/10(上限26千円/1基)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値/計画値		H28年度までの実績値 /5年間の目標値
		市町村	NPO法人等	
捕獲オリ	アライグマ、ヌートリア生息地域での捕獲をより推進するための算定値	60基/ 50基	22基/ 25基	313基/500基
処理設備	動物愛護の面から適切な殺処分が実施できる体制整備のための算定値	1基/ 10基	補助 対象外	4基/50基

4 事業担当課における自己評価

- 市町村には、目標数を上回る60基のオリが導入されました。
- 本事業で購入したオリにより、アライグマ68頭(市町：24頭、NPO法人等：44頭)、ヌートリア42頭(市町：42頭、NPO法人等：0頭)計110頭を捕獲することができました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

(1) 捕獲オリの購入数

市町村	購入数	
	オリ	処理施設
岐阜市	20	—
羽島市	3	—
各務原市	3	—
笠松町	4	—
美濃市	—	1
七宗町	5	—
多治見市	15	—
中津川市	10	—
計	60	1

団体等	購入数
七宗町猟友会	5
坂祝町猟友会	5
八百津町猟友会	6
Wool&Wood株式会社	6
計	22

合計	オリ82基、処理施設1基
----	--------------

(2) 購入した物品の活用

市町においては、市町が住民に捕獲オリを貸し出したり、職員が捕獲オリを設置し、NPO法人等においては、構成員が捕獲オリを設置することで、特定外来生物であるアライグマやヌートリアの捕獲を実施しています。

住民に貸し出す場合には、捕獲に関する研修を受講いただくことを基本としており、安全に捕獲活動が行われるように留意しています。



捕獲オリと捕獲されたヌートリア
(羽島市提供)



捕獲オリと捕獲されたアライグマ
(七宗町提供)



7-3

野生生物保護管理事業(市町村職員の育成)

(H28実績額：268千円／H28予算額：3,500千円)

事業概要 市町村職員が有害鳥獣捕獲に従事するための銃所持などに係る助成**担当課** 農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- 農林業や生活環境被害の拡大に伴う有害鳥獣捕獲に対応できる市町村職員を育成し、従事者の減少に対応できる体制づくりを推進します。

2 事業の内容

- 有害鳥獣捕獲従事者の育成を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：10／10(上限500千円／人)
 - 補助の内容
 - 銃猟免許の新規取得に係る費用
 - 猟銃の所持許可に係る費用
 - 銃器等の購入に係る費用

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値／計画値	H28年度までの実績値 ／5年間の目標値
育成人数	有害鳥獣捕獲に従事する銃所持者の減少に対応できる市町村の体制づくりを支援する必要人数	1人／7人	19人／25人

4 事業担当課における自己評価

- 1市(下呂市)で事業を実施し、計1名の捕獲従事者を育成することができました。
- 平成24～27年度に本事業により育成された従事者は、現在、有害捕獲隊の一員として活動に従事し、地域の捕獲体制整備の一翼を担っています。
- 平成28年度育成された職員も、有害捕獲隊としての活動が見込まれます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 執行状況が低調で効果が感じられず、さらなる努力が必要である。

6 平成28年度事業の実施状況

(1) 職員の銃猟免許取得を実施した市町村

市町	育成職員数
下呂市	1名
計	1名

(2) 職員の活動状況

平成24～27年度に本事業を活用した銃猟免許を取得した職員は、有害捕獲隊の一員として地域の見回り、捕獲および捕獲個体の止めさし等を実施し、地域の捕獲活動に従事しています。

平成28年度に銃猟免許を取得した職員は、平成29年度から有害捕獲隊員として、地域の鳥獣被害防止に貢献すべく活動をしていきます。



ニホンジカの捕獲
(下呂市提供：平成26～28年度実施)



本事業を活用して購入した銃器
(下呂市提供：平成28年度実施)

事業概要 野生動物保護管理体制及び被害対策の課題と解決策に関する調査研究等の実施

担当課 環境生活部 環境企画課

1 事業の目的

- 県鳥獣保護行政と緊密な連携のもとに地域ごとの野生動物問題に取り組む「鳥獣対策研究部門」を岐阜大学に設置します。
- 従来の個別の事業による縦割りの関係ではなく、県鳥獣被害対策本部を中核とした野生動物総合対策を推進する上で不可欠なシンクタンク機関としての役割を担います。
- 鳥獣被害対策に対する専門家の養成を図ります。

2 事業の内容

(1) 事業主体：国立大学法人岐阜大学(寄附研究部門)

(2) 取組内容

- ① 被害問題が大きい野生動物(哺乳類)に関する調査・研究
 - 野生動物に関する情報収集(実態把握)、科学的データの収集・蓄積・分析による分布予測及び政策提言
- ② 施策の企画立案の支援
 - 各特定鳥獣保護管理計画の見直し支援、モニタリング手法の提案、課題の明確化
- ③ 現場対応の技術的支援
 - 県事務所環境課、農林事務所、市町村担当者、地域住民への現場対応の支援
- ④ 人材育成
 - 県・市町村担当職員の研修、狩猟者の確保と育成、県民向けセミナー等の開催による合意形成支援、相談窓口の設置

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値／計画値	H28年度までの実績値 ／5年間の目標値
研究課題の実施数	被害対策及び人材育成の課題を研究	6課題／6課題	6課題／6課題
政策提案数	鳥獣害対策事業への提言	6提案／6提案	30提案／県の取組 事業数による

4 事業担当課における自己評価

- 岐阜大学において、5ヶ年で取り組む6つの研究課題について、27年度に引き続き6課題の全てに対して取り組みが行われました。
- 平成28年度に県が行った野生鳥獣関係事業の6事業(捕獲技術普及・集落ぐるみ対策支援・人材育成講座・ジビエ利活用・鳥獣害対策月間・第12次鳥獣保護管理事業計画書)について、岐阜大学から内容改善につながる提案・情報提供が行われました。
- 平成28年度の研究成果と次年度の研究計画を県関係部(環境生活部・農政部・林政部)へ報告した結果、県の関連施策へ反映されました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

(1)被害・問題が大きい野生動物(哺乳類)に関する調査・研究

●寄附研究部門の研究課題(6課題)

- ① 野生動物管理の現状と課題に関する研究(H28 狩猟者意識調査)
- ② 理想的な野生動物管理システムに関する研究(H28 森林下層植生衰退度継続調査)
- ③ 効果的な野生動物管理手法に関する研究(H28 誘因誘導型捕獲法の普及)
- ④ 野生動物保護管理に関わる事業に対する施策提言(H28 各研究課題に基づく提言)
- ⑤ 野生動物管理の人材育成プログラムの策定と普及(H28 社会人公開授業の実施)
- ⑥ 県内教育機関との連携による教育の充実と活性化(H28 教員免許状更新講習の実施)

(2)施策の企画立案の支援

●施策等の現状把握と課題の洗い出し

- ニホンジカによる森林下層植生衰退度調査についての手法を各県事務所及び森林管理署に普及し、継続的なモニタリング調査を実施しました。これにより、最近の県内のシカの採食による被害状況を明らかにし、個体数調整事業の対象地域拡大を提案するなどの政策提案を行いました。

(3)現場対応の技術的支援

●現場における被害防止対策・捕獲対策に関する活動支援

- 平成27年度に策定したニホンザルの被害対策指針についての研修会や各集落で地域住民が実施する鳥獣被害防止についての集落点検支援などを実施しました。(15回)
- 「わな捕獲技術向上研修会」や大学の授業において学生や一般の方向けに、誘引誘導型捕獲法等わな捕獲の技術指導を行いました。(4回)

(4)人材育成

●人材育成に関わる講習会

- 野生動物捕獲の手法と体制論、鳥獣行政における専門家配置のあり方などについて、県民、県職員、市町村職員、捕獲従事者などを対象に、講習会を開催しました。(9回)
- 野生動物管理学の科目について、社会人公開授業の開催(14回)や教員免許状更新講習の選択科目に組み入れるなど、野生動物に関わる基礎知識の普及を図りました。

●野生動物の生態や農作物被害防止対策研修会等への講師派遣

- 野生動物の生態、農作物被害防止対策について、県・市町村・農業協同組合・農業共済職員を対象に、県林政部・森林管理署職員研修会などに講師を派遣しました。(19回)



シンポジウムH28.7.20
「鳥害研究最前線～カラスとカワウ～」



学生のわな捕獲現地実習
H28.12.23



教員免許状更新講習H28.8.20
「野生動物から生物多様性を考える」

9-1 生きものにぎわうため池再生事業

※里地里川における生態系保全事業

(H28実績額：2,547千円／H28予算額：3,000千円)

事業概要 ため池に生息する外来種の駆除の実施

担当課 農政部 農地整備課

1 事業の目的

- ため池に生息する外来種を駆除することにより、里地の生態系の保全を図るモデル的な取り組み等を推進します。

2 事業の内容

- 生きもの調査
- 外来種の捕獲、駆除作業
- 外来種の放流防止対策

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値／計画値	H28年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施箇所数	モデル的な取り組みとして、目標値を設定	5箇所／5箇所	26箇所／25箇所

4 事業担当課における自己評価

- 本事業の実施にあたり、地元関係者には事業の意義を理解していただき事前準備及び当日の捕獲作業を、委託事業者には捕獲作業の計画策定や、落水時に外来種が下流へ逃げないための下流水路への網設置、捕獲作業の補助及び捕獲した魚類の同定計測業務を行ってもらい、官民が協働して活動のバックアップ態勢を整えました。
- 協働した活動を実施した結果、5箇所のため池でオオクチバスやブルーギル等をはじめとした約10,900匹の外来種を駆除するとともに、コイやフナをはじめ、オイカワ、カワムツ等、多種多様な在来種を保護できました。
- 外来種の駆除はもちろん、予想を上回る地域の住民の参加があり、ため池の環境回復をとおし「清流の国ぎふづくり」の理念が地域に浸透するきっかけになりました。
- 活動参加者へアンケートを実施し、参加者の90%が活動は必要であり、今後も活動に参加したいと回答をいただきました。
- 今後は計画に沿って事業を進めると同時により効果を発揮するため、地元関係者と早い段階で接触し、環境意識の向上にも努めていきます。

【参考】駆除した外来種：約10,900匹 保護した在来種：約5,450匹 事業に参加した地元住民：109人

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

5箇所の農業用ため池において、生息する外来種約1万9百匹の駆除を実施しました。

【H28年度 事業実施ため池一覧】

No	ため池の名称	市町村	実施日	駆除した外来種		保護した在来種	
				種類	数量(匹)	種類	数量(匹)
1	荒井第1ため池	恵那市	H28.10.19	ブルーギル、オオクチバス	2,077	コイ、オニヤンマ等	23
2	逆川防災ダム	瑞浪市	H28.10.27	ウシガエル、アメリカザリガニ	40	フナ、オイカワ等	2,962
3	井戸上下の池	多治見市	H28.11.15	ブルーギル、ウシガエル等	4,989	フナ、カワヨシノボリ等	158
4	広恵寺ため池	中津川市	H28.11.18	ブルーギル、オオクチバス等	3,001	コイ、フナ等	41
5	大原池	美濃加茂市	H28.11.27	オオクチバス、アメリカザリガニ	787	フナ、タモロコ等	2,258
合計					10,894		5,442

延べ参加者数：224名(地元及び市町村職員：109人、建設コンサルタント：19人、県職員：77人、その他：19人)



捕獲状況 一 大原池(美濃加茂市)一



捕獲状況 一 広恵寺ため池(中津川市)一



開始前ミーティング 一 逆川防災ダム(瑞浪市)一



捕獲した外来種 一 荒井第1ため池(恵那市)一



9-2 生きものにぎわう水田再生事業

※里地里川における生態系保全事業

(H28実績額：3,267千円／H28予算額：4,000千円)

事業概要 水田魚道の設置推進

担当課 農政部 農村振興課

1 事業の目的

- 水田魚道の設置を促進することで、生態系保全とともに地域の環境意識の高揚、環境保全型農業を推進します。

2 事業の内容

- ①水田魚道の設置促進のための研修会の開催
水田魚道を県内に普及させるため、農地や水路の管理に関わる地域住民を対象に開催
- ②水田魚道の効果検証
水田魚道の有効な場所選定や効果的な運用方法などについての検証

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値／計画値	H28年度までの実績値 ／5年間の目標値
研修会の 開催箇所	水田魚道の設置促進のため、 毎年度、研修会を開催	1地区／1地区 *実施箇所 関市	8地区／5地区

4 事業担当課における自己評価

- 水田魚道を活用した生きもの調査を継続して実施する地域も出てきている。
- 岐阜農林高等学校では水田魚道を教育活動の一環として研究テーマとして取り上げ、環境、営農、販売に関する調査を継続して実施いただいているところ。今後モデル地区として、更なる効果検証を図り、水田魚道の設置促進へ繋げていくとともに若い人材の育成に繋がっている。
- 水田魚道を設置した水田で栽培されたお米の付加価値販売の取組みが継続して実施されている。(岐阜農林高等学校、養老町、海津市)
- 5年間の集大成として、県下各地の排水路に生息する魚類等の状況、水田魚道等の効果等を取りまとめたガイドブックを作成。水田魚道の設置促進のみならず、岐阜県下の魚類等の生息状況を把握できた。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

水田魚道設置研修会 【平成28年11月20日(日)：関市上白金 地内】
 参加者：24名(農地や水路等の管理に関わる地域住民等)

座学により地域の水田周りに生息する魚類等の現状、水田魚道の必要性について講義を実施。

講師の指導による参加者が自ら組み立て設置する現場研修を実施し、水田魚道の設置促進を図りました。



座学



水田魚道組立状況



水田魚道設置状況



設置完了

農業排水路における生物相や水田魚道での魚類の遡上の調査
 生物相調査：県内221地点 遡上調査:3地点 降下調査：3地点

水田魚道の設置に有効な場所や条件等を検証するため、水路に生息する魚類等の調査や遡上・降下調査を実施しました。また、河川の合流点における落差工の有無の影響を検証しました。



排水路の生物相調査

【自動計数装置を通過した魚類】



コイ



フナ類・コイの群れ

5年間の成果を取りまとめたガイドブックの作成
「河川・農業水路・水田における生態系ネットワークの現状と再生」

- 5年間で県下の排水路155か所、948地点で調査した生息状況等を取りまとめたガイドブックを作成
- 本基金事業を活用し、設置した水田魚道の魚の遡上・降下状況を取りまとめたもの。
- 今後の水田魚道の設置促進に向けた資料のみならず、県下の排水路の魚類の生息状況が分かる資料としての活用が可能となった。



9-3

里地里川生態系保全支援事業（団体支援）

※里地里川における生態系保全事業

（H28実績額：9,872千円／H28予算額：17,700千円）

事業概要 里地里川の生態系を復活させるモデル的取り組みへの支援**担当課** 農政部 農村振興課

1 事業の目的

- 団体がおこなう里地里川の生態系を復活又は保全するモデル的な取り組みを支援し、県内の里地における生態系保全を推進します。

2 事業の内容

- 生態系に配慮した農業用水路の整備、水田や用排水路等を活用した環境教育の実施など里地の生態系を復活するモデル的取り組みを支援します。
 - 補助対象者：特定非営利活動法人、地域団体等
 - 補助率：10／10（補助金の上限額2,500千円／団体）
 - 実施方法：公募により選定

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値／計画値	H28年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施団体数	モデル的な取り組みとして、 目標値を設定	6団体／4団体	25団体／20団体

4 事業担当課における自己評価

- 採択された団体では、これまで実施してきたビオトープ等の水辺環境の整備、薬草による耕作放棄地の再生、ウシモツゴの増殖・保護活動、小学生を対象とした環境教育の実施、ため池の池干しによる外来種駆除や絶滅危惧種Ⅱ類に指定されている「ヒメコウホネ」の復活プロジェクトなど、里地里川の生態系を復活するモデル的な取り組みが行われました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

6団体に助成を行い里地里川の生態系の復活に向けたモデル的な取り組みが行われました。

実施団体名	活動市町村	活動内容
東海タナゴ研究会	海津市、養老町	池干しによる外来種駆除と在来種の調査の他、ウシモツゴの保護活動を実施
特定非営利活動法人 山菜の里いび	揖斐川町	耕作放棄地を有効活用し薬草の保全を実施
かわせみの杜 関山田・棚田の会	関市	耕作放棄地、畔、農作業通路、水路の整備、保全管理、山土の流出防止作業
里山クラブ可児	可児市	再生した棚田、ピオトープ池を活用した体験活動の実施
今川生態系推進協議会	関市	田園の生態系保全及び荒廃地活用による景観形成のための整備活動等を実施
環境パートナーシップ・可児	可児市	絶滅危惧Ⅱ類「ヒメコウホネ」の保全に向けたプロジェクトの展開



池干しと生きもの調査(東海タナゴ研究会)



再生した耕作放棄地での薬草栽培
(NPO法人 山菜の里いび)



再生した耕作放棄地での田植え
(かわせみの杜 関山田・棚田の会)



再生した耕作放棄地での田植え
(里山クラブ可児)



公園候補地での保全作業
(今川生態系推進協議会)



樹木伐採による環境整備
(環境パートナーシップ・可児)



9-4

里地里川生態系保全支援事業（市町村支援）

※里地里川における生態系保全事業（H28実績額：8,443千円／H28予算額：11,070千円）

事業概要 里地里川の生態系保全活動の実施への支援

担当課 農政部 農村振興課

1 事業の目的

- 市町村が行う里地里川の生態系保全の取り組みを支援し、県内の里地における生態系保全を推進します。

2 事業の内容

- 水田や用排水路におけるスクミリンゴガイの駆除など、農地・農業用施設を対象とする生態系保全に取り組む市町村を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：1/2以内

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値／計画値	H28年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施市町村数	里地の生態系保全に取り組む市町村数を想定	6市町／5市町村	28市町／25市町村

4 事業担当課における自己評価

- 3市3町で活動を行いスクミリンゴガイの成貝及び卵を20.78t(H27：18.23t)駆除することができました。
笠松町：1.15t(H27:3.85t) 瑞穂市：8.19t(H27:4.97t) 本巣市：2.56t(H27:1.23t)
岐南町：1.08t(H27:1.14t) 各務原市：4.64t(H27:3.69t) 輪之内町：3.16t(H27:3.35t)
※笠松町の減は、H28より水分をある程度カットした状態で計測したため
- 駆除総量は概ね前年を上回る実績となっているが、事業費千円当たりの駆除量(駆除効率)にはまだまだ市町により乖離があります。
- 総駆除量、駆除効率は各市町村とも年々上がってきているが、引き続き関係市町で情報交換会を開催するなどし、駆除技術を共有し、より効果的な事業推進に努めます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

6市町に助成を行い、20.78 t のスクミリンゴガイの駆除が進みました。

実施市町村名	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)	捕獲数量 (スクミリンゴガイ)
各務原市	8,370	4,185	4.64 t
瑞穂市	1,788	894	8.19 t
笠松町	1,726	863	1.15 t
岐南町	1,133	500	1.08 t
本巣市	1,984	992	2.56 t
輪之内町	2,019	1,009	3.16 t
合計	17,109	8,443	20.78 t



水路での駆除作業状況(輪之内町)



駆除したスクミリンゴガイ【通称：ジャンボタニシ】(本巣市)

事業概要 県管理河川および砂防施設に設置された魚道の適切な維持管理の実施

担当課 県土整備部 河川課

1 事業の目的

- 魚道の状態の把握と適切な維持管理によって、河川の連続性の確保を図り、魚がすみやすい環境の創出を図ります。

2 事業の内容

- 県管理河川及び砂防施設に設置されている魚道672箇所を対象に、漁業協同組合、県民等を新たに「フィッシュウェイ・サポーター(以下FWS)」に委嘱し、県職員とともに年1回程度点検を行い、魚道の状態を把握します。
- 点検を効果的・効率的に行うため、点検の際には、岐阜県自然共生工法研究会(魚道研究専門ワーキンググループ)と連携して作成した、魚道の機能を簡便に評価できる「清流の国ぎふ・魚道カルテ」を用います。
- 魚道カルテの結果により、魚道内の堆積土砂の除去等を実施し、魚道の機能回復を図ります。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値/計画値	H28年度までの実績値 /5年間の目標値
魚道の点検箇所数	点検実施魚道数	672箇所/672箇所	672箇所/672箇所(年1回程度実施)
修繕の魚道箇所数	土砂除去などにより状態が改善された魚道数	53箇所/50箇所	282箇所/253箇所

4 事業担当課における自己評価

- 県管理河川及び砂防施設に設置された全ての魚道672箇所に対して点検を実施しました。
- 計画を上回る数の魚道に対して修繕・改修を行いました。
- 今後は関係機関と連携し、より面的な広がりを持った生息空間の確保に向けた取り組みを実施する必要があります。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

河川の連続性の確保を図り、魚がすみやすい環境を創出するため、県管理河川及び砂防施設に設置されている魚道672箇所について、県民の方々をFWSに委嘱し、県職員とともに魚道カルテを用いた点検を実施しました。

点検の結果、対策が必要な魚道53箇所について、魚道内の堆積土砂の除去等を実施し、魚道の機能回復を図りました。



FWSによる魚道点検状況【左：牧田川(大垣市) 右：武儀川(山県市)】



藤古川(大垣市)における魚道の改善状況【左：改善前 右：改善後】



事業概要 地域河川の水質問題等に対する地域の取り組みへの支援

担当課 環境生活部 環境管理課

1 事業の目的

- 地域の小河川が抱えている水環境保全上の課題に対して、地域住民、事業者、市町村等の協働により流域が一体となって行う地域協働水質改善活動を支援し、課題の改善を図ります。

2 事業の内容

- 平成24年度から28年度の5年間で地域住民、事業者、市町村等が協働し、地域の水環境の課題を解決するモデル的な1事業について、県が河川環境調査、水質改善策の提案、補助金の交付(補助率：1/2)を行うなど幅広い支援を行います。
- 平成24年度には、輪之内町を流れる大樽川及び流域河川における地域協働水質改善事業をモデル事業として採択しました。
- 輪之内町では、平成24年11月に輪之内町地域協働水質改善協議会を設置し、大樽川流域の水質改善について協議を行いながら、環境用水による導水、河川直接浄化施設等の設置、住民参加による河川環境保全活動などを行っています。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値／計画値	H28年度までの実績値 ／5年間の目標値
地域水質改善協議会の設置数	5年間で1つのモデル事業を実施	1地域／1地域 (輪之内町地域協働水質改善協議会)	1地域／1地域 (実施継続中)

4 事業担当課における自己評価

- 大樽川の流域河川の一つである中江川の上流に水質浄化用井戸を設置し、平成28年10月より稼働を開始しました。中江川における透視度の改善が今後見込まれます。
- 中江川は役場周辺を流れる河川でもあり、多くの町民の目にも触れやすいため、親水広場を整備しました。この広場には今後住民と協働して啓発用の掲示物を作成する予定にもしており、水質改善への機運が高まることが期待されます。
- 平成28年度から町内全小学校を対象に岐阜大学と連携した環境学習を実施し、3校でのべ115名が参加しました。若年層への河川環境意識の向上に活用されることが期待されます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

(1) 大樽川及び流域河川の水質調査結果

- 事業開始時と比較して改善傾向にあります。

水質指標	事業開始時 (平成25年度)	平成27年度	平成28年度	目標値 (平成28年度)
BOD(5.0mg/L以下)達成率	53.8%	84.6%	76.9%	100%
透視度(30cm以上)達成率	38.5%	69.2%	92.3%	100%

(達成率=基準をクリアした調査地点/全調査地点)

(2) 中江川親水広場の設置

- 27年度に、河川水の滞留を解消するため、大樽川流域河川の一つである中江川の上流に水質浄化用井戸を設置しました。この井戸の効果も確認しやすく、また住民に身近な中江川に親水広場を設置しました。今後住民と協働して広場に設置する啓発用の掲示物を作成する予定もあり、水質改善への機運が高まることが期待されます。

(3) 大樽川環境保全事業による河川環境保全活動

- 平成28年度から町内全小学校を対象に岐阜大学と連携した環境学習を実施しました。6月から7月にかけて、3校のべ115名が参加しました。
- 大樽川環境保全事業として、環境NPOや市民団体の協力により「大樽川を美しくする町民参加大会(河川一斉清掃)」、輪之内町環境講座などを開催しました。



中江川親水広場



岐阜大学と連携した環境学習(6月)



岐阜大学と連携した環境学習(7月)



事業概要 上流域、下流域の自然環境等を相互に理解する交流ツアーの実施

担当課 環境生活部 環境企画課

1 事業の目的

- 上下流域での自然体験や環境保全活動等による交流を通じて、上下流域の地域住民や次世代の担い手となる子どもたちが、森川海のつながりやその大切さへの関心を高めるとともに、相互の自然環境等に理解を深め、環境保全意識を育み活動の実践につなげます。

2 事業の内容

- 森川海のつながりを踏まえた環境保全への理解を深めるツアーを、上下流域の住民(親子)を対象として実施します。
- ツアーでは、上流域又は下流域ならではの自然体験や環境保全活動等のプログラムを、現地のNPO等の指導により行います。
- ツアー造成及び催行は、県が委託した旅行業者が各地で活動するNPO等と連携して企画・実施します。

(主なプログラム)

自然体験活動：沢登り体験、里山サイクリング、自然散策、アニマルトラッキングほか

環境学習：水生生物調査、獣害被害学習、自然環境プログラム(水環境・絶滅危惧種)ほか

環境保全活動：河川・海岸清掃活動、森林整備活動、外来植物駆除活動ほか

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値／計画値	H28年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施回数	県内主要河川流域における 上下流交流ツアーの実施回数	22回／20回	86回／75回

4 事業担当課における自己評価

- ツアー参加者に対するアンケート調査では、自然環境への関心・理解、環境保全意識が高まったとの回答が8割を超え、森・川・海のつながりについて約9割の参加者の方々が理解が深まったとの評価を得ました。
- ツアー参加を契機として、約8割の家庭において、家庭内での水環境・ごみへの意識、里地里山に関することなどの話題があがるなどの意識変化があったとの回答を得たほか、約9割の家庭で自然環境保全に関する活動に参加したいという意識が芽生えました。
- 保護者からは、子どもが自然のなかで遊ぶ楽しさを学んだ、県内の自然のよさを発見した、自然と触れ合い川を知る大変貴重な機会であったという声があり、参加者、特に次世代を担う子どもたちに対して、自然環境に対する興味や理解を深める機会を提供できました。
- また、ツアー催行にあたり、地域の環境団体等との連携を図ることができました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

- 小中学生とその保護者を対象としたツアーを22コース実施し、479人が参加しました。
- 訪問先ではNPO等の指導により、自然体験活動や環境保全活動を実施しました。
 - 夏期(7月～9月 14コース)
(主なプログラム)沢登り体験、水辺(河川・干潟)の生き物観察、河川・海岸清掃、外来植物駆除、自然散策、間伐体験、鳥獣被害学習
 - 秋冬期(10月・11月、1月 8コース)
(主なプログラム)間伐体験、アニマルトラッキング、里山サイクリング、自然散策

●体験の様子



地元漁師による投網漁実演(岐阜市・長良川)



森のお手入れ(郡上市・ひるがの高原)



ネイチャーガイドツアー(飛騨市・天生県立自然公園)



鳥獣被害の学習(郡上市・白鳥町)

●参加者の声

- 生き物が苦手だった子どもが、体験を通して、自然環境に興味を持ってくれました。
- 山の仕事体験等、普段では体験できない貴重な体験ができました。
- スライドでの説明等、猟師について理解が深まり、自然との共存のために命をいただき消費することの必要性を改めて感じました。

IV 公共施設等における県産材の利用促進

13 木の香る快適な教育施設等整備事業

(H28実績額：68,755千円/H28当初予算額：158,000千円、9月補正後予算額：157,679千円)

事業概要 教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化、重要文化財修復の助成

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 公共建築物等木材利用促進法に基づき、公共施設等における県産材利用をより一層促進するとともに、木材利用や環境保全に対する理解を深めるため、特に啓発効果の高い教育福祉関連施設等の木造化や内装木質化を推進します。

2 事業の内容

- 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人 NPO法人等
- 補助率：①木造化 17,000円/㎡以内(補助金の上限額30,000千円)
②内装木質化 10,000円/㎡以内(補助金の上限額30,000千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値/計画値	H28年度までの実績値 /5年間の目標値
施設整備数	公共施設の木造化及び内装木質化施設数の内数(岐阜県森林づくり基本計画の目標値)	7施設/12施設	41施設/65施設

4 事業担当課における自己評価

- 4市3町において7施設の整備に対して支援を行いました(木造化・4施設、内装木質化・3施設)。
- 施設整備数は、各事業者の計画変更により、当初の12施設に対し実績は7施設となりました。しかし、1施設あたりの県産材使用量は計画値(62㎡)を上回る99㎡に増加、1施設あたりの炭素固定量も計画値14t→実績値22tに増加しました。
- 平成27年度に整備した施設利用者に対してアンケートを実施した結果、①木の温もりが感じられ肌触りがよい ②ストレスを感じる事が少なくなり、気分が落ちつく ③見た目や木の香りがよく、癒される感じがする等、肯定的意見が寄せられました。
- 県内の全市町村で木材利用推進方針が作成されたことにより、公共施設の木造化、内装木質化の意識が県下各地に浸透し、平成29年度について(平成29年3月末時点)は5市1町において8施設の木造化・内装木質化が計画されており、県産材を活用した木造施設の整備が引き続き行われます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

1. 事業整備内訳

7の事業主体に助成を行い、スギやヒノキなど県産材をふんだんに使用した学校や保育園、老人ホーム等が整備されました。

No	事業主体	整備施設の名称	施設所在市町村	事業区分	規模(m ²)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	社会福祉法人 日本児童育成園	日本児童育成園	岐阜市	木造化	846	226,248,000	14,382,000
2	社会福祉法人 池辺育心会	池辺保育園	養老町	内装木質化	170	115,252,000	1,700,000
3	揖斐川町	やまと・きたがた統合 幼稚園	揖斐川町	木造化	1,213	410,648,000	20,621,000
4	関市	関市立南ヶ丘保育園	関市	内装木質化	370	141,788,000	3,430,000
5	社会福祉法人 桜友会	栄町ほほえみ	美濃市	木造化	752	175,500,000	12,784,000
6	川辺町	川辺町親子教室	川辺町	木造化	334	80,971,000	5,678,000
7	社会福祉法人 石浦龍華会	龍華保育園	高山市	内装木質化	944	448,660,000	9,440,000
計						1,599,067,000	68,035,000
県事業費						720,110	720,110
合計						11,599,787,110	68,755,110



池辺保育園(養老町)



関市立南ヶ丘保育園(関市)



親子教室(川辺町)

2. 利用者の声

調査先：平成27年度に木の香る快適な教育施設等整備事業で実施した補助事業者

調査方法：アンケート形式

調査期間：平成29年2月～平成29年3月

調査結果：利用者の方の評判、ご意見

- 木の温もりが感じられ肌触りがよい
- ストレスを感じる事が少なくなり、気分が落ちつく
- 見た目や木の香りがよく、癒される感じがする

14-1 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業

(H28実績額：29,846千円／H28予算額：36,000千円)

事業概要 学校等の机・椅子等の導入の助成

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 公共建築物等木材利用促進法に基づき、公共施設等における県産材利用をより一層促進するとともに、木材利用や環境保全に対する理解を深めるため、特に啓発効果の高い教育関連施設等の木製の机、椅子等の導入を推進します。

2 事業の内容

- 保育園や小中学校等で使用する木製の机、椅子等の導入を支援します。
 - 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人 等
 - 補助率：1/2以内(机・椅子については補助金の上限額18千円/セット)
(※常設版木育ひろばの認定を受け、当該事業により木製品(家具等)を購入する場合は10/10以内。上限400千円/施設)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値/計画値	H28年度までの実績値 /5年間の目標値
導入 製品数	教育関連施設への木製品導入数	1,673セット/ 1,232セット	5,601セット/ 6,000セット

4 事業担当課における自己評価

- 13市6町1村で事業を実施し、保育園、学校等への木製品導入について21施設、木育ひろば設置について15施設に対し、県産材木製品1,673セットの導入を支援しました。
- H27年度より実施されることとなった木育ひろばへの木製品導入もあり、導入数は計画値を上回る結果となり、多くの公共施設で利用者に対し木製品を利用する機会を提供でき、効率的に木材利用をPRすることができました。
- 平成27年度に導入を図った学校等にアンケートを実施した結果、木材や山、川、森林等に対する興味が深まった等という意見が寄せられました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

1. 施設整備内訳

29の事業主体に助成を行い、36施設において1,673セットの木製机・椅子等の導入が進みました。

施設所在市町村	事業主体	導入施設名称	導入製品	導入数量(セット)	森林・環境税(千円)
岐阜市	(社福)和光会 (社福)同朋会 (社福)ともいき福祉会 (学法)総純寺学園	加納西、沖ノ橋、鏡島、三里 保育園 清流認定こども園	テーブル、椅子 スタッキングチェア ロッカー、本棚等	160	3,494
瑞穂市	(学法)総純寺学園	清流みずほ認定こども園	タオル掛け等	30	850
各務原市	(学法)小島学園 (社福)小松河福祉会	木の香る大地こども園、 川島東子ども園、前宮保育園	収納、オープン棚、 楽器収納等	43	3,562
本巣市	本巣市	本巣市子どもセンター★ 本巣・根尾子育て支援センター★	テーブル、イス等	15	800
岐南町	岐南町	リフレッシュサロン★ にこにこサロン★	おうちごっこ	2	300
海津市	(社福)八実会	石山保育園	収納棚	12	369
大垣市	(社福)大垣若敬会	わかたけ保育園ニュー・ ジェネレーションセンター★	スタッキングチェア ロッカー、等	8	367
輪之内町	輪之内町	輪之内町立図書館★	丸テーブル等	2	400
安八町	安八町	ハートピア安八児童館★	ベビーサークル、 竹馬収納箱	8	341
池田町	池田町	温知児童館★	掲示ボード、 おもちゃ箱等	3	399
大野町	(学法)立木学園	子育て支援センターレインボー クラブ★	寄木のあそびば、 組み木の壁画等	5	400
関市	関市	関市内中学校	机	442	2,481
美濃市	(社福)牧谷会 (社福)愛育美濃保育園	牧谷保育園、美濃保育園子育て 支援センター★	収納棚、収納箱、 木製棚、等	28	978
美濃加茂市	美濃加茂市	山之上小学校	机(天板)	35	56
東白川村	東白川村	神土高齢者サロン★	収納棚、長箱棚等	13	400
御嵩町	御嵩町	中山道みたけ館★	木育ひろばスペース	1	376
中津川市	(社福)恵峰会 中津川市 (社福)恵峰学園	西保育園、めぐみ保育園 のぞみ保育園、西中学校、 福岡保育園、杉の子幼稚園	収納棚、机、椅子、 スタッキングチェア 等	557	6,979
下呂市	NPO法人サン・はぎわら	萩原北児童館★	園児用サークル (入口付き)等	7	381
高山市	高山市 (社福)三日町福祉会 NPO法人飛騨高山 わらべうたの会	市内小中学校、龍華保育園 高山市つどいの広場 チャイルドランド★	机・椅子 ロッカー、作業台 パーティション等	264	6,483
飛騨市	飛騨市	飛騨古川子育て支援センター★	床しきパネル おもちゃ箱	38	400
合計		36施設		1,673	29,816

★常設版木育ひろば設置施設 (その他事務費30千円)



子どもセンター(本巣市)



にこにこサロン(岐南町)

2. 利用者の声

調査先：平成27年度にぎふの木で学校まるごと木製品導入事業を実施した補助事業者

調査方式：アンケート方式

調査期間：平成29年1月～平成29年2月

調査結果：利用者の方の評判、ご意見

- 木の温かみ、ぬくもりが感じられて良い。
- 山、森林、自然に対する意識が向上した。
- 木材に興味が生じた。
- 安全性が高くてよい。

事業概要 ぎふの木を使った教材(おもちゃ、キット等)の導入の助成

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 将来の森林づくりを担う子どもたちが直接木を見て触れることのできる木製学習教材や木のおもちゃの導入に対して支援することにより、人や自然に対する思いやりとやさしさを考えられる豊かな心を育む「ぎふ木育」の取り組みを進め、木材利用や環境保全に対する理解につなげます。

2 事業の内容

- ぎふ木育の取り組みで必要となる木製教材(木のおもちゃ、木材加工キット等)の導入を支援します。
 - 補助対象者：県内の保育園、幼稚園、認定子ども園、小中学校
児童福祉施設、託児所等
 - 補助率：購入費の1/2以内(補助金の上限額100千円/施設)
(※常設版木育ひろばの認定を受け、当該事業により木製おもちゃ等を導入する場合は10/10以内。上限100千円/施設)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値/計画値	H28年度までの実績値 /5年間の目標値
導入施設数	5年間で250施設のモデル的 取り組みを実施	52施設/50施設 *整備箇所 資料編参照	319施設/250施設

4 事業担当課における自己評価

- 52施設で導入され、計画を達成することができました。
〈アンケート結果〉
 - ◆「導入したぎふの木の教材(おもちゃ)に対して子どもたち(または保護者)の反応はいかがでしたか。」の問いに対して57.7%が「非常に良かった」42.3%が「良かった」と回答があり「非常に良かった」、「良かった」の合計は100%となりました。

〈その他の意見〉

- 木の玩具の手触りや温かみのある色を見て感じることによって木の素材がより身近なものになってよかった。
- 地域の自然を活かした良い事業だと思うので今後も是非続けていただきたい。
- 木育について森林について知らない保護者が多く知ってもらえる良い機会になった。
- 木のおもちゃは金額を見て躊躇してしまうが補助していただくことで素敵な道具が導入できてとてもよい。

平成28年度事業実施主体アンケートの調査結果から、子どもだけではなく保護者に対しても木育、ぎふの木に対する理解を深めていただけたことがわかりました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

【市町村別実施件数】

圏域	市町村別の導入施設数					計	
岐阜圏域	岐阜市	8	各務原市	3	瑞穂市	1	16施設
	本巣市	2(2)	岐南町	3(2)			
西濃圏域	大垣市	4(1)	神戸町	1	輪之内町	2 (1)	14施設
	安八町	1 (1)	大野町	5(1)	池田町	1 (1)	
中濃圏域	美濃市	2	郡上市	2	可児市	2	16施設
	美濃加茂市	1	御嵩町	2(1)	白川町	6	
	東白川村	1(1)					
東濃圏域	土岐市	2					2施設
飛騨圏域	高山市	1(1)	下呂市	1(1)	飛騨市	2(1)	4施設
					合計		52施設

()はうち常設版木育ひろば設置数

52の施設において岐阜県材木育教材の導入が進みました。多くの子どもたちやその保護者に、木のおもちゃ等を通じ、その手触り、におい、重さ、音の響きなどを直に感じてもらうことができました。

アンケートの中には、「今までプラスチック玩具で遊ぶことが多かったので、木の玩具の手触りや温かみのある色を見て感じることによって、木の素材がより身近なものになってよかった。保護者からも木の玩具はとても良いという意見を聞くことが多い」との意見がありました。本事業ではおもちゃで遊ぶ子どもに対する教育面での効果のみならず、保護者に対しても木育、ぎふの木に関心をもっていただける機会づくりへも高い効果がある事業となっています。

また、自らキットを組み立てる作業では、こだわりを持って丁寧に扱ったり、一つの作業を高い集中力を持って行っていたりなど、その子が持つ新たな個性を発見できる機会にもなっております。



おもちゃで遊ぶ園児



木育教室での教材として活用



おもちゃで遊ぶ園児



学習用教材として活用



15-1 木質バイオマス利用施設導入促進事業

(H28実績額：33,601千円／H28予算額：35,000千円)

事業概要 公共施設等における木質バイオマス利用施設の導入の助成

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 森林内の未利用材を木質バイオマス資源として利用促進を図り、環境にやさしい低炭素循環型社会の構築を目指すため、木質ペレットやチップを利用する木質ボイラー等の公共施設等への導入を促進します。

2 事業の内容

- 公共施設等における木質バイオマス利用施設の導入を支援します。
 - 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人 NPO法人、民間事業者（多くの県民の利用が十分見込まれる商業・観光・レジャー事業等を営む者に限る。）
 - 補助率：事業費の1/2以内(補助金の上限額25,000千円/施設)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値/計画値	H28年度までの実績値 /5年間の目標値
木質ボイラー導入施設数	木質バイオマス利用量の目標値達成のための整備施設数 (岐阜県森林づくり基本計画の目標値)	1施設/2施設 ※熱電併給システム	3施設/10施設
薪・ペレットストーブ導入数		19台/100台	214台/500台

4 事業担当課における自己評価

- 第1期の初年度である平成24年度は、小中学校にストーブが大量に導入されたことにより、97台のストーブとボイラー1基が導入されました。その後導入台数は伸び悩み、5年間の目標値を大きく下回ることになりました。しかし、最近では入込客の多い商業施設等にストーブが導入されていることから、より多くの県民に、木質バイオマス利用施設に親しんでいただくことができるようになりました。
- 施設導入者から「利用されていなかった未利用材が、エコロジカルな地域の資源として活用できるようになりよかった」「炎の効果により見た目も暖かなうえに、遠赤外線効果で部屋中が暖かくなる」といった声が寄せられています。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

17の事業主体に助成を行い、18施設において薪ストーブ10台、ペレットストーブ9台、熱電併給システム(ボイラー)1台の導入を支援しました。施設利用者からは「これまで地元で活用されてこなかった未利用材が地域の宝になった」、学校からは「炎が見えて心まで温かくなる感じがする」といった声が寄せられています。

施設所在市町村	事業者名	設置場所	導入施設	導入台数	森林・環境税(円)
岐阜市	(株)ハートコンサルタント	おひさまの微笑み(介護施設)	ペレットストーブ	1台	500,000
岐阜市		おひさまのこもれび(介護施設)	ペレットストーブ	1台	244,000
各務原市	学校法人 小島学園	ひよし幼稚園	ペレットストーブ	1台	429,000
岐阜市	(株)石榴	花ざくろ河原町店	ペレットストーブ	1台	454,000
郡上市	(有)まるや石油	高鷲スノーパーク	ペレットストーブ	1台	500,000
郡上市	株式会社エヌエーオー	N.A.O CORE	薪ストーブ	1台	419,000
郡上市	レストランコダチ	レストラン コダチ	ペレットストーブ	1台	500,000
郡上市	さんぼ道	さんぼ道(喫茶)	ペレットストーブ	1台	500,000
可児市	One's Life	One's Life	薪ストーブ	1台	500,000
中津川市	特定非営利活動法人ぎふ村	NPOぎふ村健康増進センター	薪ストーブ	1台	499,730
下呂市	山喜建設(株)	山喜建設(株)本社SR	薪ストーブ	1台	500,000
下呂市	どらく	どらく(喫茶、農産物販売)	薪ストーブ	1台	379,900
高山市	飛騨高山グリーンヒート合同会社	宇津江四十八滝温泉しぶきの湯	木質ペレットガス化熱電併給施設	1台	25,000,000
高山市	社会福祉法人 石浦龍華会	龍華保育園	薪ストーブ	3台	1,406,000
高山市	社会福祉法人 たんぼぼ保育園	たんぼぼ保育園	ペレットストーブ	1台	342,000
高山市	笠原木材(株)	「かさほらの家」モデルハウス	薪ストーブ	1台	500,000
高山市	福太郎	福太郎宿泊施設	ペレットストーブ	1台	400,000
高山市	soileat table	soileat table(レストラン)	薪ストーブ	1台	500,000
合 計		18施設	薪ストーブ ペレットストーブ その他	10台 9台 1台	33,573,630

(その他事務費28千円)



温泉施設に導入された木質ペレットガス化熱電併給施設(高山市)



健康増進施設に導入された薪ストーブ(中津川市)

事業概要 市町村と地域住民との協働による未利用材の搬出の助成

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 森林内の未利用材を木質バイオマス資源として利用促進を図り、木質バイオマスによる環境にやさしい低炭素循環型社会の構築を目指すため、県民協働による未利用材の搬出を促進します。

2 事業の内容

- 市町村、地域住民が一体となって取り組む未利用材の搬出を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：市町村が助成する額の1/2以内(補助金の上限額1,500円/t)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値／計画値	H28年度までの実績値 ／5年間の目標値
未利用材の搬出量	A材加工戦略プランに基づく、C・D材活用目標値の達成のための搬出量	3,323 t／4,200 t	10,051 t／20,000 t

4 事業担当課における自己評価

- 未利用材の搬出実績は3,323 tであり、計画値に対して約79%でした。
- 搬出団体は、平成27年度の9市町・21団体(496名)から、平成28年度は9市町25団体(549名)となり、当事業に関心を持つ団体が増えています。
- 実施団体などへのアンケート調査では「本事業に取り組んだのをきっかけに、森林を整備することの大切さや、みんなで山の恵みを活用する楽しさを感じるようになった」との声があり、地域住民が一体となって取り組む継続的な環境保全活動として高く評価できます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

9市町に助成を行い、25の団体において地域住民による未利用材の搬出作業が進みました。参加者からは、「地域で協力し未利用材を搬出し、その対価を地域通貨で受け取ったことで、みんなで地域と山を元気にしようという気持ちが強まった」といった声が寄せられました。

実施主体	事業主体	搬出量 (t)	森林・環境税 (円)
大垣市	木の駅上石津実行委員会	200.0	300,000
揖斐川町	いび森林資源活用センター協同組合	100.6	150,000
関市	「木の駅」INつぼがわ活動組織	249.3	373,420
	「木の駅」INいたどりがわ活動組織	19.8	29,580
郡上市	たかす木の駅会議	105.0	157,500
	口明方木の駅実行委員会	20.0	30,000
白川町	東濃ひのき製品流通協同組合	442.0	663,000
恵那市	笠周地域木の駅実行委員会	387.6	581,400
	やまおか木の駅実行委員会	580.0	870,000
	くしはら木の駅実行委員会	159.0	238,500
中津川市	つけち木の駅プロジェクト実行委員会	73.0	109,500
下呂市	中原西森林造成組合	34.6	51,900
	大洞森林造成組合	6.9	10,350
	山之口森林造成組合	35.0	52,500
	黒石・川上森林造成組合	12.6	18,900
	菅田森林造成組合	60.4	90,600
	金山・下原森林造成組合	25.0	37,500
	輪川森林造成組合	32.9	49,350
	跡津・古関森林造成組合	39.7	59,550
	尾崎森林造成組合	6.0	5,850
	竹原西部森林造成組合	87.5	131,100
高山市	笠原木材(株)	158.9	238,350
	NPO法人活エネルギーアカデミー	336.9	505,350
	NPO法人山と森お援け隊	16.4	24,600
	木質燃料(株)	133.9	200,850
合計	9市町25団体	3,323.0	4,979,650

(その他事務費4千円)



未利用材の搬出活動の様子(高山市)

V 地域が主体となった環境保全活動の促進

16

清流の国ぎふ地域活動支援事業 (H28実績額：18,086千円/H28予算額：23,000千円)

事業概要 各種団体等が行う森づくり・川づくり活動等に対する助成

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課、環境生活部 環境企画課

1 事業の目的

- 県内の団体、法人が主体となって自ら企画・立案・実行する創意工夫のある森づくりや川づくり及び水環境等の保全活動を支援することにより、森や川づくりの重要性の理解と関心を高め、社会全体で支える環境保全活動を促進します。

2 事業の内容

- 県民参画を促進する森づくり・川づくりの活動
- 水環境や生物多様性の保全を目指す活動
- 子どもたちのための森づくり・川づくりの活動 等
 - 補助対象者：県内の団体、法人
 - 補助率：補助対象経費500千円以下：10/10以内
補助対象経費500千円を超える分：1/2以内
(1事業あたり補助金限度額 上限1,250千円、下限100千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値/計画値	H28年度までの実績値/ 5年間の目標値
実施団体の件数	活動の支援を受ける団体の 想定数	38件/30件 *実施一覧 資料編参照	182件/130件

4 事業担当課における自己評価

- 採択予定件数30件を上回る39件・20,173千円の事業応募があり、このうち、採択基準を満たした38件の活動を採択しました。
- 地域の自治会による草の根運動的な取組みから、他の団体と連携した流域単位による環境保全活動まで、多様な活動が各地で行われました。
- 活動には平成27年度に比べ約1千人増えた延べ約1万4千人と多くの参加を得て、多くの県民の皆さんに環境保全について関心を持ってもらったことがうかがえます。
- 平成28年度に新たに当事業を活用した団体は38団体中10団体であり、活用団体は拡がりを見せています。この拡がりを活動参加者や活動を自ら実施する者の増加につなげていく必要があります。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

県内に活動拠点のある38団体に助成を行い、森づくり活動(里山保全等も含む)や、川づくり活動(流域交流や水辺環境保全等も含む)に、延べ約1万4千人の県民の皆さんが参加しました。

圏域別	活動団体数 (団体所在地)	参加人数 (人)	活動内容
岐 阜	12	3,128	森づくり：7団体、川づくり：5団体
西 濃	6	3,010	森づくり：3団体、川づくり：3団体
中 濃	7	4,679	森づくり：6団体、川づくり：1団体
東 濃	10	2,484	森づくり：7団体、川づくり：3団体
飛 騨	3	590	森づくり：3団体
合 計	38	13,891	森づくり：26団体、川づくり：12団体

●各種団体の活動の様子



チェーンソーの使い方講習会(吉田地域活性化委員会)



子どもたちの森林体験(吉田地域活性化委員会)



天神川の生きもの調べ(長良・自然とくらし楽校)



伐採した木材の活用講座(可茂森林組合)



事業概要 子どもたちを対象とした森や木、川に関する環境教育の実施

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 子どもたちを対象に、ぎふの豊かな自然(森・川・里山など)の持つ様々な公益的機能やそれらの保全に関する正しい知識の提供、森・川・海のつながりを実感するためのフィールドを活かした環境教育、木に触れ合うことを通じて自然に親しむ体験活動などの実施に対し支援し、将来の清流の国ぎふを担う人づくりを推進します。

2 事業の内容

① 緑と水の子ども会議

小中学校、高等学校、特別支援学校に対する環境教育の実施支援、経費の補助
(講師の派遣、教材の提供、バス代負担など)

② 木育教室

幼稚園・保育園等の子育て関連施設を対象とする、森と木に関する体験講座の実施
(講師の派遣)

③ ぎふ木育キャラバン及びぎふ木育交流会

- ぎふ木育を体験する一般県民対象のイベントの開催(岐阜市)
- 森のようちえんやプレーパークの実践者を対象とした研修の開催

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値/計画値	H28年度までの実績値 /5年間の目標値
実施校(園)の 件数	岐阜県森林づくり基本計画に基づく、 木育教室・緑と水の子ども会議実施校数	延べ104校・園/80校・園 *実施箇所 資料編参照	延べ547校・園/ 400校・園

4 事業担当課における自己評価

- 計画を上回る104校・園で、森や木や水に関する体験学習を実施することができました。うち22校・園が初めて本事業を活用しており、体験学習の機会創出につながりました。
- 県内2箇所で開催した木育体験イベントでは、乳幼児からお年寄りまで、木製品に直接触れ合い親しむ機会を創出することができました。(参加者1,250人)
- 保育士、教員、木材関係事業者、環境保全NPO団体等を対象とした木育指導者研修会を2回開催し、木や木育のすばらしさを伝えることができる「人づくり」を進めることができました。(参加者64名)
- 県内の「森のようちえん」及び「プレーパーク」を実践する団体を対象とした「ぎふ木育交流会」を3回開催し、指導者として必要な技術や知識の習得、団体同士のネットワークを構築することができました。(参加者402名)

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

● 緑と水の子ども会議・木育教室

104の学校等で環境学習を実施し、7,545人の子どもが参加しました。

学校別	実施校・園数	参加人数
幼稚園・保育園等	36	1,479
小学校	53	5,092
中学校	9	635
高等学校	4	274
特別支援学校	2	65
合計	104	7,545

主な取組事例

- 木育教室「木のカスタネットづくり」(年長児)
- 身近な木の実等を使ったアクセサリーづくり(小学2年生)
- 川の生き物調査(小学3年生)
- 森林土壌の働きを知る流水実験(小学4年生)
- 植林体験(小学5年生)
- 間伐、枝打ち体験(中学1年生)
- 学校周辺の自然観察(特別支援学校中学部1～3年生)
- 小学生への出前講座(森林教室)(農林高校3年生)

● ぎふ木育キャラバン及びサポーター養成

下記の2箇所です「ぎふ木育キャラバン」を実施し、木に触れ合い親しむ機会を創出することができました。

8月 じゅうろくプラザ(JR岐阜駅北)

11月 岐阜県美術館(岐阜市)

また、県内の「森のようちえん」や「プレーパーク」の実践者を対象とした「ぎふ木育交流会」を開催し、指導者として必要な知識、技術の習得、団体間のネットワークの構築を図りました。



木育教室(木のカスタネットづくり)



緑と水の子ども会議(キノコの菌打ち体験)



緑と水の子ども会議
(森林の働きについての実験)



ぎふ木育キャラバン



ぎふ木育交流会



ぎふ木育交流会

● 木育拠点の整備

木育拠点の整備に向け、実施設計を進めました。



事業概要 カーボン・オフセットに取り組む団体等への支援、清流の国ぎふJ-VERの県内外への普及啓発・販売促進
担当課 環境生活部 環境管理課

1 事業の目的

- 森林資源の整備を推進し、森林の温室効果ガス吸収源としての新たな環境価値に着目したカーボン・オフセットの取組みについて、県内外への普及啓発を図るとともに、清流の国ぎふJ-VER(岐阜県内から創出されたオフセット・クレジット)の販売促進を図ります。

2 事業の内容

- ①カーボン・オフセットイベントを行う市町村・団体等への支援(補助金)
 - カーボン・オフセットイベント開催やオフセット商品の開発を行う団体への支援
 - 補助率：補助対象経費の1/2以内(補助金の上限額200千円)
- ②県内外への普及啓発・販売促進
 - 清流の国ぎふJ-VERの活用相談窓口の開設、企業等への訪問PR、県内外イベントへのブース出展、カーボン・オフセット商品の物産展の開催等

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値／計画値	H28年度までの実績値 ／5年間の目標値
カーボン・オフセットを行う団体への支援	5年間で県内全市町村等が取り組める件数	3団体／9団体	24団体／45団体
イベント出展等の普及啓発件数	<ul style="list-style-type: none"> ●セミナー開催件数 ●県内外イベントへのブース出展件数 ●チラシ作製件数 	3件／3件 2件／2件 1,000件／1,000件	—

4 事業担当課における自己評価

- 委託事業において、新聞掲載やセミナー開催、イベント出展などにより岐阜県産J-VERの周知、PR活動を実施した。
- 補助事業では採択件数が計画値を下回ったものの、カーボン・オフセット商品が3件開発され、カーボン・オフセットの普及啓発につながった。
- 事業実施により平成28年度は岐阜県産J-VERを16,521t-CO₂販売することができた。
- 岐阜県産J-VERの認証量81,690t-CO₂に対し、販売累計量は19,663t-CO₂、販売率は24.0%となり、計画値4.8%を大きく上回った。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

(1)カーボン・オフセットイベントを行う市町村・団体等への支援

カーボン・オフセット商品を開発した3企業へ支援を行いました。

(2)県内外への普及啓発・販売促進

- 個別企業、団体、学校等への訪問してオフセットやクレジットについて説明を行い、情報提供を行いました。
- 清流の国ぎふJ-VERの活用相談窓口の設置や、企業・団体向けの活用セミナーの開催により、清流の国ぎふJ-VERを活用したカーボン・オフセットの取組みへのアドバイスやコンサルティングを行いました。
- 清流の国ぎふJ-VERの普及啓発、販売促進に資する取り組みとして、メディアと連携した記事広告の掲載を行いました。
- 清流の国ぎふJ-VERの普及啓発、販売促進に資する取組として、企業向けにセミナーを開催しました。
- また、県内1箇所、県外1箇所(名古屋)で開催されたイベントでブース出展を行い、カーボン・オフセットの取組み及び清流の国ぎふJ-VERのPRを実施しました。



セミナー(高山市)



セミナー(名古屋市)



飛騨の家具フェスティバル2016に出展(高山市)
イベント出展



メッセナゴヤ2016に出展(名古屋市)
イベント出展

事業概要 エコツーリズム連携会議の開催、団体への支援

担当課 環境生活部 環境企画課

1 事業の目的

- 岐阜県の豊かな自然を活かしたエコツアーを実施する団体等の商業的自立を促し、エコツーリズムの普及・定着を図ります。

2 事業の内容

- ①エコツーリズム連携会議の開催
- ②エコツーリズムに取り組む団体の支援
 - 補助対象者：市町村、団体等
 - 補助率：10／10(補助金の上限額1,500千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値／計画値	H28年度までの実績値 ／5年間の目標値
連携会議の開催数	連携会議の開催回数	1回／1回	5回／5回
実施団体数	補助金を受けて実施体制を整備する地域(団体)数	6団体／4団体	25団体／18団体

4 事業担当課における自己評価

- エコツーリズム連携会議及び団体への支援、ともに計画通り事業を実施できました。
- 県内のエコツーリズム関係者との意見交換においては、地域間、異業種間の連携を深めることができました。
- エコツーリズム推進体制の整備、地域資源の整備及びエコツアーガイドの育成などについて、6団体への支援を行い、エコツアー実施体制の強化を図ることができました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

(1) エコツーリズム連携会議及びエコツーリズム経営セミナーの開催

エコツーリズム関係団体の情報収集や意見交換及び持続可能な運営体制の構築を学ぶ場として、連携会議及び経営セミナーを開催しました。

	連携会議	経営セミナー (第1回)
開催期日	平成29年 1月12日(木)	平成29年 1月12日(木)
開催場所	中濃総合庁舎 (美濃市)	中濃総合庁舎 (美濃市)
参加人数	18人	18人



エコツーリズム経営セミナー

(3) エコツーリズムに取り組む団体への支援

県内の6団体に対して補助金(総額：4,342千円)を交付しました。

団体名	事業内容
みん・まち・美濃白川	<ul style="list-style-type: none"> 推進体制、ネットワーク整備・強化 ガイダンス・プログラム育成 エコツアーの企画 等
NPO法人福寿の里自然倶楽部	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源等の整備 ガイダンス・プログラムの作成 パンフレット等の作成
NPO法人白川郷自然共生フォーラム	<ul style="list-style-type: none"> ガイド等の育成 地域資源等の整備
NPO法人飛騨市・白川郷自然案内人協会	<ul style="list-style-type: none"> 推進体制、ネットワーク整備・強化 ガイダンス・プログラム育成 ガイド等の育成 等
株式会社美ら地球	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源等の整備 ガイドの育成
石徹白地区地域づくり協議会	<ul style="list-style-type: none"> 推進体制、ネットワーク整備・強化 地域資源等の調査及び資源活用の検討 ガイド等の育成 等

●各団体の活動の様子



エコツアープログラムの作成
(地域資源調査の実施状況)



エコツアープログラムの作成
(検討の実施状況)

20-1 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業

(H28実績額：291千円／H28予算額：1,000千円)

事業概要 生物多様性シンポジウムの開催

担当課 環境生活部 環境企画課

1 事業の目的

県民、企業、市町村、民間団体等多様な主体がそれぞれの地域にとって「好ましい自然」とは何かを考え、生物多様性保全・再生に向けた行動につなげていく社会づくりを目指します。

2 事業の内容

●生物多様性シンポジウムの開催

(内容)

- 生物多様性ぎふ戦略の概要説明や策定に携わった研究者や生物多様性の保全活動を実践する有識者等による講演
- 各地域において生物多様性の保全活動を実施する団体等の活動報告、意見交換

●外来生物対策、生物多様性保全に係る専門家の派遣

●生物多様性ぎふデータベースの整備

(内容)

- 生物多様性関連情報を整備し県HP内に「ぎふ外来生物マップ」を構築

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値／計画値	H28年度までの実績値 ／5年間の目標値
生物多様性シンポジウムの開催	生物多様性シンポジウムの開催回数	1回／1回	9回／別途計画による

4 事業担当課における自己評価

- シンポジウムには一般の県民をはじめ、研究者・教員、学生、自治体職員など計95名の方に参加して頂き、講演では、アライグマや植物など外来種の現状や防除活動の実態、今後の対策など、広く啓発することができました。また、報告会では、金華山周辺の外来生物、高校生のヌートリアの調査、市町村の外来生物対策などについて情報提供を受け、その後意見交換を行い、問題点のあぶり出しや関係機関の連携を深めることができました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 執行状況が低調であり改善が必要である。

6 平成28年度事業の実施状況

県内1会場で生物多様性シンポジウムを開催し、95名の方に参加いただきました。

ストップ外来生物シンポジウム

(平成28年7月24日、岐阜県博物館) 参加人数：95名

●講演

- 岐阜大学 准教授 浅野 玄氏
- ザ・ヤマグチ プランツマンズ
ナーセリー 代表 山口 清重氏

●活動報告

- 「金華山周辺に生息する外来種」
～みんなで金華山の自然を取り戻す、
シチズンサイエンス(市民科学)の可能性～
- 「各務原市における外来生物対策」
- 「岐阜農林高校周辺のヌートリア生息調査概要報告」



生物多様性
シンポジウムの様子

【アンケートの結果】

アンケート回答者95名のうち、「理解できた」、「概ね理解できた」と回答したのは約100%。

高山市内で開催された生物多様性に配慮した地域づくりに係る講演会に専門家を派遣し、8名の方に参加いただきました。

生物多様性に配慮した地域づくりに係る講演会

(平成29年3月10日) 参加人数：8名

●講演

- 信州大学 名誉教授 中村 寛志氏

【アンケートの結果】

アンケート回答者8名のうち、「理解できた」、「概ね理解できた」と回答したのは約75%。



生物多様性に
配慮した地域づくりに
係る講演会の様子

20-2 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業

(H28実績額：2,402千円／H28予算額：5,000千円)

事業概要 森林・環境税の広報活動、事業評価審議会の開催

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 森林・環境税を活用した各種事業の概要や事業過程、達成状況などを県民の皆様に理解していただくための広報PRを実施します。
- 事業の透明性を確保するため、外部有識者や県民の代表者等で構成する第三者機関を設置し、各施策の取り組みへの意見や提案、事業実施後の評価を行います。

2 事業の内容

①森林・環境税事業の広報

- 活用事業箇所・イベントにおける事業PR用のぼり、看板等の大々的な掲出
- マスメディアを活用した事業PRの実施
- 県民フォーラム(事業実施者による成果発表会、意見交換会)の開催 など

②事業評価審議会の開催

第三者機関「清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会」の設置、審議会の開催

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値／計画値	H28年度までの実績値 ／5年間の目標値
森林・環境基金事業の広報	毎年の広報計画による	一式／一式	一式
事業評価審議会の開催	7月(前年度事業の評価) 12月(実施事業への意見) 2月(提案事業への意見)	3回／3回	15回／15回

4 事業担当課における自己評価(広報関係分のみ)

- 県内の5か所で「清流の国ぎふ森林・環境税事業報告会」を開催し、延べ176名の方が参加し、これまでの森林・環境税の活用方法などについて報告し、意見をいただきました。
- 平成28年第5回岐阜県議会にて課税期間が5年延長されたことに伴い、清流の国ぎふ森林・環境税の周知を図るため、リーフレット等を作成し県内各地に配布をしました。
- 事業実施時には、事業実施者に対しPR用のぼり旗の掲出や、看板・チラシ等への税の活用事業である旨の表示を条件とし、活用事業を通じた広報活動にも努めてきました。
- しかし、平成28年9月の県政モニターアンケート調査結果では、森林・環境税の認知度は48.07%と前年度に比べ1.9ポイント減少しました。森林・環境税の浸透に伴い関心が低下しているためと考えられるため、改めて積極的な広報活動の展開が必要です。
- また、「清流の国ぎふ森林・環境税 活用サポート窓口」を設置し、活用事業に関する相談や助言等の支援を行いました。

5 平成28年度事業の実施状況

◆森林・環境税の広報活動

(1) イベント会場等における広報

- ぎふ木育キャラバン・ぎふ山の日フェスタでのPRブース【7/30,7/31】
 - 全国植樹祭1周年記念大会、森と木とのふれあいフェアでのPRブース【10/9】
 - 岐阜県農業フェスティバルでのPRブース【10/22,23】
- など

(2) 清流の国ぎふ森林・環境税事業報告会

- 県内5か所で開催。15件の清流の国ぎふ森林・環境税を活用した取組みについて報告し、意見交換を行った。
参加者は延べ176人。
- 6/11 飛騨・世界生活文化センター(高山市)
- 6/18 バロー文化ホール(多治見市)
- 6/26 県立森林文化アカデミー(美濃市)
- 7/2 ソフトピアジャパンセンター(大垣市)
- 7/9 岐阜県図書館(岐阜市)



清流の国ぎふ森林・環境税 事業報告会(岐阜市)



森林・環境税に関する県民フォーラム(岐阜市)

(3) 県民フォーラムの開催

- 開催日：2月26日(日)
- 場所：岐阜県水産会館(岐阜市)
- 内容：基調講演、活動報告会
- 参加者数：97人

(4) 県民周知アンケート調査

実施名称	実施日	実施場所	回答数	森林・環境税の周知度	
平成28年度 県政モニター	11月	郵送、 ネット	548	内容について知っている	19.5%
				聞いたことはあるが内容は知らない	28.5%
				今まで全く知らなかった	51.8%

●清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会の開催

開催	開催日	主な議事内容
第1回	7月8日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ●H27事業の実績報告 ●H27事業の事業評価 ●H28事業の進捗報告
第2回	12月16日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ●第2期「清流の国ぎふ森林・環境税」制度案について ●H29事業の計画案、予算案
第3回	3月24日(金)	●H29提案事業の採択



第3回事業評価審議会(県庁)

21 清流の国ぎふ市町村提案事業

(H28実績額：112,213千円/H28予算額：125,000千円)

事業概要 市町村が提案する事業に対する助成**担当課** 環境生活部 環境企画課
林政部 恵みの森づくり推進課、県産材流通課、森林整備課

1 事業の目的

- 清流の国ぎふ森林・環境税の考え方(制度案)で5つの施策に掲げる、①環境保全を目的とした水源林等の整備、②里山林の整備・利用の促進、③生物多様性・水環境の保全、④公共施設等における県産材の利用促進、⑤地域が主体となった環境保全活動の促進を効果的に推進します。

2 事業の内容

市町村が特に必要と考える事業に対し支援します。

- 補助対象：市町村
- 補助率：10/10以内(上限：5,000千円、下限500千円/事業)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H28年度 実績値/計画値	H28年度までの実績値/ 5年間の目標値
実施の件数	市町村からの提案数	50件/提案数による *実施一覧 資料編参照	279件/提案数による

4 事業担当課における自己評価

- 60件の提案の中から採択された、28市町・50件の事業について取組みが行われ、地域の森林・環境の課題解決の一助となりました。
- 公募に際し、市町村に対する説明会を開催し、きめ細やかな支援を行った結果、これまで活用されたことのない市町村からも応募がされるなど活用が進みました。
- 特に市街地の多い地域では、「木育」をテーマにした提案が多くなされ、森林が少ない地域でも活用が進むなど、更なる取組みの拡がり期待できます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。

6 平成28年度事業の実施状況

平成28年度事業も過去3年と同様、将来を担う子どもたちへの環境教育の推進や環境保全を担う人材育成のための講座開催など、人づくりの観点からの提案が最も多くの割合を占めました。

特徴的な事業例として、住民参加による森林整備講座の開催(美濃加茂市)、住民協働によるアルゼンチンアリの防除対策事業(各務原市)、私立病院造成時に伐採した木を家具の作成(恵那市)、全国育樹祭跡地を活用した「森のようちえん」の開催(揖斐川町)等が挙げられます。



森林整備体験講座の開催
(美濃加茂市)

<施策別提案事業の内容>

施策の区分	件数	主な事業内容
里山林の整備・利用の促進	9	<ul style="list-style-type: none"> 住宅団地周辺森林の景観維持・安全確保のための整備 住民参加による森林整備講座開催 等
生物多様性・水環境の保全	15	<ul style="list-style-type: none"> シデコブシ等重要自生地保全事業 特定外来生物の駆除及び住民への啓発活動 等
公共施設等における県産材の利用促進	7	<ul style="list-style-type: none"> 木育ひろば拡充のため木製書架やソファを設置 市立病院造成時に伐採した木を家具に利活用 等
地域が主体となった環境保全活動の促進	19	<ul style="list-style-type: none"> 全国育樹祭跡地を活用した「森のようちえん」の開催 木育をテーマにしたイベントの開催 等
合計	50	

<市町村別実施件数>

圏域	実施市町村と件数						計
	岐阜市	2件	羽島市	1件	各務原市	2件	
岐阜圏域	瑞穂市	2件	北方町	1件	岐南町	1件	10件
	大垣市	1件	輪之内町	1件	養老町	1件	
西濃圏域	揖斐川町	3件	池田町	1件	大野町	2件	10件
	美濃市	3件	美濃加茂市	2件	可児市	4件	
中濃圏域	川辺町	1件	八百津町	1件	白川町	2件	17件
	多治見市	3件	土岐市	1件	中津川市	3件	
東濃圏域	高山市	2件	飛騨市	2件			4件
合計							50件

第 4 章 資料編

平成28年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業総括表

施策区分	事業名	5年間の事業計画量	5年間の必要額(千円)(当初)	H24年度事業				H25年度事業				H26年度事業
				当初予算額(千円)	計画量	実績額(千円)	実績量	当初予算額(千円)	計画量	実績額(千円)	実績量	当初予算額(千円)
I 環境保全を目的とした水源林等の整備	1-1 環境保全林整備事業	15,000ha	2,435,000	358,000	2,200ha	285,110 (295,866)	1,633ha	447,800	3,423ha	217,609 (393,009)	2,181ha	433,262 (644,320)
	1-2 水源林境界明確化促進事業	400ha (H25~H28)		-	-	-	15,170	100ha	11,580	79.33ha	15,170	
	1-3 県民協働による森の通信簿事業	11グループ (H26~H28)		-	-	-	-	-	-	-	5,000	
	2 水源林公有林化支援事業	150ha		75,000	10,000	20ha	3,224	4.03ha	20,000	40ha	9,937	11.30ha
			2,510,000	368,000		288,334		482,970		239,126		475,432
II 里山林の整備・利用の促進	3 里山林整備事業	2,600ha	395,000	58,000	280ha	50,194	森林整備 240.83ha 施設改修 8箇所	105,892	400ha	108,821	森林整備 454.31ha 施設改修 9箇所	223,625
	4 環境保全モデル林整備事業	5箇所選定・整備	55,000	3,800	1箇所	3,160	選定1箇所	50,000	選定1箇所 整備1箇所	47,499	選定1箇所 整備1箇所	55,000
			450,000	61,800		53,354		155,892		156,320		278,625
III 生物多様性・水環境の保全	5-1 流域清掃活動推進事業	5流域	221,000	2,300	2流域	2,066	2流域	3,300	3流域	2,635	3流域	4,300
	5-2 流域協働による効率的な河川清掃事業	5流域		25,000	2流域	24,998	2流域	37,000	3流域	36,812	3流域	49,300
	6 イタセンバラ生息域外保全推進事業	1件	20,200	15,700	1件	13,857	1件	800	1件	329	1件	744
	7-1 野生生物保護管理事業(ニホンジカ)	15,800頭	339,750	11,250	600頭	11,575	1,362頭	39,900	1600頭	21,141	1,884頭	67,000
	7-2 野生生物保護管理事業(捕獲オリ・処理設備)	捕獲オリ500基 処理設備50基		1,800	オリ100基 処理10基	438	オリ74基 処理2基	1,800	オリ100基 処理10基	234	オリ34基 処理1基	1,800
	7-3 野生生物保護管理事業(市町村職員の育成)	25人		2,500	5人	436	1人	2,500	5人	2,338	6人	2,500
	8 野生動物総合対策推進事業	1機関		104,000	20,800	1機関	20,580	1機関	20,800	1機関	20,717	1機関
	9-1 生きものにぎわうため池再生事業	25箇所	116,000	2,500	5箇所	2,405	5箇所	2,500	5箇所	2,483	5箇所	2,500
	9-2 生きものにぎわう水田再生事業	5地区		3,000	1地区	1,749	1地区	3,000	1地区	2,166	1地区	3,000
	9-3 里地里川生態系保全支援事業(団体支援)	延べ20団体		10,200	4団体	7,153	4団体	10,200	4団体	7,217	5団体	10,000
	9-4 里地里川生態系保全支援事業(市町村支援)	延べ25市町村		5,000	5市町村	3,033	4市町	5,000	5市町村	4,855	6市町	5,200
	10 河川魚道の機能回復事業	点検魚道 673箇所 修繕魚道 253箇所	280,000	50,000	点検 673箇所 修繕 50箇所	44,830	点検 673箇所 修繕 33箇所	50,000	点検 673箇所 修繕 50箇所	4,999 (215,613)	点検 672箇所 修繕 40箇所	70,000 (292,000)
11 地域協働水質改善事業	1地域	30,000	2,000	1地域	855	1地域	6,028	1地域	6,712	1地域	7,742	
12 上流域と下流域の交流事業	延べ75回	52,500	9,000	15回	7,578	延べ17回	9,000	15回	7,546	延べ16回	9,252	
			1,163,450	161,050		141,553		191,828		120,184		254,586
IV 公共施設等における県産材の利用促進	13 木の香る快適な教育施設等整備事業	65施設	716,550	85,800	6施設	37,424	3施設	146,970	9施設	140,156	9施設	208,000
	14-1 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	6,000セット	90,000	9,000	900セット	6,810	688セット	12,000	1,200セット	9,082	767セット	12,000
	14-2 ぎふの木育教材導入支援事業	250施設		5,000	50施設	3,946	70施設	5,000	50施設	3,822	89施設	5,000
	15-1 木質バイオマス利用施設導入促進事業	ボイラー10施設 ストーブ500台	365,000	43,105	ボイラー 1施設 ストーブ 191台	16,428	ボイラー 1施設 ストーブ 97台	35,000	ボイラー 1施設 ストーブ 45台	2,351	ボイラー 0施設 ストーブ 5台	35,000
	15-2 県民協働による未利用材の搬出促進事業	20,000 t		4,245	3,130t	748	512t	6,340	4,200t	1,469	964t	6,400
			1,171,550	147,150		65,356		205,310		156,880		266,400
V 地域が主体となった環境保全活動の促進	16 清流の国ぎふ地域活動支援事業	130件	80,000	12,000	20件	13,304	31件	16,000	20件	18,885	36件	23,000
	17 森と木と水の環境教育推進事業	延べ400校・園	50,000	7,500	80校・園	4,879	100校・園	10,000	80校・園	7,468	103校・園	12,000
	18 森から生まれる環境価値普及促進事業	45団体 普及啓発28件	25,000	5,000	9団体 普及啓発8件	4,547	8団体 普及啓発9件	5,000	9団体 普及啓発8件	4,372	7団体 普及啓発5件	5,000
	19 エコツーリズム促進事業	18団体 会議5回	25,000	5,000	3団体 連携会議1回	4,626	4団体 連携会議1回	5,000	3団体 連携会議1回	4,637	5団体 連携会議1回	10,060
	20-1 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業	別途計画による	25,000	1,000	一式	0	専門家派遣 8回	1,000	一式	529	地域セミナー 5回	4,000
	20-2 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	審議会15回 広報一式		1,500	委員会3回 広報一式	936	委員会3回 広報一式	4,000	審議会3回 広報一式	3,281	審議会3回 広報一式	9,800
			205,000	32,000		28,292		41,000		39,172		63,860
I~V共通	21 清流の国ぎふ市町村提案事業	提案数による	500,000	100,000	提案数による	54,481	66件	100,000	提案数による	85,690	62件	125,000
	合計		6,000,000	870,000		631,370		1,177,000		797,374		1,463,903

H26年度事業			H27年度事業			H28年度事業			H24～28合計					
計画量	実績額 (千円)	実績量	当初予算額 (千円)	計画量	実績額 (千円)	実績量	当初予算額 (千円)	計画量	実績額 (千円)	実績量	当初予算額 (千円)	計画量	実績額 (千円)	実績量
3,300ha	332,573 (504,205)	2,643ha	486,508 (725,588)	3,500ha	449,087 (646,385)	3,382ha	318,724 (487,668)	2,500ha	404,621 (562,762)	2,801ha	2,044,294 (2,663,376)	14,923ha	1,689,000 (2,402,227)	12,640ha
100ha	9,865	68.21ha	15,170	100ha	11,502	85.33ha	10,170	67ha	0	0ha	55,680	367ha	32,947	232.87ha
5グループ	3,827	5グループ	3,000	3グループ	2,866	3グループ	3,000	3グループ	2,484	3グループ	11,000	11グループ	9,177	11グループ
35ha	27,426	32.85ha	24,228	35ha	21,738	25.63ha	12,248	20ha	8,290	3.36ha	88,476	150ha	70,615	77.17ha
	373,691		528,906		485,193		344,142		415,395		2,199,450		1,801,739	
600ha	273,784	森林整備 923.92ha 施設改修 18箇所	208,868	600ha	252,162	森林整備 544.44ha 施設改修 17箇所	202,900	600ha	233,584	森林整備 485.80ha 施設改修 10箇所	799,285	2,480ha	918,545	森林整備 2,649.30ha 施設改修 62箇所
選定1箇所 整備1箇所	50,153	選定2箇所 整備1箇所	105,000	選定1箇所 整備2箇所	93,241	選定1箇所 整備2箇所	50,000	整備1箇所	46,084	整備1箇所	263,800	選定5箇所 整備5箇所	240,137	選定5箇所 整備5箇所
	323,937		313,868		345,403		252,900		279,668		1,063,085		1,158,682	
4流域	2,045	3流域	3,300	5流域	604	3流域	2,300	5流域	96	3流域	15,500	5流域	7,446	3流域
4流域	49,299	4流域	49,300	5流域	44,978	3流域	35,000	5流域	34,998	3流域	195,600	5流域	191,085	4流域
1件	581	1件	618	1件	588	1件	618	1件	565	1件	18,480	1件	15,920	1件
4,000頭	67,186	5,653頭	80,000 (104,400)	3,100頭	45,209 (84,600)	2,916頭	98,750 (106,200)	6,500頭	62,002 (68,200)	3,868頭	296,900 (328,750)	15,800頭	207,113 (252,702)	15,683頭
オリ100基 処理10基	135	オリ35基 処理0基	1,800	オリ75基 処理10基	811	オリ88基 処理0基	1,800	オリ75基 処理10基	896	オリ82基 処理1基	9,000	オリ500基 処理50基	2,514	オリ313基 処理4基
5人	1,651	4人	2,500	5人	3,083	7人	3,500	7人	268	1人	13,500	25人	7,776	19人
1機関	21,013	1機関	21,248	1機関	20,982	1機関	21,248	1機関	20,856	1機関	105,344	1機関	104,148	1機関
5箇所	2,376	5箇所	3,000	5箇所	2,515	6箇所	3,000	5箇所	2,547	5箇所	13,500	25箇所	12,326	26箇所
1地区	2,237	2地区	4,000	1地区	2,994	3地区	4,000	3地区	3,267	1地区	17,000	7地区	12,413	8地区
4団体	9,506	5団体	20,200	4団体	9,584	5団体	17,700	4団体	9,872	6団体	68,300	20団体	43,332	25団体
6市町村	5,173	6市町	8,570	5市町村	8,113	6市町	11,070	6市町村	8,443	6市町	34,840	27市町村	29,617	28市町
点検 672箇所 修繕 50箇所	69,862 (298,605)	点検 672箇所 修繕 57箇所	50,000 (250,000)	点検 672箇所 修繕 50箇所	49,969 (316,482)	点検 672箇所 修繕 99箇所	64,300 (294,300)	点検 672箇所 修繕 50箇所	64,298 (313,600)	点検 672箇所 修繕 53箇所	284,300 (936,300)	点検 673箇所 修繕 250箇所	233,958 (1,189,130)	点検 672箇所 修繕 282箇所
1地域	3,693	1地域	8,673	1地域	8,484	1地域	8,451	1地域	7,712	1地域	32,894	1地域	27,456	1地域
15回	7,860	延べ13回	9,997	20回	9,154	延べ18回	9,997	20回	9,723	延べ22回	47,246	85回	41,861	延べ86回
	242,617		263,206		207,068		281,734		225,543		1,152,404		936,965	
13施設	188,405	12施設	158,000	8施設	102,754	10施設	158,000	12施設	68,755	7施設	756,770	48施設	537,494	41施設
1,200セット	11,144	578セット	31,000	1,200セット	28,795	1,895セット	36,000	1,232セット	29,846	1,673セット	100,000	5,732セット	85,677	5,601セット
50施設	2,400	51施設	4,000	50施設	3,227	57施設	4,000	50施設	3,920	52施設	23,000	250施設	17,315	319施設
ボイラー 2施設 ストーブ 100台	10,054	ボイラー 0施設 ストーブ 42台	35,000	ボイラー 2施設 ストーブ 100台	27,495	ボイラー 1施設 ストーブ 51台	35,000	ボイラー 2施設 ストーブ 67台	33,601	ボイラー 1施設 ストーブ 19台	183,105	ボイラー 8施設 ストーブ 503台	89,929	ボイラー 3施設 ストーブ 214台
4,200t	3,434	2,282t	6,400	4,200 t	4,493	2,971t	6,400	4,200t	4,984	3,323t	29,785	19,930t	15,128	10,052t
	215,437		234,400		166,764		239,400		141,106		1,092,660		745,543	
30件	15,891	35件	23,000	30件	19,280	42件	23,000	30件	18,086	38件	97,000	130件	85,446	182件
80校・園	9,458	124校・園	15,000	80校・園	12,765	116校・園	44,600	150校・園	36,395	104校・園	89,100	470校・園	70,965	547校・園
9団体 普及啓発7件	3,490	4団体 普及啓発9件	5,000	9団体 普及啓発5件	3,425	2団体 普及啓発7件	5,000	9団体 普及啓発5件	3,656	3団体 普及啓発5件	25,000	45団体 普及啓発33件	19,490	24団体 普及啓発35件
4団体 連携会議1回	7,802	5団体 連携会議1回	9,568	4団体 連携会議1回	7,272	5団体 連携会議1回	7,270	4団体 連携会議1回	4,764	6団体 連携会議1回	36,898	18団体 連携会議5回	29,101	25団体 連携会議5回
一式	854	シンポジウム 2回	1,000	一式	187	シンポジウム 1回	1,000	一式	291	シンポジウム 1回 専門家派遣 1回	8,000	一式	1,861	シンポジウム 等9回 専門家派遣 9回
審議会3回 広報一式	8,126	審議会3回 広報一式	15,700	審議会3回 広報一式	12,024	審議会3回 広報一式	5,000	審議会3回 広報一式	2,402	審議会3回 広報一式	36,000	審議会15回 広報一式	26,769	審議会15回 広報一式
	45,621		69,268		54,953		85,870		65,594		291,998		233,632	
提案数 による	110,711	53件	125,000	提案数 による	106,823	48件	125,000	提案数 による	112,213	50件	575,000	提案数 による	469,918	279件
	1,312,012		1,534,648		1,366,205		1,329,046		1,239,519		6,374,597		5,346,479	

注)四捨五入の関係で、最下欄の合計と、個々の実績額の合計は合わない。

清流の国ぎふ森林・環境基金事業 平成28年度実績一覧

I 環境保全を目的とした水源林等の整備

1-1 環境保全林整備事業(市町村・林業事業体等補助)

No	整備対象市町村	実施場所等	実施面積(ha)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	岐阜市	岐阜市雛倉大洞他	13.13	2,337,035	2,337,035
2	山県市	山県市円原字宝谷他	269.46	51,667,344	29,043,645
3	本巣市	本巣市日当字知原他	113.27	25,044,329	15,413,275
4	大垣市	大垣市上石津町細野熊坂他	43.50	8,548,852	7,350,895
5	海津市	海津市南濃町太田杉生平他	16.30	3,251,850	2,002,183
6	養老町	養老町沢田吉谷他	1.02	203,490	93,606
7	垂井町	垂井町大石西山他	18.55	4,233,105	3,162,473
8	関ヶ原町	関ヶ原町野上堂谷他	34.32	7,598,480	3,901,188
9	揖斐川町	揖斐川町春日川合戸谷他	209.28	43,828,024	33,395,873
10	池田町	池田町願成寺内山	8.04	1,637,133	1,386,123
11	関市	関市洞戸高賀若宮他	145.78	29,043,091	21,444,830
12	美濃市	美濃市乙狩クエタテ他	81.73	16,035,960	11,744,297
13	郡上市	郡上市八幡町小那比 コヌマ他	352.47	67,606,020	45,065,208
14	美濃加茂市	美濃加茂市三和町川浦大洞戸他	13.84	2,696,963	2,696,963
15	可児市	可児市下切他	5.00	1,187,500	1,187,500
16	富加町	富加町加治田黒ヶ谷	5.00	1,187,500	1,187,500
17	川辺町	川辺町下麻生萱ヶ崎他	11.75	2,723,310	2,723,310
18	七宗町	七宗町上麻生・神測他	18.00	3,781,000	3,781,000
19	八百津町	八百津町野上字横ヶ洞他	138.89	28,785,903	28,785,903
20	白川町	白川町赤河前坂他	62.93	11,996,578	11,996,578
21	東白川村	東白川村神土鳥屋ランジ他	106.62	20,315,940	15,810,671
22	御嵩町	御嵩町大久後他	12.03	2,781,125	2,781,125
23	瑞浪市	瑞浪市稲津町達洞	4.31	818,038	818,038
24	土岐市	土岐市泉町久尻字滝ヶ洞	2.15	408,070	187,713
25	中津川市	中津川市字恵下他	180.10	35,051,138	21,241,213
26	恵那市	恵那市上矢作下他	343.28	73,798,567	48,358,364
27	下呂市	下呂市馬瀬下山若佐洞他	345.44	66,291,387	48,010,424
28	高山市	高山市大島町穴曾他	127.12	25,134,288	19,505,236
29	飛騨市	飛騨市宮川町万波他	76.37	15,477,343	10,398,963
30	白川村	白川村平瀬高ダイ他	40.94	8,300,823	7,818,089
計				561,770,186	403,629,221
県事務費				992,000	992,000
合計			2800.62	562,762,186	404,621,221

1-2 水源林境界明確化促進事業(市町村補助)

No	整備対象市町村	実施場所等	実施面積(ha)	事業費(円)	森林・環境税(円)
実績なし					
合計				0	0

1-3 県民協働による森の通信簿事業

No	圏域(市町村)	事業主体	活動を行う水源地域の名称 (水道区分・取水状況)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	中濃(郡上市)	白鳥町林生会	二日町水源(簡易水道・河川自流)、 白鳥浄水場(上水道・伏流水)	123,218	123,000
2	中濃(白川町)	白川の里山を守る会	赤河浄水場(簡易水道・伏流水)	401,835	401,000
3	東濃(中津川市)	付知町優良材生産研究会	滝ヶ沢(簡易水道・河川自流)	510,922	500,000
計				1,035,975	1,024,000
県事業(委託事業:3つのグループが行う森の通信簿の活動指導及び森の通信簿の作成を岐阜大学に委託)				1,382,400	1,382,400
県事務費				77,896	77,896
合計			2,496,271	2,484,296	

2 水源林公有林化支援事業(市町村補助、県事業)

No	実施市町村	事業場所	箇所数	実施面積(ha)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	白川町	加茂郡白川町三川字上海戸地内	1	1.65	5,680,400	5,680,400
2	八百津町	加茂郡八百津町福地字蔵橋地内	1	1.71	2,010,600	2,010,600
計			2	3.36	7,691,000	7,691,000
県事務費					34,904	34,904
県事業(夏休み親と子の水源林教室)					563,823	563,823
合計					8,289,727	8,289,727

II 里山林の整備・利用の促進

3 里山林整備事業(市町村・団体等補助)

No	整備対象市町村	森林整備関係										施設整備関係		事業費(千円)	森林・環境税(円)	
		整備対象事業地		侵入竹の除去(ha)	森林病害虫の防除ha(m)	広葉樹等の植栽(ha)	修景等の環境保全(ha)	不用木の除去(ha)	危険木の除去(ha)	バッファー整備(ha)	附帯施設整備一式	整備面積(ha)	既存施設の改修			
		箇所数	所在地										施設数			保全対象施設名
1	岐阜市	6	岐阜市三輪他				10.00	7.14	0.12	5.42	1箇所	22.68	—		7,359	7,302,000
2	各務原市	1	各務原市鷺沼茅場					5.02				5.02	—		1,890	1,000,000
3	山県市	1	山県市平井他					48.40				48.40	—		9,792	9,680,000
4	本巣市	3	本巣市根尾板所他				3.60	3.42				7.02	1	うすずみの森	7,178	5,823,000
5	大垣市	1	大垣市青墓									—	1	憩いの森	1,620	1,620,000
6	海津市	1	海津市南濃町羽沢									—	1	月見の森	3,110	3,110,400
7	揖斐川町	9	揖斐川町谷汲名礼、小津他				4.20	2.12	0.53	6.50	1箇所	13.35	1	城台山	16,857	13,599,415
8	池田町	1	池田町片山		(104.68)							0.00	—		1,428	1,426,000
9	美濃市	6	美濃市百沢、上河和他	0.36				8.18	1.06			9.60	—		4,818	4,444,000
10	関市	37	関市西田原、新迫間他					69.95	6.30			76.25	—		34,700	33,256,000
11	郡上市	3	郡上市大和町神路他						0.87			0.87	1	粥川の森	9,082	9,080,960
12	美濃加茂市	4	美濃加茂市山之上町下梅洞外他					43.22	3.41	10.38		57.01	1	鬼飛山	25,682	24,040,000
13	可児市	2	可児市今、室原他					22.00				22.00	1	可児やすらぎの森	7,395	7,394,840
14	坂祝町	2	坂祝町勝山字原火谷他					10.00	0.60			10.60	—		8,000	8,000,000
15	富加町	3	富加町加治田北大水外他					20.97	0.20	2.00		23.17	—		8,094	8,094,000
16	川辺町	3	川辺町西栃井山楠外他					28.29	0.20	2.38		30.87	—		9,410	9,410,000
17	七宗町	2	七宗町上麻生					10.00	0.62			10.62	—		4,801	4,801,000
18	白川町	3	白川町東字岩平他					48.00	0.10	1.00		49.10	—		11,116	10,789,320
19	御嵩町	2	御嵩町次月他						1.47	1.01		2.48	—		2,856	2,856,200
20	中津川市	12	中津川市蛭川若山、高山他		(89.2)			12.96	0.60	0.74		14.30	—		7,132	6,272,642
21	下呂市	36	下呂市萩原町羽根他				0.73	23.63	2.82	4.65		31.83	—		21,829	21,218,837
22	高山市	5	高山市上野町他					3.72	3.15	4.96		11.83	1	せせらぎ街道四季の郷	20,300	20,269,000
23	飛騨市	2	飛騨市古川町上気多他					5.08		2.20		7.28	—		3,704	2,540,000
24	白川村	3	白川村大字平瀬、大字荻町					28.72	2.80			31.52	—		17,174	17,166,000
計				0.36	(193.88)	0.00	18.53	400.82	24.85	41.24	2箇所	485.80	8箇所		245,330	233,193,614
県事務費																390,239
合計																233,583,853

4 環境保全モデル林整備事業(県事業) 2カ年計画

No	実施内容	事業費(円)	森林・環境税(円)		
平成24年度 選定箇所(美濃市古城山)					
1	平成26年4月23日～6月6日 環境保全モデル林(美濃市古城山地区)の標識設置等工事(工事費：2,721,600円)	46,083,964	46,083,964		
2	平成26年6月8日 古城山山開きイベントの開催				
3	平成26年9月18日 新規プレイヤーとして1団体(NPO法人グリーンウッドワーク協会)が加入(計5団体となる)				
4	平成27年10月17日 「ろうきん森の学校」開校式(「ろうきん森の学校」は、労働金庫連合会が活動資金を支援し、NPO法人ホールアース研究所を主幹団体として実施する環境教育事業)				
平成25年度 選定箇所(可児市我田の森)					
1	平成26年7月～平成27年5月 環境保全モデル林の施設整備(管理棟、バイオトイレ、製材機、作業道等) ※一部23,262,400円を平成27年度予算に繰り越し				
2	平成27年5月23日 オープニング・セレモニー及びオープニング・イベント開催				
平成26年度 選定箇所(土岐市土岐高山城跡の森)					
1	平成27年6月8日 岐阜県環境保全モデル林第3号「土岐高山城跡の森」の整備推進に関する協定締結				
2	平成27年11月～平成28年6月 環境保全モデル林の施設整備(管理棟、バイオトイレ、展望台(東屋)、作業道等) ※一部28,974,360円を平成28年度予算に繰り越し				
3	平成28年7月17日 オープニング・セレモニー及びオープニング・イベント開催				
平成26年度 選定箇所(中津川市加子母福崎の森)					
1	平成27年6月17日 岐阜県環境保全モデル林第4号「加子母福崎の森」の整備推進に関する協定締結				
2	平成27年11月～平成28年3月 環境保全モデル林の施設整備(管理棟、バイオトイレ、木材搬出架線、木馬道、作業道等)				
3	平成28年4月21日 オープニング・セレモニー及びオープニング・イベント開催				
平成27年度 選定箇所(揖斐川町城台山)					
1	平成28年5月25日 岐阜県環境保全モデル林第5号「揖斐川町城台山」の整備推進に関する協定締結				
2	平成28年10月～平成29年6月 環境保全モデル林の施設整備(管理棟、展望、遊歩道、標識等) ※一部27,794,840円を平成29年度予算に繰り越し				
3	平成29年7月1日 オープニング・セレモニー及びオープニング・イベント開催				
合計		46,083,964	46,083,964		

Ⅲ 生物多様性・水環境の保全

5 流域清掃活動推進事業

5-1 流域清掃活動推進事業(団体補助)

No	事業主体	対象流域	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
			県事務費	96,345	96,345
			合計	96,345	96,345

5-2 流域協働による効率的な河川清掃事業(県事業)

No	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	長良川流域 長良川 (岐阜市長良古津) 河道内竹林の伐採・除根・除草	4,999,320	4,999,320
2	長良川流域 長良川 (関市下白金) 河道内樹木の伐採・処分等	2,044,440	2,044,440
3	長良川流域 板取川 (美濃市長瀬) 河道内の竹の伐採・処分等	2,695,680	2,695,680
4	長良川流域 津保川 (関市新明町) 河道内樹木の伐採・処分等	2,209,680	2,209,680
5	長良川流域 その他9箇所(吉田川、武儀川他)	6,050,160	6,050,160
6	揖斐川流域 根尾川 (揖斐川町谷汲長瀬) 河道内樹木の伐採・処分	992,081	992,081
7	揖斐川流域 管瀬川 (揖斐川町谷汲深坂) 河川内の藻及びゴミの撤去	1,037,416	1,037,416
8	揖斐川流域 杭瀬川 (池田町市橋) 河川内ゴミ清掃	457,205	457,205
9	揖斐川流域 東川 (池田町六之井) 河川内ゴミ清掃	979,734	979,734
10	揖斐川流域 その他19箇所(深町川、奥川他)	7,533,364	7,533,364
11	土岐川流域 大原川 (多治見市小泉町) 法面の樹木伐採等	934,200	934,200
12	土岐川流域 生田川 (多治見市下沢町) 法面の樹木伐採	113,400	113,400
13	土岐川流域 笠原川 (多治見市昭和町～三笠町地内) 法面の樹木伐採	488,160	488,160
14	土岐川流域 その他6箇所(高田川、笠原川)	4,463,640	4,463,640
	合計	34,998,480	34,998,480

6 イタセンバラ生息域外保全推進事業(県事業) 5カ年計画

No	実施内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	イタセンバラ域外保全推進事業費	564,560	564,560
	合計	564,560	564,560

7 野生生物保護管理事業

7-1 個体数調整を目的としたニホンジカの捕獲事業(市町村補助)

No	実施市町村	捕獲実施地域	実施期間	捕獲頭数	捕獲従事者数(人)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	山県市	山県市内全域	H28.11.1~ H29.2.15	97(オス47、メス50)	22	970,000	970,000
2	本巢市	旧根尾村、旧本巢町、旧糸貫町	H28.11.1~ H29.3.15	279(オス120、メス159)	41	2,790,000	2,790,000
3	大垣市	大垣市地域 (赤坂、青墓、青野地区)	H28.11.10~ H29.3.10	52(オス27、メス25)	22	520,000	520,000
4	養老町	養老町全域	H28.10.1~ H29.1.24	170(オス67、メス103)	12	1,897,179	1,897,176
5	揖斐川町	揖斐川町全域	H28.12.1~ H29.2.28	810(オス397、メス413)	72	8,100,000	8,100,000
6	池田町	池田町全域	H28.11.1~ H29.2.25	200	15	2,004,094	2,004,094
7	七宗町	七宗町全域	H28.11.1~ H29.3.15	146(オス59、メス87)	36	1,460,000	1,460,000
8	白川町	白川町一円地内	H28.11.1~ H29.3.15	66(オス34、メス32)	68	2,167,014	2,167,014
9	関市	関市全域	H28.11.1~ H29.3.15	250(オス114、メス136)	86	2,500,000	2,500,000
10	郡上市	郡上市全域	H28.11.15~ H29.3.15	1103(オス458、メス645)	234	11,030,000	11,030,000
11	瑞浪市	瑞浪市日吉町内、大湫町内、 釜戸町内、稲津町内、陶町内	H28.7.25~ H29.1.31	15(オス13、メス2)	19	150,000	150,000
12	高山市	高山市全域	H28.11.15~ H29.3.15	209(オス138、メス71)	144	2,410,000	2,410,000
13	下呂市	下呂市全域	H28.11.1~ H29.3.15	471(オス196、メス275)	137	6,064,621	6,064,621
合計				3,868	908	42,062,908	42,062,905

(わな捕獲を中心とした捕獲体制モデル事業に係る補助)

No	事業主体	地区数	地区名	事業の内容	免許 取得者数	捕獲 目標頭数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	大垣市	1	青墓地区	大量のくくりわな等を活用した 地域住民総出による捕獲の実施 などわな捕獲を中心とした新た な捕獲体制の整備	14	10	1,208,835	1,200,000
2	揖斐川町鳥獣被害対策協議会	4	上野地区 谷汲木曾屋地区 谷汲深坂地区 谷汲長瀬地区	大量のくくりわな等を活用した 地域住民総出による捕獲の実施 などわな捕獲を中心とした新た な捕獲体制の整備	15	235	3,954,313	3,954,313
3	郡上市鳥獣被害防止 対策協議会	5	八幡西乙原地区 八幡町美山地域鬼谷地区 高鷲町上野地区、明野地区 明宝畑佐地区 和良町土京地区	大量のくくりわな等を活用した 地域住民総出による捕獲の実施 などわな捕獲を中心とした新た な捕獲体制の整備	6	23	5,525,891	5,520,467
4	高山市鳥獣被害防止 対策協議会	1	国府町瓜巢	大量のくくりわな等を活用した 地域住民総出による捕獲の実施 などわな捕獲を中心とした新た な捕獲体制の整備	5	6	420,270	420,000
5	恵那市有害鳥獣被害 対策協議会	1	山岡町遠山地区	大量のくくりわな等を活用した 地域住民総出による捕獲の実施 などわな捕獲を中心とした新た な捕獲体制の整備	3	0	1,086,997	1,086,997
合計		12			43	274	12,196,306	12,181,777

(認定事業者育成事業)(団体補助)

No	事業主体	事業の内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	実績なし	実績なし		
合計			0	0

(わな捕獲技術向上推進事業(県事業))

No	実施内容	開催回数	参加者数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	わな捕獲技術向上推進研修会の開催((一社)岐阜県猟友会)	3回	83人	1,639,500	1,639,500
県事務費				29,789	29,789
合計				1,669,289	1,669,289

(指定管理鳥獣捕獲等事業)

No	実施内容	実施期間	捕獲回数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	県が主体で実施する、集中的かつ広域的な個体数調整捕獲事業	9/20~3/15	595 (ニホンジカ 445頭、イノ シシ150頭)	12,286,130	6,088,130
合計				12,286,130	6,088,130

7-2 アライグマ等を捕獲するためのオリ等の購入事業
(市町村補助)

No	実施市町村	購入予定品の規格(mm)	オリの 基数	処理施設の 基数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	岐阜市	W290×H290×D650	20	0	120,528	60,264
2	羽島市	W280×H280×D650	3	0	25,855	12,927
3	各務原市	W290×H290×D650	3	0	19,140	9,570
4	笠松町	W265×H315×D815	4	0	45,360	22,680
5	美濃市	W540×L740×H500(処理設備)	0	1	100,000	50,000
6	七宗町	W400×H400×D900	5	0	129,600	64,800
7	多治見市	W265×H315×D815	15	0	139,320	69,660
8	中津川市	W265×H315×D815	10	0	168,000	81,000
合計			60	1	747,803	370,901

(団体補助)

No	実施市町村	購入予定品の規格(mm)	オリの 基数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	七宗町猟友会	W400×H400×D900	5	129,600	129,600
2	坂祝町猟友会	W439×H417×D1132	5	123,120	123,120
3	八百津町猟友会	W439×H417×D1132	6	116,640	116,640
4	Wool&Wood株式会社	W265×H315×D815	6	155,799	155,799
合計			22	525,159	525,159

7-3 有害鳥獣捕獲等に従事する市町村職員の育成事業(市町村補助)

No	実施市町村	育成の内容	育成人員数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	下呂市	銃所持許可取得、銃等購入、有害捕獲従事者への登録	1	268,215	268,215
合計			1	268,215	268,215

8 野生動物総合対策推進事業(県事業) 5カ年計画

No	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	被害問題が大きい野生動物(哺乳類)に関する調査・研究 (狩猟者意識調査、集落ぐるみ対策支援、ニホンザル生息調査、 野生動物保護管理の施策提言、サテライト授業の実施、教員免許講習の講座実施)	20,000,000	20,000,000
2	施策の企画立案の支援		
3	現場対応の技術的支援		
4	人材育成		
県事務費		855,796	855,796
合計		20,855,796	20,855,796

9 里地里川生態系保全支援事業

9-1 生きものにぎわうため池再生事業(県事業)

No	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	農業用ため池 大原池(美濃加茂市) 外来種駆除	2,546,640	2,546,640
2	農業用ため池 逆川防災ダム(瑞浪市) 外来種駆除		
3	農業用ため池 井戸上下の池(多治見市) 外来種駆除		
4	農業用ため池 荒井第1ため池(恵那市) 外来種駆除		
5	農業用ため池 広恵寺ため池(中津川市) 外来種駆除		
合計		2,546,640	2,546,640

9-2 生きものにぎわう水田再生事業(県事業)

No	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	水田魚道の設置促進のための研修会の実施	3,266,505	3,266,505
2	水田魚道の効果検証のための調査		
合計		3,266,505	3,266,505

9-3 里地里川生態系保全支援事業(団体支援)

No	実施団体名	事業の内容	活動場所	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	東海タナゴ研究会	生物多様性の保全、復元を目的とした地域住民による里川管理の構築	海津市、養老町	2,901,627	2,500,000
2	特定非営利活動法人 山菜の里いび	耕作放棄地を有効活用し薬草の保全を実施	揖斐川町	2,054,900	2,054,000
3	かわせみの杜 関山田・棚田の会	耕作放棄地の再生、無農薬稲作(冬季湛水)の普及、畔、農作業通路、水路の整備、保全管理	関市	2,623,248	2,500,000
4	里山クラブ可児	棚田跡でのピオトープ池及び水路の整備	可児市	658,871	657,000
5	今川生態系推進協議会	環境にやさしい畦畔管理方法のモデル的な実施と生態系保全に関連する水公園計画の立案	関市	989,400	989,400
6	環境パートナーシップ・可児	絶滅危惧Ⅱ類に指定されている「ヒメコウホネ」を自生地で復活させるためのため池の水質調査、環境整備の実施	可児市	1,100,466	1,100,000
計				10,328,512	9,800,400
県事務費				71,740	71,740
合計				10,400,252	9,872,140

9-4 里地里川生態系保全支援事業(市町村支援)

No	実施団体名	事業の内容	活動場所	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	笠松町	スクミリンゴガイの駆除	笠松町	1,725,692	862,846
2	瑞穂市	スクミリンゴガイの駆除	瑞穂市	1,788,423	894,211
3	本巣市	スクミリンゴガイの駆除	本巣市	1,983,960	991,980
4	岐南町	スクミリンゴガイの駆除	岐南町	1,132,538	500,000
5	各務原市	スクミリンゴガイの駆除	各務原市	8,370,000	4,185,000
6	輪之内町	スクミリンゴガイの駆除	輪之内町	2,018,689	1,009,000
合計				17,019,302	8,443,037

10 河川魚道の機能回復事業(県事業)

No	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕	313,599,480	64,297,800
合計		313,599,480	64,297,800

11 地域協働水質改善事業(県事業) 5カ年計画

No	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	輪之内町地域協働水質改善協議会の運営、環境導水実施計画策定等に係る補助金交付(交付先:輪之内町)	6,366,554	6,366,554
2	河川プロフィール調査の実施(13地点、年間4回 平成24年12月より継続実施)	1,345,661	1,345,661
合計		7,712,215	7,712,215

12 上流域と下流域の交流事業(県事業)

実施内容							
No	開催日	コース名	開催場所	募集定員	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	7月10日(日)	森のお手入れ・トレッキングと工作体験&世界遺産白川郷合掌造り集落散策	高山市清見町夏廐	40	17	9,599,763	9,599,763
2	7月16日(土)	揖斐高原で君だけのドライフラワーアート作り!!獲りたて魚のBBQ&ひんやりプチシャワークライミング	揖斐川町日坂・揖斐高原貝月リゾート	30	21		
3	7月17日(日)	太古の巨大株杉群が息づく森!21世紀の森散策と美濃和紙紙すき体験	美濃市・美濃和紙の里 会館関市板取・21世紀の森	20	19		
4	7月23日(土)	河芸海岸シーカヤックと干潟の生き物観察海の幸たっぷり!海鮮パエリア作り	三重県津市・マリーナ河芸	24	20		
5	7月24日(日)	(祝)世界農業遺産認定「清流長良川の鮎・里川における人と鮎のつながり」を学ぼう!	岐阜市・長良川	24	22		
6	7月30日(土)~31日(日)	涼しい夏!飛騨の里山爽やかサイクリングとムササビを探そう!ナイトハイキング	高山市一之宮町	24	10		
7	8月6日(土)	河芸海岸シーカヤックと干潟の生き物観察海の幸たっぷり!海鮮パエリア作り	三重県津市・マリーナ河芸	24	17		
8	8月7日(日)	清流上村川で魚のつかみ取り&BBQ!きれいな川をみんなで守ろう!	恵那市上矢作町・コテージかわせみ	40	40		
9	8月20日(土)	貯水量日本一!徳山ダム見学と揖斐川プカプカ親水体験	揖斐川町鶴見・生命の水と森の活動センター	40	29		
10	8月21日(日)	真夏にひんやり★シャワークライミング!ダッチオープン料理&手作りピザ体験	高山市荘川町・OD-FARM荘川	40	36		
11	8月27日(土)	郡上の森で猟師体験!くくりワナ体験とジビエ料理&森林トレッキング	郡上市白鳥町	40	24		
12	8月28日(日)	水の中には何がいるの?箱めがね作りとお魚つかみ取り	東白川村・こもれびの里	40	32		
13	9月4日(日)	岐阜の宝もの天生県立自然公園を歩こう!北飛騨の森ネイチャーガイドツアー	飛騨市・天生県立自然公園	20	13		
14	9月11日(日)	木とトモダチになろう!ツリークライミングと森のお仕事	郡上市高鷲町ひるがの・ひるがの高原コキアパーク	40	18		
15	10月9日(日)	船上からの徳山ダム自然観察&のこぎりゴキゴキ丸太切り体験	揖斐川町鶴見・生命の水と森の活動センター	40	26		
16	10月16日(日)	ネイチャーガイドと行く!岐阜の宝もの 小坂の滝めぐり	下呂市小坂町	40	12		
17	10月29日(土)	君も樽見鉄道運転手!ローカル鉄道運転体験&森林セラピー	本巣市・樽見鉄道、うすずみ温泉 NEO桜交流ランド四季彩の道	24	15		
18	11月6日(日)	東濃ヒノキの間伐体験と秋の味覚!栗きんとん作り	東白川村・こもれびの里	40	13		
19	11月12日(土)	揖斐川のはじまりの森を歩こう!巨木「シロビヤ杉」見学&野鳥観察	揖斐川町鶴見・生命の水と森の活動センター	40	不催行(最少催行人員未滿)		
20	11月13日(日)	里山サイクリングとのんびり長良川鉄道乗車&食品サンプル作り	郡上市白鳥町、八幡町	24	20		
21	11月23日(水・祝)	アクア・トトぎふ、自然発見館で学ぼう!自然環境プログラムと水族館バックヤード探検	各務原市・河川環境楽園 自然発見館、アクア・トトぎふ	30	29		
22	1月4日(水)~5日(木)	雪の森を体感しよう!冬の世界遺産里山イグルー作りとスノーシュー体験	白川村	20	20		
23	1月22日(日)	冬のひるがの高原を大満喫!かんじき体験とかまくら作り	郡上市高鷲町・ひるがの高原	30	26		
計			実施回数:22コース	734	479	9,599,763	9,599,763
県事務費						123,175	123,175
合計						9,722,938	9,722,938

IV 公共施設等における県産材の利用促進

13 木の香る快適な教育施設等整備事業(市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)

No	事業主体	整備施設の名称	施設所在市町村	事業区分	規模(m ²)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	(社福)日本児童育成園	児童養護施設 日本児童養護育成園	岐阜市	木造化	846	226,248,000	14,382,000
2	(社福)池辺育心会	池辺保育園	養老町	内装木質化	170	115,252,000	1,700,000
3	揖斐川町	やまと・きたがた 統合幼児園	揖斐川町	木造化	1,213	410,648,000	20,621,000
4	関市	関市南ヶ丘保育園	関市	内装木質化	370	141,788,000	3,430,000
5	(社福)桜友会	栄町ほほえみ	美濃市	木造化	752	175,500,000	12,784,000
6	川辺町	川辺町親子教室	川辺町	木造化	334	80,971,000	5,678,000
7	(社福)石浦龍華会	龍華保育園	高山市	内装木質化	944	448,660,000	9,440,000
計						1,599,067,000	68,035,000
県事務費						720,110	720,110
合計						1,599,787,110	68,755,110

14-1 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業(市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	購入品	設置個数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	(社福)和光会	加納西保育園	岐阜市	角テーブル	5	495,000	247,000
				スタッキングテーブル	26		
2	(社福)和光会	沖ノ橋保育園	岐阜市	角テーブル	6	582,000	291,000
				スタッキングテーブル	30		
3	(社福)同朋会	鏡島保育園	岐阜市	園児用ロッカー	2	1,019,520	509,000
4	(社福)ともいき福祉会	三里保育園	岐阜市	タオル掛け	4	203,040	101,000
5	(学法)総純寺学園	清流認定こども園	岐阜市	ロッカー	1	4,693,032	2,346,000
				コット収納	1		
				オムツ交換台	1		
				オムツ用ロッカー	1		
				可動式コット・机収納	2		
				可動式ふとん収納	1		
				タオル掛け	5		
				布掛け	5		
				展示用架台	10		
				ピンクのお部屋	5		
				折り畳み机	5		
				園児用椅子1歳児用	15		
				園児用椅子2歳児用	15		
収納木箱オープン棚	20						
6	(学法)総純寺学園	清流みずほ認定こども園	瑞穂市	タオル掛け	5	1,701,000	850,000
				変形三角脇台	7		
				布掛け	5		
				ベビーチェア収納庫	2		
				掲示ボード	5		
				おむつ替えついで	6		
7	(学法)小島学園	木の香る大地こども園	各務原市	収納	13	6,350,400	3,175,200
				楽器収納	8		
8	(社福)小松河福祉会	川島東こども園 前宮保育園	各務原市	オープン棚	18	776,952	387,000
				絵本棚	3		
				おむつ替え棚	1		
9	本巣市	本巣市子どもセンター☆	本巣市	テーブル	2	449,280	400,000
				イス	8		
				収納棚	1		
10	本巣市	本巣・根尾子育て支援センター☆	本巣市	おもちゃ収納棚	2	437,400	400,000
				ハウス型サークル	1		
				丸座卓	1		
11	岐南町	地域子育て支援拠点 リフレッシュサロン☆ (岐南さくら保育園内)	岐南町	おうちごっこ	1	150,000	150,000

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	購入品	設置個数	事業費(円)	森林・環境税(円)
12	岐南町	地域子育て支援拠点に こごサロン☆(岐南町 総合健康福祉センター 内)	岐南町	おうちごっこ	1	150,000	150,000
13	(社福)八夫会	石山保育園	海津市	収納棚	12	738,720	369,000
14	(社福)大垣若教会 わかたけ保育園	わかたけ保育園ニュー・ ジェネレーションセン ター☆	大垣市	ロッカー(B)4人用	2	367,200	367,200
				スタッキングミニチェア	6		
15	輪之内町	輪之内町立図書館☆	輪之内町	丸テーブル	1	416,664	400,000
				回転書架	1		
16	安八町	ハートピア安八児童館☆	安八町	キッズスペース用 箱型間仕切り	5	341,010	341,010
				ベビーサークル	2		
				竹馬収納箱	1		
17	池田町	温知児童館☆	池田町	絵フローリング	1	399,060	399,060
				杉・桧掲示板	1		
				杉・桧おもちゃ箱	1		
18	学校法人立木学園認定子 ども園大野加-パ-幼稚園	子育て支援センターレイ ンボークラブ☆	大野町	香木のおそびば(床パネル)	4	400,000	400,000
				組み木の壁画	1		
19	関市	関市内中学校	関市	机	442	4,962,634	2,481,000
20	(社福)牧谷会	牧谷保育園	美濃市	収納棚	6	1,157,976	578,000
				収納箱	8		
				座卓	4		
				げた箱	2		
21	(社福)愛育会美濃保育園	美濃保育園子育て支援センター☆	美濃市	木製棚	8	462,240	400,000
22	美濃加茂市	山之上小学校	美濃加茂市	机(天板)	35	113,000	56,000
23	東白川村	神土高齢者サロン☆	東白川村	大型収納棚	1	400,000	400,000
				収納棚	8		
				長箱棚	4		
24	御嵩町	中山道みたけ館☆	御嵩町	木育ひろばスペース	1	375,721	375,721
25	(社福)恵峰会	西保育園	中津川市	ロッカー(8名用)	2	1,160,200	580,000
				ロッカー(6名用)	2		
				収納棚(幼児用)	2		
				収納ワゴン付棚	1		
26	(社福)恵峰会	めぐみ保育園	中津川市	収納棚	5	761,400	380,000
27	(社福)恵峰会	のぞみ保育園	中津川市	収納棚	5	761,400	380,000
28	中津川市	西中学校	中津川市	机・いす	235	6,091,200	3,045,000
29	中津川市	福岡保育園	中津川市	木製椅子	25	324,000	162,000
30	(学法)恵峰学園	杉の子幼稚園	中津川市	角テーブル	22	1,972,080	985,000
				スタッキングチェア	88		
31	(学法)恵峰学園	杉の子幼稚園	中津川市	角テーブル	30	2,894,400	1,447,000
				スタッキングチェア	140		
32	NPO法人サン・はぎわ ら	萩原北児童館☆	下呂市	園児用サークル(入口付き)	1	380,700	380,700
				園児用サークル(入口無し)	5		
				おもちゃ整理棚	1		
33	高山市	高山市内小中学校	高山市	机・イス	100	3,726,000	1,800,000
34	(社福)石浦龍華会	龍華保育園	高山市	ロッカー	8	8,748,000	4,374,000
				下足入れ	8		
				絵本棚	3		
				作業台	8		
				イス	120		
				テーブル	10		
35	NPO法人飛騨高山わら べうたの会	高山市つどいの広場 チャイルドランド☆	高山市	絵本棚	1	308,825	308,825
				パーティション	4		
				収納箱	1		
				ハンガーラック	1		
36	飛騨市	飛騨市古川子育て支援 センター☆	飛騨市	床しきパネル	36	624,456	400,000
				おもちゃ箱	2		
計					1,673	54,894,510	29,815,716
県事務費						30,153	30,153
合計						54,924,663	29,845,869

☆常設版木育ひろば設置施設

14-2 ぎふの木育教材導入支援事業(市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	教材種類	導入数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	社会福祉法人わかば会	若葉保育園	岐阜市	キット	100	172,500	86,250
2	岐阜市立精華中学校	岐阜市立精華中学校	岐阜市	学習用教材	460	534,816	100,000
3	NPO法人グッドライフ・サポートセンター	子育て支援スペース「みなたん」	岐阜市	おもちゃ	13	67,176	33,588
4	岐阜市立加納幼稚園	岐阜市立加納幼稚園	岐阜市	キット	40	28,000	14,000
5	社会福祉法人瑞鳳会	駒爪保育園	岐阜市	おもちゃ	1	216,000	100,000
6	NPO法人森と水辺の技術研究会	鷺山子ども館	岐阜市	おもちゃ	1	216,000	100,000
7	学校法人渡辺学園	ながら幼稚園、サニーサイド インターナショナルスクール	岐阜市	おもちゃ	62	417,420	200,000
8	学校法人杉山第三学園	うぬま第一幼稚園	各務原市	キット	233	131,700	60,972
9	社会福祉法人小松河福祉会	川島東こども園	各務原市	おもちゃ	9	176,040	88,020
10	社会福祉法人小松河福祉会	前宮保育園	各務原市	おもちゃ	7	58,968	29,484
11	瑞穂市立本田小学校	瑞穂市立本田小学校	瑞穂市	学習用部材	50	176,040	88,020
12	本巣市	本巣市子どもセンター☆	本巣市	おもちゃ	37	129,600	100,000
13	本巣市	本巣・根尾子育て支援センター☆	本巣市	おもちゃ	11	134,332	100,000
14	社会福祉法人登豊会	うれしの東保育園	岐南町	おもちゃ	1	108,000	54,000
15	岐南町	にこにこサロン☆	岐南町	おもちゃ	2	85,968	85,968
16	岐南町	リフレッシュサロン☆	岐南町	おもちゃ	34	99,360	99,360
17	社会福祉法人安養福祉会	むつみ保育園	大垣市	おもちゃ	10	232,200	100,000
18	社会福祉法人安養福祉会	なかぞね保育園	大垣市	おもちゃ	10	232,200	100,000
19	大垣市立東幼稚園	大垣市立東幼稚園	大垣市	キット	33	23,100	11,550
20	社会福祉法人大垣和敬会	わかたけ保育園ニュー・ジェ ネレーションセンター☆	大垣市	おもちゃ	16	98,024	97,524
21	神戸町	神戸町子育て支援センター	神戸町	キット	20	14,000	7,000
22	輪之内町	輪之内町立福束こども園	輪之内町	キット	23	16,100	8,050
23	輪之内町	輪之内町立図書館☆	輪之内町	おもちゃ	11	103,140	100,000
24	安八町	ハートピア安八児童館☆	安八町	おもちゃ	7	99,936	99,936
25	池田町	温知児童館☆	池田町	おもちゃ	2	100,000	100,000
26	大野町	大野町立西・南・北保育園、 幼児療育センターなないろ 計4施設	大野町	おもちゃ	71	790,452	395,226
27	学校法人立木学園	子育て支援センター レインボー倶楽部☆	大野町	おもちゃ	3	100,000	100,000
28	社会福祉法人愛育会	美濃保育園	美濃市	学習用教材	78	200,400	100,000
29	社会福祉法人博愛福祉会	下牧保育園	美濃市	学習用教材	40	116,000	58,000
30	特定非営利活動法人アップ ル子育てサポートセンター	アップル子育てサポートセンター	郡上市	キット	12	8,400	4,200
31	美濃加茂市	美濃加茂市立山之上保育園	美濃加茂市	学習用教材	20	100,000	50,000
32	学校法人川合学園	かわい幼稚園	可児市	おもちゃ	14	150,120	75,060
33	株式会社中部保育	スマイルネスト今渡保育園 小規模認可保育所	可児市	キット	14	9,800	4,900
34	白川町	白川町立白川、黒川、蘇原、 光の子、白川北、佐見保育園 計6施設	白川町	おもちゃ	54	1,153,440	576,720
35	東白川村	神土ふれあいサロン☆	東白川村	おもちゃ	13	118,476	100,000
36	学校法人杉山第三学園	みたけ幼稚園	御嵩町	キット	187	104,100	48,194
37	御嵩町	中山道みたけ館☆	御嵩町	おもちゃ	7	76,464	76,464
38	土岐市	土岐市立みなみ保育園	土岐市	キット	28	19,600	9,800
39	土岐市	土岐市立みつば保育園	土岐市	キット	20	14,000	7,000
40	NPO法人サン・はぎわら	萩原北児童館☆	下呂市	おもちゃ	11	98,280	98,280
41	NPO法人飛騨高山わらべ うたの会	高山市つどいの広場 「チャイルドランド」☆	高山市	おもちゃ	17	99,576	99,576
42	社会福祉法人吉城福祉会	増島保育園	飛騨市	キット	150	105,000	52,500
43	飛騨市	飛騨市古川子育て支援センター☆	飛騨市	おもちゃ	3	111,240	100,000
合計		52施設			1,935	7,045,968	3,919,642

☆常設版木育ひろば設置施設

15-1 木質バイオマス利用施設導入促進事業(市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	導入施設	導入台数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	(株)ハートコンサルタント	おひさまの微笑み・おひさまのこもれび	岐阜市	ペレットストーブ	2	1,644,948	744,000
2	学校法人小島学園	ひよし幼稚園	各務原市	ペレットストーブ	1	859,593	429,000
3	(株)石榴	花ざくろ河原町店	岐阜市	ペレットストーブ	1	981,698	454,000
4	(有)まるや石油	高鷲スノーパーク	郡上市	ペレットストーブ	1	1,083,024	500,000
5	株式会社エヌエーオー	N.A.O CORE	郡上市	薪ストーブ	1	906,336	419,000
6	田中 良樹	レストラン コダチ	郡上市	ペレットストーブ	1	1,085,400	500,000
7	吉田英美	さんぼ道(喫茶店)	郡上市	ペレットストーブ	1	1,088,640	500,000
8	One's Life 佐橋	One's Life	可児市	薪ストーブ	1	1,188,000	500,000
9	特定非営利活動法人 ぎふ村	NPOぎふ村健康増進センター交流スペース	中津川市	薪ストーブ	1	1,000,000	499,730
10	山喜建設株式会社	山喜建設ショールーム	下呂市	薪ストーブ	1	1,045,000	500,000
11	水口 正則	どらく(喫茶、農産物販売)	下呂市	薪ストーブ	1	759,801	379,900
12	社会福祉法人 石浦龍華会	龍華保育園	高山市	薪ストーブ	3	2,860,000	1,406,000
13	社会福祉法人 たんぼぼ保育園	たんぼぼ保育園	高山市	ペレットストーブ	1	685,800	342,000
14	笠原木材株式会社	「かさはらの家」モデルハウス	高山市	薪ストーブ	1	1,106,136	500,000
15	福太郎	福太郎 宿泊施設	高山市	薪ストーブ	1	864,000	400,000
16	藤原郁馬	soileat table	高山市	薪ストーブ	1	1,150,000	500,000
17	飛騨高山 グリーンヒート合同会社	宇津江四十八滝温泉 しぶきの湯 遊湯館	高山市	木質ペレットガス化熱電併給施設	1	180,900,000	25,000,000
計					20	207,308,376	33,573,630
県事務費						27,758	27,758
合計						207,336,134	33,601,388

15-2 県民協働による未利用材の搬出促進事業(市町村補助)

No	事業主体	間接補助事業者	実施市町村	林地残材 搬出量(t)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	大垣市	木の駅上石津実行委員会	大垣市	200.0	1,000,000	300,000
2	揖斐川町	いび森林資源活用センター協同組合	揖斐川町	100.6	600,000	150,000
3	関市	「木の駅」INつぼがわ活動組織 「木の駅」INいたどりがわ活動組織	関市	269.1	1,592,000	403,000
4	郡上市	たかす木の駅会議 口明方木の駅実行委員会	郡上市	125.0	975,000	187,500
5	白川町	東濃ひのき製品流通協同組合	白川町	442.0	2,433,000	663,000
6	恵那市	笠周地域木の駅実行委員会 やまおか木の駅実行委員会 くしはら木の駅実行委員会	恵那市	1,126.6	6,759,600	1,689,900
7	中津川市	つけち木の駅プロジェクト	中津川市	73.0	438,000	109,500
8	下呂市	中原西森林造成組合 大洞森林造成組合 山之口森林造成組合 黒石・川上森林造成組合 菅田森林造成組合 金山・下原森林造成組合 輪川森林造成組合 跡津・古関森林造成組合 尾崎森林造成組合 竹原西部森林造成組合	下呂市	340.6	2,384,200	507,600
9	高山市	笠原木材株式会社 NPO法人活エネルギーアカデミー NPO法人山と森お助け隊 木質燃料株式会社	高山市	646.1	4,093,970	969,150
計				3,323.0	20,275,770	4,979,650
県事務費					4,145	4,145
合計					20,279,915	4,983,795

V 地域が主体となった環境保全活動の促進

16 清流の国ぎふ地域活動支援事業(団体・法人補助)

No	事業主体	事業の名称	活動場所	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	特定非営利活動法人 長良川自然学校	長良川 川の学校事業	関市、郡上市	150	657,031	496,059
2	長良川流域子ども協議会	長良川流域の子どもたちの交流を目的とした森・川・海の体験活動事業	山県市、郡上市	86	1,533,741	596,700
3	特定非営利活動法人 長良・自然とくらし楽校	森作りから、森・川・海の流域を考える体験活動事業	岐阜市、白川町、 愛知県知多市	430	485,919	450,919
4	森・川・海ひだみの流域 連携協議会	森・川・海ひだみの流域活動	飛騨市、岐阜市、 揖斐川町、三重 県鳥羽市	627	508,260	455,329
5	特定非営利活動法人 e-plus生涯学習研究所	「自然を知ろう」「水を知ろう」川辺の生物探検隊	各務原市	140	498,993	335,992
6	特定非営利活動法人 ぎふし森守クラブ	(木育)環境教育[第15回ドングリこま回し大会]事業	岐阜市	420	276,221	276,173
7	ふれあい里山の会	三田洞小山地域周辺の里山保全・竹林再生事業	岐阜市	237	560,337	530,168
8	NPO法人竹林救援隊	竹林の間伐と放置竹林を無くするための啓発活動(子供達とともに)	各務原市	622	357,909	317,369
9	という	「木に触れて、木に学び、木と生きる」木育寺小屋	山県市	30	931,018	526,509
10	大桑の魅力PR会	森林内の登山を通じ歴史、生植物に触れ合う体験事業(古城山登山道周辺の安全・安心対策及び展望向上)	山県市	58	197,000	170,000
11	山県楽しいプロジェクト	「やまがた」グリーンワークショップツアー及び出張ワークショップ事業	山県市	83	593,205	408,205
12	特定非営利活動法人 四国山を守る会	四国山香りの森公園整備・植林・ふれあい体験事業	山県市	245	296,727	296,727
13	木曾三川子ども狂言クラブ	木曾三川子ども狂言プロジェクト	海津市、中津川市、 名古屋	1,138	3,065,613	1,135,582
14	大垣市環境市民会議	森・川・水資源次世代環境教育事業	大垣市、揖斐川町、 高山市	1,271	687,642	502,324
15	多良峡もみじの名所作り実行委員会	大垣の秘境、多良峡をとことん活かせ!多良峡探検隊	大垣市	112	251,196	251,196
16	いびNPO法人連絡協議会	平成28年度いび地域環境塾	揖斐郡内	256	374,880	148,320
17	雲上の桜 愛好会	池田町宝樹雲上の桜を未来に残そう、増やそう!!	池田町	178	291,300	288,800
18	公益社団法人 日本山岳会岐阜支部	私たちの県民の森林づくり	池田町	55	314,853	314,000
19	特定非営利活動法人 自然、生活共生会	「森と海は一つ」新しい森づくり川づくり	関市	405	638,666	569,333
20	山の駅ふくべ	「木育は森から始めよう」によるふくべの森活用事業2016	美濃市	268	506,069	500,000
21	特定非営利活動法人 グリーンウッドワーク協会	伐って、使って、植える 広葉樹の森づくりとグリーンウッドワーク事業	郡上市	132	556,220	513,110
22	木曾川左岸遊歩道友の会	木曾川左岸遊歩道等周辺整備事業	可児市	924	1,020,724	626,757
23	みのかもアルプホルンクラブ	アルプホルンを吹こう	美濃加茂市	2,705	1,155,574	494,043
24	可茂森林組合	H28可茂南部100年の森づくりプロジェクト【エコ薪】でCO ₂ 削減せよ!	七宗町	62	525,908	512,954
25	特定非営利活動法人 美濃白川どんぐり会	落葉樹林植林・育成、河川環境保全事業	白川町	183	963,480	731,740
26	特定非営利活動法人 明日の稲津を築くまちづくり推進協議会	黒の田湿地及び周辺の里山活用整備活性化事業	瑞浪市	253	507,712	503,532
27	小里川ダム里山教室	2016秋の小里川ダム湖周ウォーキング	瑞浪市	241	308,295	308,295
28	自然育児 森のわらべ	「休日版 森わら広場」による森のようちえん普及事業	多治見市	224	629,506	442,612
29	中津川シデコブシの会	シデコブシ自生地・群生地の環境整備事業	中津川市	346	434,807	434,807
30	吉田地域活性化委員会	諏訪ヶ峰自然体験事業	恵那市	417	539,594	518,402
31	土岐川・庄内川源流の森委員会	土岐川・庄内川の源流の森の資源、恵みを見つけて活かす取り組みと上下流の交流を通して森、川、里づくりと担い手を育てる活動	恵那市	654	611,216	538,815
32	特定非営利活動法人 里山を守る会武並	里山・みんなの森づくり事業(余水対策工事、第4期活動事業)	恵那市	31	634,605	567,302

No	事業主体	事業の名称	活動場所	参加人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
33	やすらぎの森まもり隊	やすらぎの森自然保護活動	恵那市	67	496,800	496,800
34	いのちもり	自然の中で、誰もが遊び・学べる空間づくり&実際の体験活動	中津川市	178	3,954,391	790,414
35	ひるかわ里山活性化委員会	里山活性化事業	中津川市	73	431,640	431,640
36	飛騨金山登路瀬学校運営委員会	登路瀬・袋坂里地里山再生プロジェクト	下呂市	167	316,052	303,276
37	二本木生産森林組合	飛騨高山「彦谷の里」里山活用と広葉樹林育成事業	高山市	316	561,380	509,000
38	ひだの未来の森づくりネットワーク	フリーマガジンと協働した森林に関わる情報発信活動	白川村	107	585,375	511,872
計				13,891	27,259,859	17,805,076
県事務費					281,182	281,182
合計					27,541,041	18,086,258

17 森と木と水の環境教育推進事業(県事業)

No	学校名	所在市町村	緑と水の子ども会議	木育教室	参加人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	長森幼稚園	岐阜市		○	25	5,517,177	5,517,177
2	ながもり第二幼稚園	岐阜市		○	27		
3	岐阜市立加納幼稚園	岐阜市		○	74		
4	学校法人杉山第三学園うめま第一幼稚園	各務原		○	140		
5	若葉保育園	岐阜市		○	21		
6	加納西認定子ども園(加納西保育園)	岐阜市		○	22		
7	大垣市立東幼稚園	大垣市		○	33		
8	輪之内町立福束こども園	輪之内町		○	40		
9	垂井町立宮代保育園・幼稚園	垂井町		○	25		
10	垂井町立垂井幼稚園	垂井町		○	46		
11	垂井町立垂井西保育園	垂井町		○	42		
12	神戸町子育て支援センター	神戸町		○	32		
13	学校法人平野学園キートスガーデン幼稚園	大垣市		○	45		
14	大垣市立興文幼稚園	大垣市		○	66		
15	大野クローバー幼稚園	大野町		○	24		
16	関市立西部保育園	関市		○	50		
17	下牧保育園	関市		○	14		
18	牧谷保育園美濃市地域子育て支援センター	関市		○	21		
19	アップル子育てサポートセンター	郡上市		○	16		
20	美濃加茂市立山之上保育園	美濃加茂市		○	29		
21	学校法人杉山第三学園みたけ幼稚園	御嵩町		○	96		
22	かわい幼稚園	可児市		○	42		
23	スマイルネスト今渡保育園	可児市		○	10		
24	自然育児 森のわらべ 多治見園	多治見市		○	21		
25	いずみ保育園	土岐市		○	32		
26	みつば保育園	土岐市		○	36		
27	みなみ保育園	土岐市		○	56		
28	下石保育園	土岐市		○	19		
29	久尻保育園	土岐市		○	33		
30	山神保育園	土岐市		○	49		
31	中津川市児童センター	中津川市		○	18		
32	中津川市東児童館	中津川市		○	19		
33	中津川市西児童館	中津川市		○	20		
34	坂本ふれあい広場	中津川市		○	15		
35	高山市子育て支援センター	高山市		○	41		
36	増島保育園	飛騨市		○	180		
	幼稚園・保育園等	小計	0	36	1,479		
37	岐阜市立白山小学校	岐阜市	○		76		

No	学校名	所在市町村	緑と水の 子ども会議	木育 教室	参加 人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
38	笠松町立笠松小学校	羽島郡	○		105		
39	本巣市立外山小学校	本巣市	○		94		
40	輪之内町立福束小学校	輪之内町	○		50		
41	養老町立上多度小学校	養老町	○		14		
42	養老町立養北小学校	養老町	○		99		
43	養老町立養老小学校	養老町	○		407		
44	揖斐川町立揖斐小学校	揖斐川町	○		32		
45	揖斐川町立大和小学校	揖斐川町	○		191		
46	揖斐川町立北方小学校	揖斐川町	○		260		
47	揖斐川町立清水小学校	揖斐川町	○		18		
48	揖斐川町立小島小学校	揖斐川町	○		42		
49	揖斐川町立谷汲小学校	揖斐川町	○		143		
50	揖斐川町立春日小学校	揖斐川町	○		19		
51	池田町立宮地小学校	池田町	○		14		
52	池田町立池田小学校	池田町	○		53		
53	組合立養基小学校	池田町	○		132		
54	関市立博愛小学校	関市	○		34		
55	関市立瀬尻小学校	関市	○		225		
56	関市立倉知小学校	関市	○		155		
57	関市立板取小学校	関市	○		27		
58	関市立武儀西小学校	関市	○		19		
59	関市立武儀東小学校	関市	○		91		
60	美濃市立牧谷小学校	美濃市	○		154		
61	郡上市立高鷲北小学校	郡上市	○		39		
62	郡上市立西和良小学校	郡上市	○		12		
63	郡上市立大和第一北小学校	郡上市	○		13		
64	郡上市立和良小学校	郡上市	○		42		
65	郡上市立石徹白小学校	郡上市	○		4		
66	美濃加茂市立蜂屋小学校	美濃加茂市	○		478		
67	美濃加茂市立三和小学校	美濃加茂市	○		39		
68	美濃加茂市立山手小学校	美濃加茂市	○		215		
69	七宗町立神淵小学校	七宗町	○		72		
70	白川町立白川小学校	白川町	○		62		
71	可児市立旭小学校	可児市	○		190		
72	可児市立南帷子小学校	可児市	○		409		
73	御嵩町立伏見小学校	御嵩町	○		150		
74	瑞浪市立陶小学校	瑞浪市	○		133		
75	恵那市立東野小学校	恵那市	○		21		
76	恵那市立長島小学校	恵那市	○		201		
77	恵那市立明智小学校	恵那市	○		35		
78	中津川市立蛭川小学校	中津川市	○		31		
79	中津川市立付知南小学校	中津川市	○		21		
80	中津川市立付知北小学校	中津川市	○		57		
81	中津川市立福岡小学校	中津川市	○		68		
82	下呂市立萩原小学校	下呂市	○		59		
83	下呂市立尾崎小学校	下呂市	○		59		
84	下呂市立上原小学校	下呂市	○		123		
85	下呂市立中原小学校	下呂市	○		22		
86	下呂市立下原小学校	下呂市	○		15		
87	高山市立宮小学校	高山市	○		17		
88	高山市立栴尾小学校	高山市	○		24		
89	飛騨市立宮川小学校	飛騨市	○		27		
	小学校	小計	53	0	5,092		

No	学校名	所在市町村	緑と水の子ども会議	木育教室	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
90	岐阜市立三輪中学校	岐阜市	○		224		
91	揖斐川町立揖斐川中学校	揖斐川町	○		112		
92	揖斐川町立北和中学校	揖斐川町	○		92		
93	揖斐川町立谷汲中学校	揖斐川町	○		21		
94	関市立津保川中学校	関市	○		25		
95	郡上市立郡上東中学校	郡上市	○		72		
96	白川町立黒川中学校	白川町	○		40		
97	白川町立佐見中学校	白川町	○		15		
98	中津川市立蛭川中学校	中津川市	○		34		
	中学校	小計	9	0	635		
99	岐阜県立岐阜農林高等学校	北方町	○		168		
100	岐阜県立大垣東高等学校	大垣市	○		20		
101	岐阜県立加茂農林高等学校	美濃加茂市	○		78		
102	岐阜県立恵那農業高等学校	恵那市	○		8		
	高等学校	小計	4	0	274		
103	岐阜県立揖斐特別支援学校	揖斐川町	○		33		
104	岐阜県立加茂特別支援学校	美濃加茂市	○		32		
	特別支援学校等	小計	2	0	65		
	合計		68	36	7,545		
	ぎふ木育交流会、ぎふ木育キャラバン、ぎふ木育指導者研修の開催				1,759	3,152,096	3,152,096
	木育拠点の整備				-	25,919,987	25,919,987
	総合計				9,304	34,589,260	34,589,260

17-2 森と木と水の環境教育推進事業(市町村補助)

No	事業主体	実施学校名	実施内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	揖斐川町	揖斐小学校、北方小学校 小島小学校、谷汲小学校 春日小学校 揖斐川中学校、谷汲中学校	マイ箸作り、紙すき体験、キーホルダー作り、デザートスプーン作り、ツリークライミング、水源地の見学等	414,223	414,223
2	池田町	宮地小学校、池田小学校	マイ箸・マイスプーンづくり、自然観察、徳山ダム見学等	312,600	246,140
3	関市	武儀西小学校、武儀東小学校 博愛小学校	分水嶺公園の見学、長良川源流域の見学、野鳥の巣箱の設置、武儀川流域の見学等	248,954	248,954
4	美濃加茂市	蜂屋小学校、山手小学校	グリーンオリエンテーリング、ギフチョウが生息する森の観察	447,334	407,354
5	可児市	南帷子小学校	木を使った遊び道具作りとそれを使った自然体験	378,884	346,396
6	中津川市	付知北小学校	地元の木材を利用したベンチの制作	142,368	142,368
	合計	16校		1,944,363	1,805,435

18 森から生まれる環境価値普及促進事業

18-1 森から生まれる環境価値普及促進事業(県事業)

No	実施内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	清流の国ぎふJ-VERの県内外への普及啓発・販売促進：J-VER活用相談窓口の開設、企業等への訪問PR、県内外イベントのブース出展、セミナーの開催、新聞広告の掲載等	2,980,800	2,980,800
	県事務費	174,748	174,748
	合計	3,155,548	3,155,548

18-2 森から生まれる環境価値普及促進事業(市町村・団体等補助)

No	事業主体	所在地	区分	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	ヤングビーナス 薬品工業株式会社	坂 祝 町	カーボン・オフセット 商品の開発	入浴剤製造過程にかかるカーボン・オフセット	410,000	180,000
2	美濃白川麦飯石 株式会社	白 川 町	カーボン・オフセット 商品の開発	トマトジュース、麦飯石パウダー、 麦飯石製造に伴うCO ₂ 排出量の カーボン・オフセット	250,000	120,000
3	千古乃岩酒造株 式会社	土 岐 市	カーボン・オフセット 商品の開発	清酒製造過程にかかるカーボン・オフセット	432,000	200,000
合計					1,092,000	500,000

19 エコツーリズム促進事業

19-1 エコツーリズム促進事業(県事業)

No	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	エコツーリズム連携会議の開催、エコツーリズム経営セミナーの開催	422,339	422,339
合計		422,339	422,339

19-2 エコツーリズム促進事業(市町村・団体等補助)

No	事業主体	所在地	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	みん・まち・美濃白川	白川町	<ul style="list-style-type: none"> 推進体制やネットワークの整備・強化 エコツアーのガイダンス及びプログラムの作成 エコツアーの企画 等 	602,664	602,664
2	NPO法人福寿の里自然倶楽部	恵那市	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源等の整備 ガイド等の育成 パンフレット、ホームページ等の作成 	171,000	171,000
3	NPO法人白川郷自然共生フォーラム	白川村	<ul style="list-style-type: none"> ガイド等の育成 地域資源等の整備 	1,132,911	1,132,911
4	NPO法人飛騨市・白川郷自然案内人協会	飛騨市	<ul style="list-style-type: none"> 推進体制やネットワークの整備・強化 エコツアーのガイダンス及びプログラムの作成 ガイド等の育成 等 	214,454	214,454
5	株式会社美ら地球	飛騨市	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源等の整備 ガイド等の育成 	784,372	784,372
6	石徹白地区地域づくり協議会	郡上市	<ul style="list-style-type: none"> 推進体制やネットワークの整備・強化 地域資源の調査及び資源活用の検討 ガイド等の育成 等 	1,436,631	1,436,631
合計				4,342,032	4,342,032

20-1 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業 (地域セミナーの開催)

No	開催日	行事名	開催場所	参加人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	7月24日(日)	「ストップ外来生物」シンポジウム	岐阜県博物館	95	291,379	291,379
合計				95	291,379	291,379

20-2 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業(県事業)

No	開催日	行事名	開催場所等	人数等	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	6月11日(土)	清流の国ぎふ森林・環境税事業報告会 飛騨	飛騨・世界生活文化センター(高山市)	41	2,402,327	2,402,327
2	6月18日(土)	清流の国ぎふ森林・環境税事業報告会 東濃	パロー文化ホール(多治見市)	39		
3	6月26日(日)	清流の国ぎふ森林・環境税事業報告会 中濃	県立森林文化アカデミー(美濃市)	27		
4	7月2日(土)	清流の国ぎふ森林・環境税事業報告会 西濃	ソフトピアジャパンセンター(大垣市)	32		
5	7月9日(土)	清流の国ぎふ森林・環境税事業報告会 岐阜	岐阜県図書館(岐阜市)	37		
6	7月8日(金)	第1回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価委員会開催	岐阜県庁	6		
7	7月30日(土) 7月31日(日)	ぎふ木育キャラバン・ぎふ山の日フェスタで森林・環境税 PRブース	JR岐阜駅周辺	3,000		
8	10月上旬	H27年度森林・環境税活用事業紹介パンフレットの作成・配布	県内各所	6,000		
9	10月9日(日)	全国植樹祭1周年記念大会、森と木とのふれあいフェアで森林・環境税PRブース	谷汲緑地公園			
10	10月22日(土) 10月23日(日)	岐阜県農業フェスティバルで森林・環境税PRブース	県庁前公園			
11	11月上旬	H27年度森林・環境基金事業成果報告書の作成・配布	県内各所	400		
12	12月16日(金)	第2回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価委員会開催	岐阜県庁	7		
13	1月下旬	第2期清流の国ぎふ森林・環境税周知チラシの作成・配布	県内各所	230,000		
14	1月下旬	第2期清流の国ぎふ森林・環境税周知ポスターの作成・配布	県内各所	1,300		
15	2月26日(日)	第5回緑豊かな清流の国ぎふづくり県民フォーラム	岐阜県水産会館	97		
16	3月24日(金)	第3回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価委員会開催	岐阜県庁	9		
合計					2,402,327	2,402,327

I～V共通 市町村が提案する事業への助成

21 清流の国ぎふ市町村提案事業(市町村補助)

No	事業主体	事業の名称	実施場所	内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	岐阜市	里山環境保全事業	ながら川ふれあいの森(生活環境保全林)	小学生を対象とした森林教室 散策路における木製手摺、 木道設置	3,707,640	3,707,640
2	岐阜市	ながら川ふれあいの森休憩 施設再整備事業	ながら川ふれあいの森	百々ヶ峰山頂付近に東屋1棟 を整備	4,705,560	1,942,840
3	羽島市	生物多様性(イタセンパラ) 普及啓発活動	羽島市内	イタセンパラの啓発	500,773	500,773
4	各務原市	遊歩道および住宅団地周辺 の里山林修復安全事業	各務原市那加扇平 地内	遊歩道周辺の樹木の枝打、伐採、 病虫害被害木や危険木等の除去	1,080,000	1,080,000
5	各務原市	アルゼンチンアリ防除対策 事業	各務原市内	特定外来生物アルゼンチンア リの防除	758,307	758,307
6	山県市	住民参加の里山整備事業	高富・高木・梅原・ 小倉・椎倉・岩佐 地内	住民参加の里山整備モデル事業	6,393,600	4,500,000
7	瑞穂市	瑞穂市図書館分館「ぎふ木 育ひろば」拡充事業	瑞穂市図書館分館	木製書架1台、木製フレーム のソファ5脚設置	1,188,000	594,000
8	瑞穂市	ハリヨ公園整備事業	瑞穂市内	ハリヨの生息状況確認調査及 び広報	2,651,400	1,421,280
9	北方町	住民との協働による糸貫川環 境保全プロジェクト事業	北方町内糸貫川流域	住民と協働した糸貫川の環境 保全のための取組、体制整備	4,491,848	4,491,848
10	岐南町	新庁舎木製ベンチ等設置事業	岐南町新庁舎	既設コンクリート製ベンチ に、県産材で天板を設置	1,000,000	500,000
11	大垣市	間伐材を活用した間伐材ベ ンチの幼児園・幼稚園施設 への設置	市内幼稚園・ 幼児園 11箇所	市内産間伐材ベンチ25台を 11の幼稚園・幼児園に設置	918,000	459,000
12	輪之内町	本戸輪中堤整備事業	輪之内町本戸地内	環境副読本作成、環境講座開 催、住民協働による県産材使 用の柵設置	3,886,332	3,886,332
13	養老町	養老三滝里山林活用促進整備事 業(直江の滝 散策路整備事業)	養老町養老公園字 小谷山	養老三滝近辺の森林散策道の 整備	4,368,600	4,368,600
14	関ヶ原町	関ヶ原町森から川へのつな がり事業	関ヶ原町内及び河川 環境学習実施場所	子どもたちへの清流教室 県産材活用馬防柵の設置体験	2,084,227	2,077,747
15	揖斐川町	全国育樹祭跡地を活用した体 験型「森のようちえん」事業	揖斐川町 谷波名礼地内 (全国育樹祭跡地)	「森のようちえん」の運営計画 策定、木育勉強会、体験イベ ント開催	976,071	976,071
16	揖斐川町	揖斐川上流に実のなる木を植 えよう大作戦(徳山ダム上流)	揖斐川町開田地内 (徳山ダム上流 通称コア山)	ダム湖のコア山でのコナラ、 ミズナラ等の植樹、施肥など 保育活動	1,197,520	1,197,520
17	揖斐川町	つなごう!森と海そしてわ たしを～いびがわキッズ探 検隊2016～	「ふじはし星の家」 周辺施設 (揖斐川町鶴見)	ふじはし星の家での宿泊体 験、揖斐川町の源流探検 カワゲラウォッチング 揖斐川河口の漁協訪問等	507,210	507,210
18	池田町	池田山協働の森づくり事業	池田町宮地、 片山、藤代	山頂での小中学生の広葉樹植栽 池田山の車道沿い及び登山道 沿いの枯損木等伐採	590,882	588,108
19	大野町	「おおの木育フェア2016」 開催事業	大野町運動公園 及び散策道 (森林空間)	町内保育士、地元企業や団体 による木育ワークショップ、 木育に関する講演会、自然探 索ツアー等の開催	7,273,022	4,014,000
20	大野町	大野町木育推進事業	大野町役場福祉課	地産地消の木のおもちゃの開発 木育に関する研修会の開催	2,753,545	1,004,000
21	美濃市	「絆の森」整備事業	美濃市極楽寺地内、 美濃市長瀬地内	美濃市の里山林における、枯 損木や倒木の処理、案内看板 の設置、樹木診断等の実施	891,000	891,000
22	美濃市	美濃市木育推進事業	市内6保育園・ 1幼稚園など	「みの赤ちゃん木育ひろば」の 運営、保育園等での木育ワー クショップ・木のおもちゃ開発、 プレーパーク実施	5,320,000	4,061,000
23	美濃市	美濃市里山の恵み推進事業 (古城山)	古城山環境保全 モデル林	里山づくり体験教室(竹林伐 採、薪づくり、伐採竹を使っ た階段作り等)の開催	800,000	800,000
24	美濃加茂市	みのかも里山整備体験モデ ル事業	美濃加茂市 山之上町地内	地域住民等を対象に森林整 備体験講座(年6回)を開催し 1.7haをモデル的に整備	4,837,363	4,500,000
25	美濃加茂市	加茂野交流センター 県産材木製家具導入事業	加茂野交流センター	県産材(ブナ、圧縮スギ、アヘマキ) を使ったテーブル、椅子の設置	7,322,400	3,538,000

No	事業主体	事業の名称	実施場所	内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
26	可児市	地元住民を生かしたフィールド整備事業(羽生ヶ丘団地)	可児市 羽生ヶ丘地内	住民の安全確保の為に伐採・剪定。 団地住民に対し、里山案内人 講座の参加を促す	5,551,200	3,868,240
27	可児市	緑の資源のネットワークづくり	可児市我田の森 ほか	里山案内人育成講座でチェン ソー、刈払機の安全講習実施。 過去受講者へ里山観察会を開催	827,563	806,876
28	可児市	特定外来生物(オオキンケイ ギク)防除事業	可児市内	特定外来生物オオキンケイギ クの防除	2,062,108	2,062,108
29	可児市	久々利城跡、歴史資産として の里山整備活用事業	可児市久々利	歴史講座や里山散策としての利 用のため、散策路や竹木伐採、 除草を、地元委員会やボラン ティア参加者で実施	4,527,879	4,527,879
30	坂祝町	アルゼンチンアリ防除対策 事業	坂祝町内	特定外来生物アルゼンチンアリ の防除	544,460	544,460
31	坂祝町	坂祝町恵みの森づくり事業	坂祝町勝山、 加茂山	地域住民が人里・農地に隣接 する竹林を伐採。破碎処分し、 若竹の発生を抑制するために 現場に敷き詰める	4,307,708	4,307,708
32	川辺町	米田富士(米田城跡)登山道 整備および住民参加環境教 育事業	川辺町福島、 下川辺	住民による階段や看板の設置、 不用木等の伐採。ベンチ等の 設置。パンフの作成、管理道 整備、児童等の植樹体験	4,327,763	4,204,833
33	八百津町	見行山周辺施設整備事業	見行山登山道	公衆トイレ(無水トイレ)の整備、 案内看板(県産材)の設置	25,598,160	2,519,460
34	白川町	雑木林活用講座	笹平どんぐりの森	地元住民等への雑木林の手入 れの技術講習会、意見交換会、 安全講習会・前年度参加者へ のスキルアップ講座	1,078,800	1,078,800
35	白川町	水源の森づくり川上・川下 交流事業	笹平高原グラウンド、 笹平どんぐりの森	三重県漁連との森林整備活動 交流(植樹、下刈り等)、美濃 白川山の日のつどい(森林散 策、クイズラリー等)	1,230,000	1,200,000
36	御嵩町	町民参加による環境モデル 林整備事業	御嵩町御嵩字北山 (町有林)他	ボランティアとの協働による除 伐、植栽、林地残材の有効活 用による事業のPR、在来植生 を母樹とする苗木の育成	2,907,211	2,907,211
37	御嵩町	生物多様性を維持し観察し やすい環境を整える湿地保 全事業	前澤湿地	湿地の保全事業	486,000	486,000
38	多治見市	貴重な地域固有の植物が生息 する里山を守り・育てる事業	多治見市内	希少植物(シデコブシ、ハナノ キ)の保全	677,994	677,994
39	多治見市	たじみエコカレッジ運営事業	多治見市内	市民向け環境講座の開催	1,307,915	1,205,895
40	多治見市	多治見市内の土岐川及び主 な河川のアレチウリ植生調査	多治見市内河川	アレチウリの繁茂状況調査	980,000	980,000
41	土岐市	陶史の森里山環境整備事業	陶史の森	陶史の森の遊歩道に設置する 看板を県産材で製作 遊歩道内の陸橋を改良	513,000	513,000
42	中津川市	シデコブシ等重要自生地保 全事業	中津川市内	希少植物(シデコブシ・ハナノ キ)の重要自生地の調査、保全対策	2,190,650	2,154,040
43	中津川市	自然共生地域づくり推進事業	中津川市内	地域住民が主体となった自然 共生地域づくりの各施策の展開	4,090,490	3,997,200
44	中津川市	特定外来生物の分布調査及 び駆除活動推進事業	中津川市内全域	特定外来生物(オオキンケイ ギク等)の分布調査と駆除活動	3,874,500	3,874,500
45	恵那市	恵那市里山林整備・森林環 境教育講座事業	恵那市内、 中津川市内	山しごと手習い塾(密度管理と選 木、安全な伐採方法など) 市内小学生を対象とした体験活動	1,493,100	1,493,100
46	恵那市	恵那病院の木利活用事業	恵那病院	造成地に生育していたナラを 活用した家具の設置	4,860,000	2,320,420
47	高山市	乗鞍山麓五色ヶ原の森新規 ルート整備事業	五色ヶ原	五色ヶ原の森新規ルート整備 のための設計	2,910,400	2,910,400
48	高山市	生物多様性 特定外来植物 防除事業	高山市内	特定外来生物(オオキンケイ ギク等)の防除	2,429,428	2,321,280
49	飛騨市	生物多様性保全対策事業	飛騨市内	特定外来生物(オオキンケイ ギク等)の防除	4,359,669	4,359,669
50	飛騨市	池ヶ原湿原保全事業	飛騨市内	木道・遊歩道の整備	56,397,600	4,500,000
計					209,736,898	112,186,349
県事務費					26,500	26,500
合計					209,763,398	112,212,849

清流の国ぎふ森林・環境税条例

平成二十三年岐阜県条例第四十五号
改正平成二十四年岐阜県条例第七号
改正平成二十八年岐阜県条例第五十八号

(趣旨等)

第一条 この条例は、全ての県民がその恩恵を享受している森林及び河川の有する県土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の確保その他の公益的機能の重要性に鑑み、その公益的機能の維持増進を図るための事業に必要な財源を確保するため、清流の国ぎふ森林・環境税として、岐阜県税条例(昭和二十五年岐阜県条例第二十二号。以下「県税条例」という。)に定める県民税の均等割の税率の特例を定めるものとする。

2 県民税の均等割のうち、次条及び第三条の規定により加算した額に係るものを「清流の国ぎふ森林・環境税」と称する。

(個人の県民税の均等割の税率の特例)

第二条 平成二十四年度から平成三十三年度までの各年度分の個人の県民税の均等割の税率は、県税条例第二十四条の規定にかかわらず、同条に定める額に千円を加算した額とする。

(法人の県民税の均等割の税率の特例)

第三条 平成二十四年四月一日から平成三十四年三月三十一日までの間に開始する各事業年度若しくは各連結事業年度又は地方税法(昭和二十五年法律第二百二十六号)第五十二条第二項第四号の期間に係る法人の県民税の均等割の税率は、県税条例第三十二条第一項の規定にかかわらず、同項の表の上欄に掲げる法人の区分に応じ、それぞれ当該下欄に定める額に、当該額に百分の十を乗じて得た額を加算した額とする。

2 前項の規定の適用がある場合における県税条例第三十二条第二項の規定の適用については、同項中「前項」とあるのは、「清流の国ぎふ森林・環境税条例(平成二十三年岐阜県条例第四十五号)第三条第一項」とする。

(基金への積立て)

第四条 知事は、清流の国ぎふ森林・環境税に係る収納額に相当する額から清流の国ぎふ森林・環境税の賦課徴収に要する費用の額を控除して得た額を、清流の国ぎふ森林・環境基金(清流の国ぎふ森林・環境基金条例(平成二十三年岐阜県条例第五十一号)に基づく清流の国ぎふ森林・環境基金をいう。)に積み立てるものとする。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成二十四年四月一日から施行する。

(県税条例附則第五条の二の規定の適用がある場合における個人の県民税の均等割の税率の特例)

2 県税条例附則第五条の二の規定の適用がある場合においては、第二条中「第二十四条」とあるのは、「附則第五条の二」とする。

清流の国ぎふ森林・環境基金条例

平成二十三年岐阜県条例第五十一号

(設置)

第一条 森林及び河川の有する県土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の確保その他の公益的機能の維持増進を図るための事業に要する資金に充てるため、清流の国ぎふ森林・環境基金(以下「基金」という。)を設置する。

(積立て)

第二条 基金として積み立てる額は、次に掲げる額の合計額として一般会計歳入歳出予算で定める額とする。

- 一 清流の国ぎふ森林・環境税条例(平成二十三年岐阜県条例第四十五号)第四条の規定により基金に積み立てるものとされている額
- 二 前条に定める基金の設置の目的のために寄附された寄附金の額

(管理)

第三条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

- 2 基金に属する現金は、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。

(運用益の処理)

第四条 基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上して、基金に編入するものとする。

(繰替運用)

第五条 知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

(目的外の取崩し)

第六条 知事は、基金に属する現金を預貯金等(預金保険法(昭和四十六年法律第三十四号)第二条第二項に規定する預金等及び農水産業協同組合貯金保険法(昭和四十八年法律第五十三号)第二条第二項に規定する貯金等をいう。以下同じ。)として金融機関に預入れし、又は信託している場合において、当該金融機関に係る保険事故(預金保険法第四十九条第二項各号に掲げる保険事故及び農水産業協同組合貯金保険法第四十九条第二項各号に掲げる保険事故をいう。)が発生したときは、当該金融機関に対する債務(借入金に係る債務及び保証契約に基づく債務をいう。)と当該預貯金等に係る債権を相殺するため、基金を取り崩すことができる。

(委任)

第七条 この条例に定めるもののほか、基金に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、平成二十四年四月一日から施行する。

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会規則をここに公布する。

平成二十五年四月一日

岐阜県知事 古 田 肇

岐阜県規則第六十二号

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会規則

(趣旨)

第一条 この規則は、岐阜県附属機関設置条例(平成二十五年岐阜県条例第一号)第二条の規定に基づき、清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会(以下「審議会」という。)の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第二条 審議会は、次の事項を調査審議する。

- 一 清流の国ぎふ森林・環境基金条例(平成二十三年岐阜県条例第五十一号)に基づく清流の国ぎふ森林・環境基金を財源とする事業(以下「基金事業」という。)の実施後の評価
- 二 基金事業についての提言
- 三 その他基金事業に関する事項

(組織)

第三条 審議会は、委員十人以内で組織する。

2 委員は、学識経験を有する者その他知事が適当と認める者のうちから、知事が任命する。

(委員の任期)

第四条 委員の任期は、二年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長)

第五条 審議会に会長を置き、委員のうちから互選する。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第六条 審議会の会議は、会長が招集する。

2 審議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

4 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて意見を述べさせることができる。

(庶務)

第七条 審議会の庶務は、林政部恵みの森づくり推進課において処理する。

(委任)

第八条 この規則に定めるもののほか、審議会の組織及び運営について必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

平成29年4月1日現在

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会 委員名簿

[任期：平成29年4月1日～平成31年3月31日]

(50音順 敬称略)

氏名	所属・役職等	備考
かさ い ひろ まさ 笠井 博政	株式会社OKB総研 OKB農林研究所 所長	
かた ぎり た え こ 片桐多恵子	学校法人岐阜済美学院 中部学院大学 短期大学部学長・大学副学長	
き だ まり こ 木田まり子	弁護士	
こ み やま あきら 小見山 章	国立大学法人岐阜大学 名誉教授・フェロー(応用生物科学部)	
たか ぎ あき よし 高木 朗義	国立大学法人岐阜大学 工学部 教授	
たけ なか まさ こ 竹中 昌子	財団法人岐阜県地域女性団体協議会 会長	
とく ち なお こ 徳地 直子	国立大学法人京都大学 フィールド科学教育研究センター 教授	
ところ ひろ し 所 洋士	公認会計士	
8 名		





【問い合わせ先】

岐阜県 林政部 恵みの森づくり推進課
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1
電話：058-272-8472(直通)
FAX：058-278-2702
E-mail：c11513@pref.gifu.lg.jp